京城日報

朝刊　朝夕刊合せて十六頁
本紙定價　一箇月金一圓二十錢　前金
廣告料　五號活字一行　特別
發行兼編輯人　印刷人
發行所　京城太平通一丁目　合資會社　京城日報社　振替京城三〇〇番

廿一箇條要求交渉の解剖（八）

東部内蒙古に就いて

早大教授　青柳篤恒

一、東部内蒙古に就ての條約の正文から紹介すれば、

『第四條　日本國臣民が東部内蒙古に於て支那國人民と合辨に依り農業及附隨工業の經營をなさんとする時は支那國政府之を承認すべし』

とかうである。日本政府最初の要求に於いて東部内蒙古の問題が、いつも南滿洲問題と同資格として提出せられて居たのに對し、支那政府は終始之を否認し去つて、二月十二日支那國政府提出の對案には一語半句も東部内蒙古問題に及んで居らなかつた。日本政府が四月二十六日提出の修正案には、東部内蒙古に關する條項を全然南滿洲問題と切り離し獨立して左の四箇條のみを要求したのであつた。

一、支那國政府は將來東部内蒙古の各種租税を擔保として外國より借款を爲さんとするときは先づ日本政府に向つて商議すべきことを允諾す。

二、支那國政府は將來東部内蒙古に於て自國の資金を以て鐵道を敷設すべく若し外債を要する時は日本國政府に向つて商議すべきことを允諾す。

三、支那國政府は外國人の居住貿易の爲めに東部内蒙古に適當の地點を開放すべきことを允諾す。其地點及開埠章程は支那國政府と日本國公使に協議の上決定すべし。

四、東部内蒙古に於て日支兩國民の合辨に依り農業及附隨工業の經營をなさんとする時は支那國政府之を允許すべし

此の日本政府の讓歩に對して、支那政府も亦議に東部内蒙古問題に對しては嚴重に取り合はざりし態度を改めて、五月一日其提出せる最後修正案に於いては、日本政府提出の四箇條の内、一、二、三の三箇條のみ、修正の上大體に於て承諾の意思を表明して來たが、四の一箇條即ち本問題の一箇條に限り絶對に之れを否認して一向に取り合はなかつた。其後遂に日本政府の最後通牒となり、此の條文の成立を見たのであつた。

茲に重大なる問題は、東部内蒙古なるもの、區域は如何といふことである。

第三十六帝國議會に於いても、此の重大問題に對する質問は其議場を緊張せしめたる中心問題であつた。五月二十二日國民黨の伊東知也氏の質問に對し、時の加藤外相は極めて簡單に、

『今日此場合に於て言明することは甚だ不得策と信じますから答辯いたしませぬ』

と答へ、更に六月三日國民黨總理犬養毅氏の質問に對しては、

『この區域如何といふことについては先日豫算委員會に於て秘密會を要求してお話したことであります。此席で再び繰返すことの出來ないのを甚だ遺憾といたします。（中略）其區域は隨分廣いのでありますから』

といふて居る。（續）

世界をめぐりて（下）

林歌子女史談

さて只今世界各國に於いて問題となつて居るのは、禁酒の問題でございます。我國では未成年者禁酒法が出來て居りますが、これは將來の國民の爲め非常な幸福であると思ひます。亞米利加は御承知の通り禁酒國で、あり、それから加奈陀の一部が禁酒國とされて居りますが、其他は全部禁酒されて居る處はなく、禁酒大會に集まつた五十九箇國の人々は何れも熱心に其國の禁酒を圖つて居ります。殊に佛蘭西の人々は酒に依つて生ずる犯罪者が千九百二十年に九萬人からあつたと云ふことを例證を擧げて話して居りました。

日本は未成年者の禁酒國でありますが、全體の人口を七千萬とし之等未成年者を三千萬人と見ますと、殘り四千萬人が飲酒をする人々であります。其半分を女と見ますと、女はあまり飲酒を致しませんから殘りの二千萬人が飲酒をして居ることになります。此の二千萬人の爲めに酒に近づけないやうにすれば、やがては全部恐ろしい酒の害から救ふことが出來るやうにならうと思ひます。私共は其爲めに大に努力しなくてはなりません。

現今世界の人口は全部で約十七億であります。其中で白人種が五億、黄色人種が五億、銅色褐色其他の有色人種が約七億であると申します。

これ等の人々は何處迄も互に睦まじく結ばれ、一人の神を父としなければならぬ。同じ兄弟として互に血を流し合ふて戰ふと云ふことはあり得べからざることであります。前に職業を見たことをお話いたしましたが、今後若し不幸にして戰爭でもするやうになれば、それこそ人類の絶滅すべき時であります。何故ならば文明の進歩した機械力を用ひ競ふて血を流し、人を傷けることをするのであります。數萬の兵の限りなき多くの機械があらうとも精巧な機械の前には一たまりもなく、打碎かれ行くべきは明かなことであるからです。一體人類と云ふものは何處へ行くべきものか、それとも下つて行くものでありませうか。私共は如何に何でも世は進み行くものであると云ふことを種々の事實に依つて信ずるものであります。私共が世界の古き歴史を見、博物館等を見ますと、特殊な戰爭の遺物のみを見せつけられます。然しながら十九世紀以後を見ますと、人道の光りが輝いて居ります。奴隷解放のやうなものもそれであり、赤十字社の起つたのもそれであり、依つて救世事業などの起つたのも人道の聲でなくて何でありませうか。

同胞は確に血を流して戰ふべきではなくて、戰と戰との戰ひを爲すべきものであることを切に語つて居ると思ひます。

此の平和問題に就ては國際聯盟のことは、平和に解決したいと云ふので、目下五十四の國々が之に加盟して居ります。日本の渡邊夫人も士を始めとして四百餘の事務員が日夜其爲めに働いて居ります。これには米國は加盟して居りませんが、それは平和に不熱心だからではなく、米國の婦人連も平和の爲には熱心に盡して居り、驚くべき勢力を有つて居ります。

私共世界の婦人は何處までも共に手を握り合つて、此の世界平和の爲めに起ち、若し男子が武器を採つて戰ふ如きことあつたなら、全婦人が立つて戰線をさへぎる位の覺悟を有つて居らなければならぬ。それには私共は正しきものを信ずると云ふ確乎たる信念を築び、昨日よりは今日、今日よりは明日と進み行くやうに、各が自分を教育して行かなければならぬと思ひます（終）

政變を豫測する材料さへない

首相を訪問した高橋總裁語る

政友會總裁高橋是清氏は四日午後一時政友會の爲め首相官邸に加藤首相を訪問し一時間餘に亘つて會見したが會見後の態度は頗る注目されて居る。政變說の流布さるゝ今日であるが政變說の如きは絶無であつて、十二日會見は何事を措て居たかと云へば、先頃の本部會議の加藤首相と會見に關して高橋總裁は左の如く語つた。『我輩の本日加藤首相と會見したのは、政友會の以來絶えて久しく會見せざる爲め敬意を表する意味に於ての會見に過ぎない從つて政見の交換といふ譯でもなく、此の時に於ける談話は只閣下の健康に就ての話やら國事の事等で政變說の如きは何等の根據も無い事であるから私の希望は今日まで國事の上には盡力して居る。[illegible]

無線電信と日常生活

無線電話は無線電信と共に近代に於ける世界的大發明の一つであつた。其の發明の當時は目的に於て狹隘なる範圍に止り、從來の如何なる大發明の變遷に於いても見る事の出來ない現象である。彼の無線電信なるものは既に二十餘年前の發明に係り、時々遭難船舶より救助を求むる通信に成功せる或は時の出來事より見て其の價値を認められて居たが、現今の如き巨大なる發達をなしたのは、實に近年の事であるが、是を一般に使用せんとするには普通の有線電信に於ける如く[illegible]

「コード」に關する知識及び相當の習熟を要する事が勿論である。從つて其實用的範圍は比較的制限されたのであるが、無線電話に於ては何等の豫備知識と熟練とを要する事なくして有線電話に於けるが如く通話する事が出來、然も其送話裝置は極めて簡單に設置し得るのであるから、其の普及範圍の擴張は實に急激なる傾向がある。

現に米國に於ては一昨年中無線受話裝置を有するものは僅に五萬に過ぎなかつたのであるが、昨年中は一躍して百萬に達し、尚今後益々増加する傾向を示して居り、從つて是に對する電波擴張裝置も亦續々增加するのである。斯くの如く米國に於ては既に無線電話加入者は百萬に達し、然も一組の受話器を通じて數人同時に聽き得るのであるから、或る一時に米國の聽取人數を推定すれば數百萬人が同時に聽き得る譯である。斯くして無線受話裝置の需要は益々增加し從つて此の機器の製造は大工業の一つとなつたとの事である。

米國に於ける無線電話の急激なる發達は娛樂の方面、例へば音樂オペラ合奏演說等を自宅に於て聞き得ると云ふ便利があるばかりでなく、重要なる日常生活の必要機關として他に大なる利益がある。即ち合衆國に於ける全人口の約三分の一は都會を離れた郊外生活者であつて其の通信機關として今後無線電話を使用しつゝあると[illegible]

種の話

◇タンク　の發明の動機は、歐洲戰爭中タンクが發明されて非常な成績を擧げ、戰勝の一大原因を作つたと云はれて居るが、此の大發明の動機に就いては餘り知る人がない、此の大發明の動機を與へた者は「パンジョリン」と云ふアフリカ中部に住める動物で、全身堅い甲を以て被はれ其長い尾を以て敵の襲擊に遇ふと身體を丸めて何んでしまひ球の樣になる。此の動物を見て動車を装甲して防禦装置を施し、其の前面に銃や砲を備へ附けてタンクを發明するに至つたのである。

◇スケーチングテニス　氷上で冰滑の靴を穿ちてテニス試合をしたら愉快な事であらうと考へて今年米國イリノイス州のグレンコーの野外遊技場の愛好者はスケーチング、テニスを創案し氷上にコートを作りネットを張つてテニス試合をした所非常な好評を博したのであるが、此新遊技は今後每冬至る處で流行するであらうと豫期されてゐる

帝通支局發展

京城帝通總局では昨年十一月京城に支局を開設すると共に朝鮮総督府及朝鮮各新聞社の其他の經濟通信の供給を受け居る關係上非常な好評を得て居るが京城にも新聞經濟內に於て鮮內各新聞に通信を配給しつゝありしが近時新聞紙の激增及び加入者多くなりに依つて、本社の許可を得て近く支局を開設すると同時に本府に移して、更に京城電話の活用と相俟つて飛躍を圖る事となつた[illegible]

中央史壇

日支關係研究號

日支關係問題論　久米邦武
日支交通の沿革　松井等
支那政型の變遷　稻葉君山
支那の見方　三宅雪嶺
日支歸化人關係　中村久四郎
支那の傳說　宮原民平
和漢數學の比較　三上義夫
支那の演劇　岡田松之助
山東地方の古傳說　那波利貞
日支飲食物關係　中村久四郎
日支關係の考察　赤岡又次郎
遣唐使問題　西岡虎之助
支那家庭の情味　後藤朝太郎
支那建築の關係　伊東忠太
日支社會思想　高須芳次郎
支那の佛教　鷲尾順敬
入宋僧念救　小柳司氣太
支那の教育　松井等
支那の繪畫　笹川臨風
元寇役前後の日支　[illegible]
支那を中心の東洋問題
漢學の日本影響　岡田正之

特別號　定價壹圓　（送料）
◯問題の女性　◯日本宗教史　國際問題研究　國史講習會

東京市外大井町　國史講習會　振替東京一六八五

日本自動車學校

東京蒲田驛前（東洋第一）（參觀歡迎）

自動車運轉手技術　自動車科二ケ月　航空科四ケ月　尋常小學卒業生無試驗入學許可　入學申込は學校へ　ハガキ（學則八十頁無代進呈）

國際式騰寫機

あらゆる騰寫機に卓越せる

總督府、道廳、郡廳、各銀行會社納品
京日特撰最新式の騰寫機

特徴
謄寫の如く原紙の上をルーラーでころがして印刷する不便を除き、原紙を傷ずることなく、むら斑に印刷明、且つ手を汚することなく、機の洗滌もせず、其まゝ色刷もされ、殊に草帋專用の印刷自由にして構造特殊の考案のもとに製作されたるを以て國式機の數倍の印刷能力を有する最新式騰寫機

附屬品一切品揃　其他タイプライター用原紙及びインキ類各種

あらゆる點に於て卓越せる本機の御使用により好成績を舉げられんことを（御詮次第カタログ送呈）

朝鮮總代理店　京城太平通り　合資會社　京日代理部　振替京城三〇〇番　電話本局長二七四八番

价川輕便鐵道

大正十一年五月一日改正

朝鮮平安南道价川郡价川里

[illegible]

現代之權威建築界

文化的　耐震的　耐火的　耐水的　耐久的　造

セメント瓦　鐵筋入張瓦

特許セメント瓦

京城漢江通六番地

製造株式會社

長電話龍山二四番

運動具

大阪北區櫻橋　日本體育

▲簡易貸付

債券七掛、公債八掛擔保にて（案内進呈）
日歩百圓以上は二錢八厘　多少に拘らず手續に便利です

▲信託預金

利率普通年七分五厘　特別年七分九厘程度（案内進呈）

東京麹町區内山下町日本勸業銀行構内　日本勸業信託株式會社　振替東京六二九〇〇（電話銀座自二四三五至二四三九）

勸業債券月報社改メ　日本勸業株式會社

▲公債株式現物賣買　▲商品切手賣買

▲八十圓十九回　五十圓附　新債券

債券相場

當相場四月十四日マデ

[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

（多數の御取引は御相談）本店日本勸業銀行構内（電話銀座）　福岡市博多下呉服町　日本勸業證券株式會社福岡支店

勸業債券月報社

結核專門

古賀病院

九州線鳥栖驛前

最新刊

法學博士　商業政策
文學博士　統計學
小川郷太郎　帝國憲法論
大谷光瑞　經濟學要義
杉本義夫　あめりか大陸
中尾武夫　呪はれたる陸軍
木村驥太郎　バイロン
堺利彦　社會主義研究
藤岡作太郎　國文學全史平安朝
林古溪　字典
高楠順次郎　日本教育史
根津勢春　心理學

振替大阪二五七三
振替京城一二七〇
大阪屋號書店

早稻田中學講義

入學は今！

政治經濟科　法律科　文學科
商業科　高等女學科

第一號出づ　見本送呈

以上五科も新學年開始

東京牛込　早稻田大學出版部　振替東京三四二　電話牛込五五六

改修増補　詳解漢和大字典

228版

無限の信用！無限の需要！

文學博士　服部宇之吉　文學博士　小柳司氣太　兩先生共著

四六判總摺厚紙製本二千百餘頁　最新式音訓索引並草書便覽附

定價金參圓五拾錢　郵税弐拾四錢

權威ある　學生諸君の唯一參考書　全國中等學校八百餘校の指定特選書

學生諸君は　豈の躊躇なく本書を購求せられよ！何となれば　諸君の有すべき最良の漢和字典は本書に限られたりとは教育界一致の推奬にして、全國中等學校八百餘校の指定參考辭典に特選せられたればなり。

實務家諸君は　率先して本書を卓上に備へられよ！何となればあくまで進歩せる現代式漢和字典にして、縦横自在、從來の如何なる辭書も有せざる一切の長所を網羅し、萬人向として頗る便利を極むればなり。

正に二百二十八版發行！

發行所　東京神田通神保町　振替東京五〇一番　富山房

アルト ボートモーター

最新式　永久ニ錆ザル

米國製　銀色船用發動機

二汽筒式　三馬力
重量　五貫八百匁

素人デモ容易ニ運轉出來マス
取外自在、故障絶無
高速力、消費量僅少
運搬船、遊覽船漁船用

下關市岬之町　日本漁網船具株式會社　電話一〇二三、九二六、四九四

經濟危機と經濟恢復

法學博士　福田德三著

…忽十版…

世界大戰の影響を受けて、歐洲の列國は一戰勝國も戰敗國も一經濟的破滅に瀕した。この致命的危機より脱せんが爲に、各國の政府は苦悶し、焦燥した結果、遂に勞農露國通商開始の問題となり、或はルール占領の暴擧となつた。そして今や國際政局の前途は暗澹として收拾すべからざる狀態に陷つた。然も吾國の政府も民衆も是を對岸の火災視し拱手傍觀何等なす所がない。著者は吾國經濟學界の泰斗、今その蘊蓄を傾けて、この當面の問題に對する權威ある論策を提示し、之を世に問はんとするのである。即ち急迫せる世界經濟の危機を除却して、社會の改造、世界の向上を圖るは一に經濟的恢復特に對獨處理の問題の解決にありと喝破して、幾多現前の事實を擧げて吾國の獨逸に對し、支那に對し、英米佛に對する態度の根本的革新を絶叫す。この意義ある力篇の熟讀を望む。

四六版總クロース　極上製箱入　定價二圓六十錢　送料十二錢

東京今川小路・振替東京三三六一八
大阪三休橋南・振替大阪二七一五五

大鐙閣發行

臺灣行啓通信　近く攝政宮殿下に行啓あらせらるゝに就き臺灣に於いては今や奉迎の準備に忙殺されてゐる＝＝（寫眞は攝政宮殿下に獻上する九重桐の前に立てる田臺灣總督一行）

獨鐵道從業員復業拒絶

【伯林電報】獨逸の鐵道從業員は佛國のデグート將軍の最後通牒を無視し復業を拒絶してゐる而して右最後通牒の期限は本月十五日迄延期されたが獨逸從業員が依然復業せざれば佛國は放逐を行ふべく其場合占領地域に於て影響を被る者五十萬人に上るであらうと

波蘭人の示威運動

露西亞公使館を襲ふ

【倫敦六日發電】約一萬のポーランド人はブドケウヰッチ氏死刑に憤慨して示威運動をなし露西亞公使館を襲撃せんとした然しポーランド人の騎馬巡査隊は此の襲撃を撃退した又露國臨時代理大使チグホン氏は勞農政府に反抗せる廉を以て十一日裁判に附せらるる筈露國はブドケウヰッチ氏事件に對する波蘭の抗議に對し國内の事件に干渉せざらんことを聲明した

顧氏外相不承諾か

【北京電報】顧維鈞氏は議會の通過を慮かり外交總長就任を肯せずと

姚震氏大敗と重慶護軍使

【北京電報】吳佩孚氏の後援せる姚震氏の軍は重慶の下流萬縣にて大敗せしため王陵基氏を重慶護軍使に任命派遣する筈である

本溪湖製鐵愈復活

【奉天電報】本溪湖製鐵所復活の要務の爲め大倉組河野理事來り昨日王奉天省長を訪ひ種々商議した資金は大倉組より供給し技術員等は休業後其儘大部分の者を雇傭してあれば復活は容易で二、三日中に株主總會を開きその上直ちに製鐵に着手の豫定であるが熔鑛爐に火入れを見るのは遠い内であらうと

對支文化事業調査

目下事務官制立案中

【東京電報】對支文化事業調査會が組織される筈の爲め外務省に事務局を設け事務局長之を統轄する筈であるが目下其事務官制を立案中なれば近く其事務を開始し差當り調査材料の蒐集を爲す筈で各委員の詮衡は是等の準備が出來た後に於て決定する順序になつてゐる

日華興業

會社組織成る

【東京電報】川村滿鐵社長の後援に依り閔商宇、關山章、渡邊宇氏等發起の下に今回資本金六十萬圓全額拂込の日華興業會社が組織される筈であるが同會社は日支親善促進の爲め漸く金融機關に事業の仲介代理を目的とし第一著手として北京の郵政局に金融の便を計るべく同時に其の後援を爲す事にて近く其全株式三百萬株中の一部を公募すと

內閣會議開會

【東京電報】七日の閣議は午前十時より永田町首相官邸に於て開催、加藤首相以下各大臣全部出席、內田外相より外交報告あり其後內外重要政務に付き打ち合せを爲し午後一時散會せり

戸別賦課額

比し圓に四錢の增額である、

等級	一人當賦課額	賦課人員	賦課額計
六	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九	[illegible]	[illegible]	[illegible]

食言問題

幸無四派協議

【東京電報】加藤高明の所謂食言問題なるものに對して革新倶樂部幸無四派有志は昨六日夜赤坂の金水に會合し對策に付き協議する處あつたが其成行に付き側へらるゝ處によれば之は單に幸無四派中の有志のみの會合で次の議會迄持越すだらうと觀測してゐる

福岡補選形勢

【東京電報】福岡縣第十區補缺選擧は十日施行の筈なるが內務省筋に依ると革新の大內暢三氏より政友派の樋口典常氏優勢であると

辭令

【東京電報】七日附左の通り發表された

內閣書記官兼法制局參事官　下條康麿
任內閣恩給局長兼內閣書記官(二等)
宮內省參事官　南部光臣
任宮中顧問官(一等)
內閣恩給局長　入江貫一
宮內省御用掛を命ず
兼任內大臣秘書官長(一等)
兼宮內省參事官
朝鮮總督府遞信局事務官　新貝肇
任朝鮮總督府遞信事務官(七等)

山下芳太郎氏

【大阪電報】元住友總本店理事山下芳太郎(六〇)氏は胃癌にて加療中の處七日朝[illegible]尾の自邸で死去した

安東市街統一

本社の腹案と市民の意見には懸隔がある

それが諒解できるまでは當分の間保留

川村滿鐵社長談

【安東特電】川村滿鐵社長は豫定の通り七日午前十一時當地通過北行せるが氏は語る

「滿鐵の本年度の新規事業は全鮮の複線工事及び大連埠頭の改設工事で大連埠頭は七百萬圓複線工事は四百萬圓の豫算で何れも本年度より着手するのであるが全鮮の運輸狀態よりして複線工事は現在の運輸狀態よりしても是非決行すべき問題で幸ひ今回上京した事は政府要路の諒解を得た譯であつて滿鐵年來の希望は爰に達し得たのである而して複線に要する豫算の中先づ一千萬圓は昨年の繰越金を之に充て殘額り土工々事より着手する豫定である、就ては安東懸案問題は今は無いが之は早晩實現すべき問題で或る程度の移動は免れ難いことゝ思ふ、安東市街統一問題は外務陸軍兩省との諒解は得たが之に因る本社の腹案と安東市民の意見とは甚だしく懸隔があるので先づ此の諒解が出來るまで當分の處置は保留する考へである」尚氏は明日遊歩地に記念植樹して北行した

米國行電報遲延

三月下旬以來小笠原グアム間海底電線不通のため勃城無線電信に依り通信を續けてゐたが本月六日勃城無線も地震障礙のため米國行電報は上海マニラ獄瀬巴經由の外廻送の餘儀なく從つて其の遲延は免れないと

土木法規

完成期は一年後

朝鮮總督府が制令を以て公布した公有水面埋立令は僅に朝鮮に於ける土木法規の完成に一歩を進めたるものと云ふべく之が施行は一般の歡迎する處となつてあるが更に朝鮮都市計畫案も既に各部局內の審議を了して法制局事務局に附付する迄の運びとなつて居り不備を極めたる從來の取締規則に代ふべく大體に於ては內地の現行法規に準據して立案さるべき道路令、河川令案また同部に於て慎重審議されあり河川令案も目下土木部內に於て三法規が制令となつて公布されるのは遲くも一ケ年の內を出でざるべく斯くて朝鮮の土木法規は大體に於て其完成を見ることゝなる譯であるが新に制定せらるべき道路令は內地の道路法に準據するとは云へ一、二等道路の管理は朝鮮現時の財政狀況を參酌し若干の除外的條項も設けられるものらしい

火災保險地方會

大日本火災保險協會京城地方會は六日午後二時より公會堂に於いて開催京城委員長田島氏(東京火災)より今回協定に加入した朝鮮火災を紹介した後各種大會開催の件を協議して散會したが開催期は多分本月廿七八日頃であらう

朝鮮鑛業界趨勢

故障の期も近きにあらん

鑛業界の沈衰は實に世界的現象であると云ふも不可なく之れが相當隆盛の域に恢復すると云ふことは固より一國一地方の努力する一時の現象に依り之を挽回する能はざること勿論であるが一面年月の推移に連れ漸々の關係よりして地方的に特種鑛業の隆盛あることも既往の事例に徴して容易に首肯し得る所なり、乃ち最近の出願狀況より見て朝鮮鑛業界の大勢を稽ふるに

年次	大正九年	十年	十一年	十二年自一月至三月
出願　金銀鑛	二二	一三	一六六	四四
石炭	九三	八六	六六	四
鐵	三五	一〇	一三	：
黒鉛	一七	一〇	一三	：
硅砂	九	九	三	：
其他	一七	一〇	三	：
合計	一二三	二九九	二五九	六一

大體前記の如くであつて金鑛業が大鑛脈の勢ひにあるを示してゐるが尚ほ特に見逃すべからざる現象は鑛業設定の時代濫願の弊ありたる當時に比すれば其の許可處分に對する鑛業件設定登錄件數の比率が昨今に至り著しく堅實味を加へ來つたことである、即ち數字に依り之を示すと

年次　種別	大正九年	十年	十一年
處分件數	四、三八〇	三、三六六	六六六
同右の內許可處分件數	一、〇〇七	一、三一九	六四四
鑛業權設定登錄件數	三六六	四四三	三一九
許可に對する登錄の割合	：	〇、三六九	〇、五九六

備考　十二年に於て許可件數より登錄件數の多きは前年末の許可を登錄せるものあるに因る

となり現今に於ては件數は少數なるも漸く堅實に向ひたることを物語るものと云ふを得更に昨年一月以來の出願件數並に登錄件數を鑛種別に依り列記すれば

鑛種別	大正十一年出願件數	大正十一年登錄件數	大正十二年出願件數	大正十二年登錄件數
金	一四四	七九	四四	九
金銀	二五	三一	七	：
鐵	三	一二	二	：
石炭	五八	六七	三	四
高嶺土	六	一	三	：
硅砂	一	三	二	：
黒鉛	一	一	：	：
石油	八	：	：	：
砒	一	：	：	：
タングステン	：	一	：	：
其他	一三	一三	：	：
合計	二五九	二〇八	六一	一三

備考　大正十二年出願件數は三月末日迄登錄件數は二月末日迄のものを示す

以上に依り出願の趨勢漸次金鑛業の時代となつたことを知ることが出來る、只併し今の所では鮮內に於ける乾式製鍊が無いため何れも水車に依つて搗鑛製鍊を行ふ濕式製鍊法が大部分を占めて居るに過ぎぬ從つて金鑛と云ふも酸化鑛石を産する金鑛山が大部分を占めて居る從つて金鑛と云つても酸化鑛石を産する金鑛が殷賑であると云ふに過ぎないが追々は乾式製鍊所が作業を開始する時代ともなり又選鑛製鍊法に就ても指導研究せられある今日だから其の改善を見るべきの日も餘り遠い將來ではあるまいと見られて居る

最終の本會議

視學設置問題で議論に花が咲く

＝京城學校組合會＝

京城學校組合會は七日午後三時から最終の本會議を開いた出席議員十三名で直に委員會報告。大垣委員長起ち大要左の報告を試みた。

組合費賦課額查定に關し從來一般の批評は公平を失して居るといふ聲であつた、委員會は出來得る限り精密な調査をしやうと云ふ方針で三日間開いたのであるが當局の調査の精密であつたことに對して委員が熱心に綿密に調べた事を表すると共に若々委員の意見とされて提出したる修正案を承認されむことを希望する。

先日本會議に於いても申し述べて置いた問題であるが京城教育界の爲めに視學を設置することは實に焦眉の急である、此の實現を一日も早からしめむが爲めに府尹から總督府に請願されむことを建議案として提出する。

と述ぶるや田中八番議員起つて贊成の聲起り異議なく議會は略可決確定した、次いで藤木十三番議員起ち先日府尹は本問題に對し聲明された所もあり且つ新聞に見えた總督府當局者の意見でも其の必要は認められて居る、尚ほ最近小學校教育に關する新聞記事の多い理由を考へて見ても如何に父兄が教育と云ふ事に目醒めたかが判る、故に教育の進步向上を期する爲めに十三番の建議案を採用して議題とされたいと贊成した所が大垣十番は親學官を置くと云ふ事は官制上の都合もあり他の府の關係もあるので議員中から適當な人を選んで其の實績を擧ぐることにしたら如何と反對ではないが建議案に贊成し兼ぬる旨を述べた、田中八番再び起つて視學の必要は教育の總合統一の爲めで、各小學校に往々不統一の事をやつて居る、にあるから專門家でなければならぬ、又視學は學校に必要なばかりでなく學校組合の學校費側にも必要な問題であるから府に置くことにする積極的な意見を述べ田中議員の請願して貰ひたい、而して議員側も滿場一致を以て努力したいと田中八番又々起ち上つて大垣十番再び議員を固執すると

視學は教育家を指導監督せねばならぬから人格者でなければならぬ大垣氏の謂はるゝ學校の世話人見たやうな事は現に保護者で行つて居る、私の言ふのは今少し意義のある、力のある、教育家の心服する樣な視學官が必要だと云ふのである

高山二番は大垣議員頑強に固執して讓かぬ

大垣議員は總督府に於いて絶對に採用されぬと斷定されるのか、又視學と學務委員とは根本に於いて違ふと思ふが如何？學務委員では結局所期の目的は納め得られぬと思ふ

と肉薄すれば

官でやつて頂かずに自治的にやらうと云ふ話なんだ

と輕く受けて仕舞ふ、小杉五番起つて

十三番の案は成功の見込みがある組合が要望すれば兼務的とか何とか都合が付くと思ふ、假令兼務でも適當な專門家を得れば視學の形式は如何でも効果は充分にある、又管理者たる府尹の補助機關として學務委員も必要である、そして各學校の統一も計りたい

と說く、大垣十番ッと起ち

今度は建議でなく意見である、自治でやつて見て行けない時に視學官の必要が現はるゝと云ふのは當然であるが、自治的にやつて見もせずに視學を先に要求するのは時代の逆戻りだ

と大喝す、田中八番之れを受けて大體論、理想論としては贊成するが併し現代に處するには現制度に順應して徐々に改善を計らねばならぬ

と說く、曾我四番及び、高山二番は共に

大垣十番の理想には贊成するが今日に於ては他に方法がないから十番も前言を撤回されたい

と撤回を慫慂したが大垣十番は贊成はするが撤回はせぬ

と妙に骨の硬い所を見せたが結局異議なく滿場一致を以て可決し、府尹から閉會の挨拶があつて四時半終了した、

京畿警察職員異動

＝七日附發表さる＝

七日附京畿道警察部より左の通り發表した

命警務課勤務　龍仁署長　警部　山下正誠
命巡査教習所教官　警務課　同　藤川直顯
命抱川署勤務　西大門　同　高橋德次郎
命西大門署勤務　警務課　片岡志磨
命保安課勤務　本町署　趙彰熙
命保安課勤務　道高等警察部　白石光治郎
命警務課勤務　抱川署　警部補　李斗榮
命永登浦署勤務　開城署　同　崔貴國
補坡州署長　同(新任)　猪原鎭次
補龍仁署長　鍾路署同(同)　工藤[illegible]
命衛生課勤務　衛生課　同(同)　山田直弘
命高陽署勤務　鍾路署　同(同)　李鍾浩
命西大門署勤務　高等課　同(同)　金用龍
命刑事課勤務　警務課　警部補　茂木[illegible]
命鍾路署勤務　西大門署　同　杉喜代作
命江華署勤務　楊平署　同　中村龍之助
命龍仁署勤務　坡州署　同　喜爲勢
命警務課勤務　龍仁署　同　岡桐松
命警務課勤務　江華署　同　桑原金右衛門
命西大門署勤務　水原署　同　德三俊三
命水原署勤務　高陽署　同　木村淺治
命衛生課勤務　本町署　同　吳賢根
命龍山署勤務　警務課　同　藤玉藏
命長湍署勤務　西大門署　同　申泰熹
命東大門署勤務　東大門署　同　朴炳徹
命龍仁署勤務　長湍署　同　申韶秀
命高等課勤務　鍾路署　同　許黎
命加平署勤務　警務課兼會計課　警部補(新任)　八木友次郎
命同上勤務　保安課　同(同)　遠藤四郎
命仁川署勤務　開城署　同(同)　坂本岩太郎
命本町署勤務　本町署　同(同)　竹之內顯次八
命鍾路署勤務　高等課　同(同)　猪越英一
命高等課勤務　楊平署　同(同)　春日寫久
命東大門署勤務　鍾路署　同(同)　高允相
命抱川署勤務　刑事課　同(同)　林炳湜
命廣州署勤務　[illegible]

薩哈嗹の撤兵

廟議の決定は遠くあるまい

露國通商に關する第三會商の結に組しても第一回の大連會議の根本の精神に於て政治問題に觸れず單なる通商開始の條約締結を目的とし露國政府承認問題は全然除外せる方針で行かねばならぬ爲め政府部內に於ても勞農政府承認の根據を付かざるに徒らに薩哈嗹に我軍隊を駐屯せしめて勞國の疑惑を深くせしめ

第三會商

が實現すると今後いよいよ薩哈嗹の撤兵を促進され、居る狀態であるが然も露國は勞農政府承認問題は全然除外せる方針であるから此の點に就ては我國側の態度に待つべきものがあるので極力交渉の歩を進め、尚ほ露國側の希望する勞農政府承認問題の解決を緊要とし、相當條件を以て其の保持たる占領地として居る、我國の主張(保障占領)の撤退問題に就ては我

日露親善

國交を阻害せしむるが如きは我國の將來の爲め好ましからぬものであるから撤退するを以て可とすべしと主張するものがあるは主として薩哈嗹の撤兵を前にして日本側に於ける撤兵は既に確定的の狀勢にて居るゝを不可とすると共に一面日露親善の促進は此種積極的態度に出づ

るを最も得策とするといふにあるのであるが此主張に對しては猶も異論がないと言ふべきで我が帝國が一旦中外に小國にあらざる宣明したる事を遂行するは決して外交政策として當を得たるものでないとの理由で反對するものがあるので此撤兵の議は尚未決の問題として殘されて居るが第三日露會商の開會せらるゝと否とに拘らず此撤兵の議は近く廟議に於て決定を見るであらうとの事である

注目すべき露支會議

東支鐵道を中心として

露支會議再開と共に勞農政府は國際關係に對する勞農政府は同一の根本條件を示め決定したと傳へられるが其三條件の中第三項に露國が東支鐵道を占領して居るのは同地が支那の露國に根據地となるのを恐れたものであるから支那にして勞農露國を承認さへすれば問題は直に解決するであらうと云ふ意味を含めてあると云ふが支那が之に對して如何なる態度を示すかに非常に興味深き問題である若し支那側にして其領土內に露國の勢力を許容するならば

にそれが東支鐵道の勢力であるの場合その他の國の勢力を驅逐せんことを要望するならば勞農政府は此要求に對して耳を傾けぬ譯には行くまいと雖も勞農政府の此要求が明かに交換條件の提出を有する意味を有して居るに於いて支那としては相當の交換條件を提供しても庶倫を露國の手より奪回せんとする必要があらうソコで支那が此の希望に向つて進むとせば露國の要求通り條件付承認といふか或は要求に近く勞農政府承認或は

根本問題

に逢着せざるを得ない事になる若し假に支那が勞農露國を承認したとせば先づ第一に東支鐵道が大武八年の如く名實共に露國の權利下に歸屬する事となるは自明の理である唯之に依つて一時支那に

於て軍事、行政、司法、警察等一切の政府は充分考慮を要すべきものがあるのであるが庶倫は外觀であるとはいへ東古鐵道上の中心都市であるから權利を預つて居る東支鐵道が果して支那から從前と同樣に完全に返附されるか否かは疑問であるが露國側としては要するに實權(今日でも鐵道の實權は把持して居るやうである)を握りさへすれば宜いのであるから或は一時の權益から一部の權利を保つ爲に同收する事を保留し其他の權利を支那の配當を預つたのは露國にあるといふ理由に基くもので別に支那が其可能力ありと認めた場合には露國へ還附すべしといふ條件を附してあるから勞農政府を承認する時が東支鐵道を回附すべき時期となるのである斯く東支鐵道が露國のもの(國有の意味に非ず)となる事に依つて直に最も大なる影響を受ける處で非常に東支鐵道が完全な撤手をする事となれば今日鳥鐵に直接交を通じての統制に對抗する爲にも大變になつて戰鬪することを必要とされて居る側にしても露支會議の經過は極東の國際關係に重大なる影響を齎すべきを以て本問題の推移は特に疑點に被つて重大視されてゐる

東支鐵道を預つたのは露國が承認し其經營に堪へぬもの

鮮交通能度

十年前に比して

二倍以上增收

大正元年度以降十一年度上半期に至る朝鮮鐵の一列車一哩平均交通能度なりとして發表せられた所のものを摘記すると(以下は旅客人員)

區別	旅客人員	貨物噸數
元年度	一一六、一八	六二一九
三年度	一〇三、二	七五、八
五年度	二二八、七	一一五、六

區別	客車收入	貨車收入
元年度	二、四九	一、三二一
三年度	二、二二六	一、三三八
五年度	二、八五	一、六八
七年度	五、三八	二、四七
九年度	六、五〇	四、二二四
十一年度	六、五八	四、一三

區別	客車收入	貨車收入
七年度	二四六、八	一四六、八
九年度	二三八、七	一六一、〇
十一年度(上半期)	二四四、〇	一六一、四

の數字を示し旅客にありては十箇年間に十一錢餘貨物にありては十五錢六分餘の增加を示してゐるが更に之を收入に就て見ると

の統計を現し其間には實質の上昇等もありたりとは云へ客車十六錢四分貨車二十一錢五分餘の增收となり更に順調の發展を遂げて來たことを示してゐる

元松海底線復舊期

小笠原丸は昨年八月以降不通中なりし元山、松江間海底電信線修理のため來る十三日頃障礙地點に向け廻航の筈なれば近く復舊の見込なりと

學校組合設置許可

慶源學校組合(咸鏡北道)は四月五日左記學校組合設置許可さる

實高科女設立認可

全州公立實科高等女學校(全北全州郡全州面)全州高等女學校設立の件認可さる告示を以て三月三十一日左記公立實科

人事消息

▲宮岡海軍中將(鎭海要港部司令官)講演中の勞旋に對する謝意を述ぶる爲七日午後五時本社に來訪した
▲今村武志氏(專賣局庶務課長)七日朝出發開城平壤方面へ出張九日頃歸任の豫定
▲吉留直哉氏(同開事務官)十日出發大田へ出張の筈

デ卿一行來城

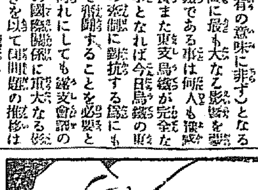
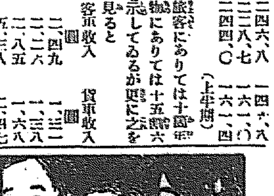
英國海軍大將デンビー卿夫妻其他の一行は支那觀察の歸途七日夜入城九時半京城內地に向ふ豫定で一行の一行は十五日迄滯在中招宴の豫定であると

加奈陀觀光團

加奈陀蛇大平洋汽船會社主催アトキンソン觀光團一行の十一名は十五日奉天發十六日入城二泊の上十八日出發內地に向ふ

山口銀行增資

山口銀行にては業務の擴張に伴ひ增資の必要生じ今回資本金二千萬圓を五千萬圓に增資する事に決定本月二十日本店に於て開催の臨時株主總會に附議し次いで增資に依る定款變更及株式募集方法を協議する由新株六十萬株は舊株一株に對し一株半の割合を以て本年五月三十一日現在の株主に割當つるものなりと



こどもかぜねつ薬
オイン
可愛い
お子達のある
御家庭に
是非備へて
置かねばならぬ
のみやすく
一番ヨクキク
オインの主効
◆かぜ、ねつ ◆百日咳
◆流行性感冒 ◆はしか
◆肺炎、其他熱病一切
定價 二十錢 三十錢 五十錢 一圓
大阪 東京
本舗 丹平商會藥房
全國各藥店に販賣す

ニッポノホン
四月新譜賣出し
寶塚歌劇團の……
歌劇「複の僧正」
巖谷小波の……
童話「正直正吉」
永田錦心の……
薩摩琵琶「常陸丸」
吉田奈良丸の……
浪花節「神崎後日譚」
豊竹呂昇の……
義太夫「堀川」(さわり)
五十二(伊丹幸席)と(小田席)の……
小唄「都々逸」(淡路入)
歌舞伎劇
鞘當(三枚續き)
松本幸四郎
澤村宗十郎
守田勘彌
長唄 芳村伊十郎
三弦 杵屋榮藏
杵屋榮二
他鳴物連中
ワシ印レコード
芳村孝次郎の……
長唄「娘道成寺」
寅右衛門の……
歌澤「春雨」
喜久太夫の……
清元「女雲助」
東家樂燕の……
浪花節「家光公と阿部豐後守」
桂小南光の……
落語「法春」
なべ(堺屋席)の……
「米山甚句」
「間違節」
日本蓄音器商會
京城本町二
電話二八三番

兩殿下御快方

北白川宮妃殿下近く危險界を脱せられん

六日午後七時十分松田代理大使發電＝六日午後五時兩殿下の御容態は兩殿下共引續き御快方に向はせられ妃殿下は日ならずして全然危險界を脱せらるべしと（東京電報）

初めて流動物を攝取せられた妃殿下

【巴里六日發電】北白川宮妃殿下は引續き御良好である併しまだ危險の域を脱せられたと言ふ事は出來ぬ、五日午後初めて御流動ブーイヨンコーヒー、及牛乳より成る御食事を攝らせられた、朝香宮殿下も等しく引續き御良好の狀態にあらせらる（東京電報）

エッキス光線で寫眞撮影

六日午前十一時四十五分外務大臣宛松田代理大使發電＝兩殿下六日午前八時の御容態は左の通りである

兩殿下共昨夜來何等特別の御異常あらせられず朝香宮殿下の御体温は三十七度脈搏八十五、呼吸十五であらせらるが北白川宮妃殿下は御體温三十八度二分脈搏百十呼吸十六にてあらせらる尚ほ五日午後六時よりベルジュレー博士主任となりエッキス光線寫眞撮影を施し六日午前二時終了した

林大使巴里著

【巴里六日發電】駐英日本大使林男は故北白川宮成久王殿下に關する諸種の儀式に參列するため當地に來著した

特派の看護婦

既報＝十五日出帆の三島丸で渡佛する山田御用掛りと同行特派される日本赤十字病院の看護婦は田淵まさ、加藤きんの二名である（東京電報）

愛と慈みの上に築かれた向上會館

新しい兄弟達を導く種々の事業と其現況

西大門郵便局から北に這入つて三丁あまり天然洞の幽邃な官舍所から左に折れると洋館と聯けた處に赤煉瓦の立派な二階建の洋館がある、之は朝鮮人十五人の敎へを組織する

大谷派

本願寺の朝鮮布教師內地人二名を始め府內十五名の宗教家たちが發起して建てた向上會館である、

如來の大愛と至上のみ惠みとは普く光被してゐる、然るに一千七百萬人の新らしい兄弟達は飛んでもない思ひ違ひをして世の中を騷がせたり大事な兄弟の命を奪ひ合つたりして居る樣に思はれます、（中略）それから又、これら多くの兄弟達は文明の渦にとり殘され勞働の尊ふべきこと、勞働の神聖な事も忘れて了つた結果、澤山の兄弟達の中にはあたら身體を持ちながら、五十年の生涯をたゞ遊食浮浪の民としてすごしてしまふ人達が、よほど澤山あるやうに思はれます、『遊んで食つた方が立派なのだ』といふやうな誤つた思想が深く腦裡に印象され、遂には社會の落伍者となるやうな傾向があります

右は趣意書の中の一部である、永い間の因習が產んだ『何もしないで食つていくことが偉い』といふ職業を賤しみ勞働を嫌惡する心情を

打破し

て眞に人間として目ざめ『働かざれば喰ふ能はず』といふ現代の思潮に向はせ兄弟たち手の職を爲さしめる爲に起つた全く技術の事業から超越した慈しみのいつくしみの手に建てられた館である、向上會館は宗教部、職業紹介部、實業夜學校、授產部から成り立ち宗教部は布教師が全部を統轄してゐる、宗教部は來る六月から事業に着手する筈で、定期に宗教や學術や修養に關しての講演會などを催して兄弟達の品性智識の向上を圖り社會狀態を啓發することを本位とし、雜誌朝鮮語誌トラクトの發行其他の鮮語に翻譯すること

良書を

とを重要な仕事とし尚本館の仕事の性質上、職業紹介部は終了生の就職紹介、人事相談、勞働紹介等にも手を染めて居る、實業夜學部は二ケ年の修業年限で、普通學校六年修了生徒を收容し、內地の實業補習學校の科目を授けて、鮮人側の店員職人等の智識を啓發し、實社會に飛び出して直ぐに間に合ふ補習教育を授けるのが目的で四月から開始し現在二十五名の生徒がある元來夜學は

先生難

と生徒の出席が思はしくなく困つてゐるが本館では此の點に鑑みて講師にも成るべく熟練の不斷の努力に理解のある努力家を選んでこの弊を避ける樣にしてゐる（寫眞は向上會館）

賃銀の貰へる學校

産業部の洋服科と洋靴科　原料は篤志家から提供

授產部は洋服、洋靴の二科に分れて修業年限を一ケ年とし三期に分つて一通りの洋服職工、洋靴職工として社會に送り出す樣にしてゐる、洋服科は一期生が二十六名、二期生が二十一名洋靴科は一期生が五名、二期生が六名、で兩科とも一期丈は

傳習料

として一ケ月三圓全期十八圓を徵收するが第二期は一日七十錢、第三期は一日一圓づゝの賃金を支給してゐる、賃金の貰へる學校はこの學校位なものであらう、洋服科は二十一名を三人の教師が分擔して親しく教へてゐる、服地は越後屋から供給し洋靴は本町の北村屋が彼等の便に資し、生徒の

作品は

全部丁字屋で販賣することになつてゐる教室は普通の小學校と少しも違はぬ、黑板もあれば教壇もあるが、洋服科には裁縫臺の樣な机とミシン機械が六七臺運轉してゐる、洋靴科は普通の靴工場を縮小した樣なもので何れも熱心に仕事を授かつてゐる

積銀差押へらる

重役は抗告するに決定

和泉銀行は愈々破產と決定されたので執達吏は京都本店大阪支店其他を差押へたので重役は七日抗告するに決定した不日手續する筈（大阪電報）

龍山驛の標示札

成績が良くば各驛に建てる

朝鮮線の各驛に標示札を立て、驛名と次驛名とを指示し旅客の便宜を計ると云ふことは豫てから京管局旅客係で計畫中であつたが現在朝鮮線各驛を通じて此標示札の立つてゐるのは京管局お手近の龍山驛だけだ

龍山驛に立つてゐる標示札は縱三つに仕切つて中央部を白地として之に黑文字で驛名が記され兩側は群青色の地に白文字で次驛名及指標とが書き込まれ列車の窓からは可なり鮮かな色彩で旅客の注意を惹いてゐる。京管局では此標示札を全線各驛に立てる計畫で龍山驛に試驗的に立てたものであるが之が社會から好評を受けるとなると京釜線から直に着手することになるさうだ

精米所燒失す

煙草の吸殼からか

南大門通り精米界の雄として全鮮に知られたる新井精米所は六日午前三時頃發火し同四時半頃には全部燒盡し倉庫內の精米一萬叺の精白米は容易に鎭火せず同日午後二時頃に至るも猶ほ續々たる黑煙を吐き慘狀目も當てられない有樣で消防夫は極力之れが消火に努めて居るが幸ひにも他に延燒しなかつたのだけは不幸中の幸であつた、發火の原因は未だに不明であるが多分煙草の吸殼より發火したものであらうと噂されて居る、而して其損害高は約四十萬圓で保險料金は二十八萬五千圓附いて居るので結局十萬圓餘の損害らしい（龍南浦）

呪前科者

悲慘な家庭

曩に齋藤氏が募集した『孝子節婦或は悲慘なる家庭』に關する應募中何くも涙を唆る一編を紹介することにする。

一

人間の本性は果して善か、惡か？それは古往今來の謎だ、併しながら多くの場合に於いて善と見る方が正しいことには誰も異論はない筈だ。それにも拘らず惡事を働く者が多いのは社會制度の缺陷やフトした其の出來心から來るのが大部分と謂へよう。しかし一度獄裡の人となれば社會はもう彼を顧みなくなる、それが徐々世智辛くなつて行く現代の世相といふものだ。

二

社會からは虐げられる　糧道は絕たれる

貧苦の中で妻は死し　長男は入營　いま又おのれは病床に呻吟

某官廳に勤めて居た伊東松夫（假名）といふ男が官金を費消して獄裡の人となり昨年出獄したが其後打ち續く不運の爲めに今や食ふに食なく住むに家なき窮境の中に病床に呻吟して居る。其顚末は斯うだ、彼は某官廳に勤めながら金貸の仲介をして借金の保證人に立つて幾らかの收入の足しにしてゐた。所が彼の保證人であつた男の數名が相踵いで借金を踏み倒して何れにか姿を隱してしまつた。彼が金貸に對して賠償すべき莫大な借金を彼自身が返濟せねばならぬことであつた。己むを得ず彼は地位を利用して官金を流用し一時を誤魔化さうとした。其官金の穴が現れさうになると今度は彼自身他から借金をしなければならなかつた。

三

斯うして百方手を盡して其彌縫策に努めたけれども、何時かは糧道の利かなくなる時が來た。トゞの詰局は官金費消の廉を以て訴へられる身となつたのであつた。若し彼が普通の惡人であつたならば、けれども彼は決して夫れほどの惡人ではなかつた事は二年の刑期を僅に一年そこそこで假出獄を許された事でも分る夫れに彼れは心から悔悟して獄裡に服役した。

四

しかも不運の劍は尚も彼れを鞭打つ事を止めない、出獄後の世間は決して昔の人として取扱はなかつた、彼の知人朋友の誰彼も漸次彼を遠ざけた。況して面識のなかつた者は『前科者』と聞いて彼を恐れた、斯うして、一と度罪を犯した彼は社會から呪はれた人となつて就職の口もなくさらでだに彼の入獄後苦境に沈んだ家計は日毎に苦しくなる一方であつた、二十歳ばかりの長男が或所に奉公して得て居た僅の金は彼の許に月々捧げられたもの、夫婦二人の糊口を凌ぐには足りなかつた。

五

折も折二十餘年苦難を共にした白髮なる彼の妻は永年の辛酸や物質の勞苦から重い病の床に臥して幾月かの後悲慘な一家を殘して故郷の人となつた、彼は彼を信ずる唯一の伴に先立たれ日毎々々に迫る生活苦と闘ひつゝ魂を擧げられ拔いた、それぱかりではない更に致命的の打擊が彼の頭上に打ち卸された、それは彼が杖とも柱とも賴んで居た長男の入營であつた、之れまでに幾度か世を呪つて死を決した彼は出來なかつた、其後は妻と我子の慰藉を絕つ事が出來なかつた、其息子は內地の聯隊に入營した、彼は運命の餘りにも彼に辛い事を呪つた。

六

夫ればかりではない、長男の入營前から再發した慢性の關節リウマチスは段々惡くなつて來て遂に病床に親しむ身となつた。……それは彼に奮起さする事を許さない或る知り人の薄い情に縋つて一室を借りて居た彼は此の時から全く病み衰へて單に生きて居るといふ名ばかりの生活である一方では常に平和な家庭を作つて居た彼の隣に勇ましく兵事に服務して居る彼の一人息子は遠い鮮の空で一人の病に病み疲れた親の身の上を想ひ出しては兵舍の一隅や內でも悄然として自失して居る事が多いと云ふ事である（完）

ボートが顚覆して善商生徒二名溺死す

きのふ午後漢江遊漕中の椿事　死體は漸く夕刻揚がる

七日午後漢江人道橋上流でボート顚覆し善商學校生徒二名が溺死した悲慘な事件がある＝七日正午頃同校生徒二名が來て漢江遊船俱樂部倉庫部へ行つてボートを借り受け人道橋上流へ向け漕ぎ出したが夫れから間もなく一時半頃漢江から下流へボートが流下して來るのを倉庫部にて發見し直に急報し一方ボートを調べて見ると大山と村松の生徒二名の學生に貸與したものだつたので大騷ぎになつたが遺留品によつて

府內本町三丁目六 精米業 大山勝藏（一七）

府內本町一丁目四九番地 村松和久（一七）

と判明した學校側でも驚いて實家に急報したが學校側より龍山署から實家へ通知した折には既に手遲れであつた樣である學校側より再度の通知に接し家族親類等は取るものも取敢ず現場に馳せ付け警官と共に多數の人夫を指揮し曳網を以て大捜索に從事した結果午後六時三十分漸く兩名の死體を上げ直に鐵道病院に運び込んで人工呼吸其他萬全の手當を行つたが既に時間を經過して居たとて何等の效果もなく蘇生しなかつた同兩少年は當日土曜日の事ではあり一方內密で漢江に船遊びに出掛けたものと思はれるが春の陽氣に誘はれて親へも學校へも知らさず遊んだ之がこの悲劇の原因であつたらしく遺族の悲嘆は傍の見る目も氣の毒な程であつた

本當に不運な子でした

大山の母の涙話

大山勝藏の宅を訪ふと悔み客の中に悄然と坐つてゐる實母は涙ながら語る『今日は土曜日の事であるので學校に行きましたが、ボートに乘つて遊ぶつもりなれば帽子も持たずに行く筈はなく常の通り學校に行くのでせうが其積りではなく學校に行つてから二人で話し合つて行つたものと見えます、水泳は少しは心得てゐたやうですが何分厚い小倉の服にそれに重い靴を履いてゐたものですから泳ぐことが出來なかつたと見えます、本人は至つて無口な方で滅多に無駄口などはきかぬ性でありました、まあ本統に不運な事でありました』と涙をホロホロと零したが傍に居た勝藏の妹らしい十二三と七つ位の二人の女の兒は不意に起つた兄の死に吃驚して目を瞠つてゐるのが殊に哀れに見えた

屍體の傍で半狂亂の態

村松少年の父

本町一丁目四十九番地の村松印章彫刻店を訪ふと主人は只今漢江に死體を引取りに行つて留守であるとの事であつたが暫時すると死體が運ばれて來た其後から村松は氣拔けしたやうになつて歸つて來たので訊ねたのであつたが『何とも申し樣もありません、こんな事が起らうとは夢にも思はなかつたのです』と頭を掻き挘るやうにして愛兒の悲慘な死に氣も半狂亂の態であつた

櫂を流したのが因

手を伸ばして拾はうとした刹那落込んだ

此の慘事に接して田代校長は語る『急報に接すると共に職員二人と共に現場に馳せ付け只今鐵道病院から歸つた處ですが實に何とも云ひ樣のない氣の毒な事をしました今度ボート遊びをするとも思ひませんで全く知らなかつたのです兩名共三年生で平素至つて溫順な成績は普通でした、流れの緩い所でボートの流れるのを見て櫂を乘り放しにして之を拾はうとしたものだらうと思ひまさか死したものとは思はなかつた樣ですが一時間も過ぎて現狀を目擊した者が現はれたが其人が今少し早く知らして異れたら或は蘇生したかも知れんと實は惜んで居る次第です、其人の言に依ると一人がオールを流したので手を差し伸べて取らうとした途端にボートが顚覆し兩名共水中に落ちたが再び浮き上つて艇に取り縋つたので一人が這ひ上らうとした刹那ボートは又もや顚覆し兩名共水中に落ち込み悲慘な最期を遂げたと云ふ事です實に痛ましい事で悲しまれる所を見て何と言ひ樣もありませんでした』

還曆博士

免官となる

萬有還曆で問題になつてゐた九州帝大教授九州醫學博士に對し七日依願免官の辭令があつた（東京電報）

活動寫眞館の改善を協議

府內の各活動寫眞館は改善を要すべき點が多いので明日保安課長立會の上懇談會を開く由

寮の旅行

京城近郊の木々に新芽が萌出て陽炎が夢の樣に立上る麗かな春が來た、かゝる春の野の散策又は旅行などは誰も一層の樂しいものであるが、此樣な時に子供は勿論青年達でも樂しみの餘り活潑な遊戯などをするが、近頃バイエル會社から「プロタルゴール軟膏」といふ打撲傷のチウブ入りの傷藥が出來た、痛みを直に去り、殊に火傷に最も效能があり、家庭藥として常備するに理想的である、値段は三十五瓦入で一圓三十錢で、永く使用が出來る（廣告）

ナール程

讀めた〳〵

最終日の組合會議

京城學組の大正十二年度豫算會議も七日午後四時半無事に終了した、去る二十六日開會以來議場には一種の或る意味を持つた樣な緊張味が漲つて居た、例年の會議に比して殊に議論も多く紛々たる議論もあつたとの評判である▲ハテ如何した譯だらう……と或る人に聞けば『ナアにそれは外でもないさ、新聞に一々書き立てられるものだからツヒ默つて居たい人までが喋べり出したのサ、實際ツクづく……』と▲成るほどチーと肯定し、られエ、とそれは無理だらう何は待つた〳〵左樣お安く頭を縱に振つてはならぬぞよ▲新聞に書かれる事の外にアルヨ〳〵。何うか▲餘ほど頭の廻りが惡いね、ンだよ、早く言つたらソレ今年の六月は改選期だヨ……▲ナール程ネ、いやもう恐れてスツカリ掴つた、モウ議員諸君無用々々▲棒尾の鄭を擔つて見せてサ來る六月が……イヤもう澤山だから止して異れ▲最終日の會議で大垣老が議事問題に最初は軟かに反對し『イヤ別に爭ふのではないが相談だ』と諄々として說いたが▲二度三度同じ意味の事を聽聞したが果は▲ムツと起ち上がつて『今度は相談ではなく敢て反對だ』と彼の白い長髯に波打たして縷々立てた所など老いたりと雖も確なさ加減をタツプリ見せた

主義者監禁

入露を企てゝ

【長春六日發電】社會主義者藤田勇二郞長田韻次の兩人は露西亞に入らんとして監禁された

還曆淨瑠璃語物

京城淨瑠璃界中の奈良輝還曆祝淨瑠璃は好人氣であるが八、九兩日の語り物は次の通りである

▲二日目（八日）嫗式三番（樋若）山田の港（小菅登）三浦別れ（百之助）御殿（菅谷）妙心寺（鶴…）七福神船遊び（掛合）

▲三日目（九日）橋辨慶（樋田）太十口（い）同奥（登兒）逆坂（玉糸）椎の木（吉鶴）油屋（鬼十）酒屋（築居）忠四（石水）忠臣藏七段目掛合

利かぬ氣の伍芳廷

極東競技大會を顧みて（三）

二日遅れて着いた日本選手　庭球水泳は大に振ふ

橋戸頑鐵

『四百餘洲を擧げて前敗の辱を雪げ』大正四年五月十五日より支那上海で開かれた第二回極東競技會に先立つ事半年餘も前から前記の樣な檄が飛ばされ通しで、之を雪ぐ事には獨得の組織と敵愾心とを人一倍以上に持つ支那人にとりては、さもありさうな宣傳である。されば開期が近付くに從つて北京、廣東、天津の方面から、所謂四百餘洲の健兒が、どん〳〵と上海に繰込んで來た。日本から名物の野球團が來ぬといふので、利かぬ氣の會長伍廷芳老は大金を投つてハワイからC、A、Cの支那野球團を招聘し、更に比島の助勢を…

自ら廿餘名の女流運動家を引率して

來襲するなど活氣は日一日と加はつてゆくが例の日支二十一ケ條の問題が片付かぬ爲日本選手の出足が頗る遲い。上海の沖には見るからに氣味の惡い灰色をした日本の怪物が幾艘も遊弋してイザといふ時はズドンとやる許りだといふ評判も八かましい。上海在住の邦人は戰々兢々として競技の前景氣やらで仕事も碌々に手付かない位であつた

それでも大阪毎日が派遣した北村（鶏雄岡本）高津の二選手が、漸く開會數日前に到著して、會場たるべき郊外に近い北四川路の新公園で練習を開始したと云ふので『それ行つて應援しろ！』と許り

に、若い日本人は、我れ先にと出かけたものである。それ程迄待ち焦れてゐたにも拘はらず日本體育協會から派遣された多久、金栗、明石、澤田、黑田、津村、鵜飼、熊谷などの選手が到著したのは、競技會が開かれて二日目と云ふ十六日の朝であつた。一行は直ぐ競技場へ乘込んで、元氣の程を見せたが、毎日に渉る旅の疲れは如何とも爲し難く、八百八十碼は、當然多久選手のものと思はれたのに其後澤田、明石、黑田、津村を一二着となり、半哩リレーが三着、一哩となる一哩リレーで一着を占めホツト一息つく體たらくであつた

一方

庭球に於ては例の熊谷柏尾の二選手

が活躍したので、先づ支那選手を苦茶に破り、比島の最强ファー、ガスの爲め柏尾選手は破られたが、熊谷氏が仇を報じてシングルの優勝となり、次いで複試合にはファーガス、スアレスを向ふに廻はして、苦もなく打破る事が出來た。更に水泳は鵜飼選手の獨り舞臺で、五十碼、百碼、四百四十碼、一哩を悉く一着となり、一人で十二點を獲得したのは今尙斯界の驚異とする所である、自轉車の鬪原選手が、全く無人の境を

最後の氣焰を擧ぐべきマラソンの日

行くが如く一着を得たのも痛快でからざる快事であつた。愈々日本選手が…

が來た、此日斯界の大立物たる金栗、多久、高津の三選手が病氣の爲め缺場したので我は支那か一人で都合七名、場內のトラックを二周後、江灣の競馬場に走り、同じ馬場を一周して歸路に就き、更に場內トラツクを二周して決勝線に入る八哩のコースであつた。愈出發の號砲が鳴ると同時に、第一は高津、第二は李、第三ゼシュス而して多少後れて支那人の間にありて、同校出の生徒は、手に〳〵日章旗を打振り、小旗ながら日東選手の爲め、有らん限りの應援振りを見せた。江灣の馬場を後にする迄高津は常に先頭を切つたが

場馴れたる多久は漸次速力を増して

之に肉迫し、トラツクに入る頃は、遥かに敵を後方に殘して悠々と一着のテープを切つたのである。高津は少し遅れて場內に姿を見せたが、全く精力を失つて顏色蒼白、歯を喰しばり、流るゝ汗に全身を濡して、見るから久に追拔かれた爲めかスツカリ元氣に物凄い形相となつて、トラツクを歩くより外はなかつた。其中多くの應援に勵まされながら支那の選手が入場し見るく中に高津氏を追拔いて行くので、邦人の應援隊は『高津！シツカリ！』と叫びながら應援旗で地團太踏んだが氣が氣でない、遂に及ばず、

支那二着、高津氏は三着となつて了つた。

彼が決勝に入つた頃は、もう一歩も步み得ざる程疲勞の極に達し眼からは口惜淚がボロ〳〵と流れてゐた。

要するに上海に於ける第二回は、我が參加選手僅々十有一人、而も大部分は開會後に到著したにも拘はらず、惡戰苦鬪の末、マラソン庭球、自轉車等にて優勝し、合計三十七點を得て凱旋したのは、豫想以上の收穫であつた。因に同會は全部を通じて支那側の優勝に歸したのである。

大正十二年度京城府學校組合戶別割賦課額は次表の通り決定したが一戶當り平均額三十一圓八十五錢で昨年度に…

[illegible]

貯金受拂狀況

京城郵便局に於ける三月中の爲替貯金受拂狀況を聞くに內國爲替一七六…圓を減し又拂渡にありては內國爲替…以上の外郵便爲替貯金等の出納額を…預入金七九〇圓餘計六〇六、九四…圓にして之を昨年同期の六〇八、九…圓に對比するときは一、九六一…圓を…拂渡は一九九、三三八圓を減したりと…

レーニンの容態益々良好

【莫斯科六日發電】レーニン氏の容態…

九分は北の…來る五月一日から獨逸にて開催する同盟…となつた因に獨逸に於ける同盟の…は廿九日…となる筈である

演藝案内

大正館 特別大興行 毎日夜七時開演 當る四月五日より

新劇喜劇宮之尺座劇 市川延十郎一派東京劇 **銚子の五郞藏** 全六卷

俠客の主役千葉京より銚子の五郞藏の大役を演じ其總有岩總縮めの大活劇 受け大喝れ天下に名をなすと云ふ中芝居板本九郞、中澤忠三郞の大活劇

ビートリス、ミチェレナ孃主演 人劇 **戀の不文律** 全六卷

誘惑の多い社會に眞面な妻が夫の常さんだ心を改めさせ成功した人情美談 ヴァイタ、グラフ會社大提供

大活劇 **見えざる手** 全卅一卷の內第五卷第三編 アントニオ、モレノ氏…世界の名探偵ジョン、ジャーノに扮し名花ポーリン、カーレー孃は探偵を助けて暗鬪を一掃せんとする少女アンクロー・フォード氏及び有名なる女賊となりて下界を戰慄せしむる大活劇

中央館 松竹キネマ特約 當る四月五日より特選映畫公開 パラマウント、アートクラフト映畫

寶冠 東洋と西洋 全二卷

化け銀杏 全五卷 今は昔の寒き村に住む年增のたる化け銀杏の木の…夜の世界を現した妙なる男女二人の物語…婚約の一家庭の夜逃げだしたのであつた

マックセンネット映畫 チャーレス、チャップリン氏共演 メーベル、ノーマンド孃 ホテルの騷動 全一卷

○喜劇 **快彈兒** 第三篇 第四篇 全四卷 カーメル、マイヤース孃 ウオーレス、マクドナルド氏共演 ○活劇 フオツクス映畫トム、ミツクス氏 ランセリアピリントン孃エヴア、ノヴアツク孃共演

百戰撓まず 全五卷 西部活劇

黄金館 松竹キネマ直營 四月五日封切特別名畫週間

大芝居 **三日月次郎吉** 全六卷 人情劇 松竹キネマ蒲田撮影所大芝居 澤村四郎五郎片岡當十郎共演

ドイリアム、フオツクス大映畫 エドワード、セジウヰック氏 **ファントマ** 四十二篇

○幻想劇 **妖女の舞** 全五卷

大劇 **金色夜叉** 全拾卷 總出演 松竹キネマ

喜樂館 日活直營 一週間 **小平** 一卷

偽劇 **閻魔の毒矢** 四卷 **呪の** 五卷

連鎖劇 **別れの船唄** 六卷

京龍座 電話龍山三二一番 當る四月一日初日開演 お待兼ねの喜劇界の明星曾我の家五童一行

京日特製靴

既製品に非ず一足毎に入念調製品！！

米國製黑キッド皮靴 十三圓より
同上及深ゴム皮靴 十二圓より
短靴黑ボックス靴 十一圓より
同上及深ゴム皮靴 十圓より
短靴黑ボックス皮靴 九圓五十錢より
洋服黑ボックス皮靴
東上及深ゴム皮靴
編上ボックス靴 七圓五十錢より
チヨコレート、茶、栗色は各壹圓しりの事
其他長靴、半長靴、婦人用靴調製

（送料一足五十錢）

御注文品は一足一足御寸法に依り特別入念に調製致しますのですから寸法は正確にお取り下さい。御寸法取り方一つで大へん違ひが出來ます。御注文品は御寸法取用紙差上げます。

京城太平通り 合資會社 **京日代理部** 振替京城三〇一〇番 電話本局二七四八番

內科胃腸病 石川醫院 京城本町一丁目 電話二五九〇番

本店 平壤 株式會社 **大同銀行** 電話三七四・七三二・一三八番 振替京城七九七三番
鎭南浦支店 頭取 橫山直稙 電話三六〇番 振替京城一五八番
鷄里出張所 電話八六二番
載寧支店 振替貯金京城四七五五番

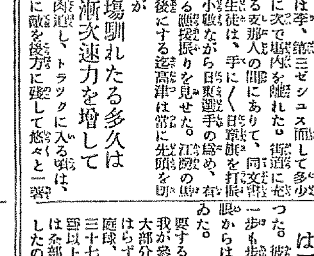
創業明治二十八年 **各時計卸商** 京城黄金町二丁目 **喜多金光堂** 電話一〇一五番 振替京城七八七六番 貴金屬製作卸所

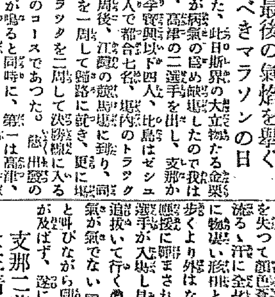
小店員 入用 東京市下谷區竹町一 吉勝商店 乾電池材料 製作販賣業

男女優數十名の大一座藝題毎日替り 東京落語 **浪花館** 明治町 電話三六〇 十六日より十日迄 午後六時開演

昨夜フイルム出火の際は御觀客皆樣方に多大の御迷惑相掛候段厚く御詫申上候其際早速御馳付被下御厚志の段以紙上御厚禮申上候

本日より當日の通り營業可致候 二回開始 四月七日 **黃金館** **南鄕公利**





懸賞當選小説
半島の自然と人間 (73)
富士澤けい子作
鶴田吾郎畫

家に歸つて來た俊子は子供に菓子をあたえておいて、自分は押入の中を、あちこちさがしだした。多分の中から鍬になつたら掃からと思つて取りよせておいた鍬をさがしだしたのであつた。それはすぐに見つかつた。俊子はその鍬を取りだすと、馬丁の傍にかけつけて、

「松江さん、居ますか」

俊子は元氣よく聲をかけた。すると、

「ハア、居ります」

と、いつものやうな氣乗のしない聲がした。が俊子はこれまでのやうに松江のこの氣乗のしなさうな返事をきいた時いつも感ずる、微かないとわしさを、忘れてしまつてゐた。それ程俊子は心地よく興奮してゐたのだつた。

特製 五色あげ 南山町の 川長

して、馬丁が鍬を肩にして畑の畑に降りて行くのを見つけたのでそれを見つけてると俊子もすぐについて行つた。

春の陽の中で、今はしやびついて光の刃だけ白く光つてゐる鍬が、びいん——と振り上げられては、らんと力強く土の中に、打ち込まれるのであつた。其度ごとに、一掘づゝくらゐの土がほれかえされて行つた。俊子は暫らくの間、傍に立つたまゝでそれを眺めてゐたが、しまいには、自分もその土塊をいぢりたいと云ふ誘惑に打ちかつ事ができなくなつて、家に歸つて小さな土ゴテを取りだして來ると、畑に入つて行つて、

京城明治町二丁目 中央婦人科院 院主 衣笠茂 電話三三四〇番

「あのねえ、もうよそちやあ鍬をまいたんですつて……だから宅でも一つまいて下さいな。これからでもいゝわ。私こゝへもつときましたから……」

と俊子が相手の氣持なぞかまつてゐる暇なんぞなく、一氣にしやべりだしたのであつた。とすると傍に不思議なことには、馬丁の方でも、いつもの氣乗のしなさうな、聲音は余程きえてしまつて、

「へえもうおまきになりましたか、さうでございますか少しもきづきませんでした。そこでちや家でも早くまきませう、今日今からでも初めませう」

と、常にもない、とんくとした感激のいゝ聲で、應じだしたことであつた。

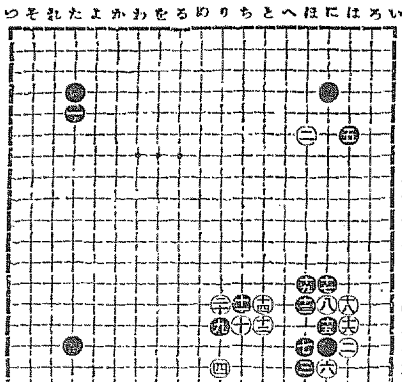
「ちやあ、さうして下さいねえ。稲お預けして置くは」

と俊子が持つて來た稲を手渡し置いて歸つて來ると、ほんのしばらくつて、土塊をくだきだした。掘れ返えされた土塊の生々しき臭ひ！そこからかすかな水蒸氣の立ち昇るのを俊子はながめた。俊子は又鼻をくんくん云はせながら、土の香をかいだ、生々しいこの香！俊子はしまいには、土ゴテはをり出しておいて、手ばかして土塊をくだいて行つた。おゝなつかしいほのかなる温み——それらは俊子の魂の奥底まで、つたわつて來るやうなものばかしであつた。小さな蚯蚓、そこにもこゝにもたくつてゐて、長い物と云ふ長いものに對して本能的に、蠍蜥の憎の強い俊子を、幾度となく、ふるい立たせたが、俊子はなほ、そこを立去ることができなかつた。

外科、皮花科 秘尿器科 へイマ醫院 旭山練兵町京龍館裏角 電話龍山八二四番

高級京染（見本無代呈上） みのや呉服京染店 京城本町四電話本局一四六二番

圍碁新局 （一）
先五先番 二段 小杉丁（東京） 初段 小野寺新（東京）



一 ● 五の十 二 ○ 十六の十五 …

短歌
尾上柴舟選

◇ 觀園石」……（十一）秀強

岩山 秋村（公州）

多來るまへの流の圓石つぶくかわき水は白しも

◇ 永田 紫水（晉州）

風の鳴る枯野が原の大き石翠れ殘る陽に片光りする

三等（賞金五十錢）

京城櫻井町一の一三六 葉山方 栗田口 秋水

たぎつ瀨の水泡み泥し底の石しみらに見れば動き居るかも

二等（賞金壹圓）

龍山步七九の十一 安本 靈光

石の如默しあひゐる日の長さ一人なりけるそのかみ戀し

一等（賞金參圓半）

水原日潮面 道久 良

あの夕君が送りしサファイアもかなしきの人石となりはてにけり

俳句
本社編輯局選

（春寒—八—）

○ 兼二浦 喜多女
爐炭焼けて抵き餘寒かな
春寒や一帆たゞよふ江の景色
○ 修齋園 吼
春寒き鳴方を
○ 鯛川 吐山
春寒や迫へど綵先鶏の蒸
○ 平壌 蕉雨
紙を引く鼠の音や春寒し
○ 熙川 露水
探木の罌はらふ風や春寒し
○ 平壌 乃笙
春寒に狼なき柑のゆるぎかな
○ 京城 大野
王家の露獻人待ち前や春寒し
○ 京城 一天櫻
病む人に春寒くある灯かな
○ 横城 呑世
春寒さめて間に寒きあしたかな
○ 兼二浦 無人像
春寒や閾をなほす村大工
○ 定州 廷坊
春寒や躙つく裏の土ふくれ
○ 平壌 廿堂
小冠者の袴短き餘寒かな
○ 京城 兎平
春寒く芹摘む子等のありにけり

土曜會句集
（二、三、三一）

○ 全州 竹雨
春寒や彩衣干されし萱比
○ 梁山 秋水
病床に水仙伸びて春寒し

菜の花

菜の花や墟を出でたる豚の群 左人
舟捨てゝ菜の花咲く眺め晃 同
菜の花や窓から流す赤インキ 獣
菜の花に大きく見ゆる白帆哉 砂人
野ら道を乞食ゆく菜種咲く 六花
菜の花の途に菜の花捨てあり 宙郎
菜の花や馬車で行く田舍道 溜一
菜の花や帝蜂の飼ふ家のある 秋絡
菜の花に紺屋の裏の流かな 兎耳
菜の花や廢兵藥賣り歩るく 艋花
菜の花に衣洗ふ音聞えけり 同

芽やなぎ川柳社
◆小集 於箭朗居（二、四、五）

病

病人へなど御見舞は喋舌りすぎ 箭朗
慢性は皆一ト通り飲みさせる 靜の人
病める子に妻氣遣ひの目を見やり 辨天
別荘の咳も敬遠主義をとり 靜の人
蒼い顔熱海で浮ぬ日を送り 辨天

愛

不愛想で通る役所の生字引 翠明郎
憐らしい程愛嬌のある娘子 箭朗
可愛ゆさが過ぎて亭主に慢がつき 辨天
無愛想な氣に入る見合の夜 辨天
古い手で親爺相愛させ殺き 五晒

◇芽やなぎ例會 芽やなぎ川柳社第二回例會は明九日午後七時より市內櫻井町集會所で開催する。會費二十錢。一般柳壇人の出席歡迎。

笹の雪吟社
（大邱）

風に折れし傷の大岡の芽立哉 翔南
海棠や日暮れて客に庭靜か 同
豚小屋の繼ぎ雨晴れの木の芽哉 有磯
芋放つ丘の木の芽や雨後照る陽 弦月
澗綠に移る陽脚や海棠花 同
毛糸編む窓に消え殘存の雪 一路
菜の花を見つ・朝風呂や山の宿 同
海棠や小鳥は去りて夕の蝶 瓶舌
海棠や煙の如も朝の雨 晚湖
雨晴れの西日に光る木の芽哉 石峰

新刊紹介

鄉鑑錄（細井肇氏著） 本錄は李朝の政爭を五百年と豫言したる禁斷の秘書にして又別に李鄭問答と呼び實は本書巻頭に收むる鑑訣、東國歷代氣數本宮陰陽訣、歷代王都本宮數、三韓山林秘記を一括稱したるものである其の原著者も甚だ區々であるが今回朝鮮史學に造詣深き著者が多大の犧牲を意とせず茲に公刊を見るに至りたるは啻し貢獻する處甚大なるばかりでなく得難き好參考資料である（二圓東京中澤谷自由討究社）

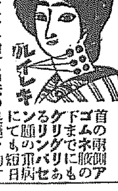
讀者らん

小學校規則に備へ付けである教科書は教育上には效力の生の嫌ひあるもの一ケ年を通じて五六枚も物の用を破り尻の可能にて私等貧困者の破れは總論にしても非常なる損害を蒙つて居る同じ境遇の家庭も隨分あると思はれるが學校關係者諸君の御厚意に依り何とか改良の餘地はないものだらうか紙上を煩はし當局の御一考を願ひたい（保護者）▲平壌とし子さんの醉をふ防ぐ方法として梅干や胡椒を齊の酒に貼るのも鎭靜法として頗だ宜しいが酔醒混亂から起る腦貧血ですから船が動き出したら耳を塞いで横臥するに限ります（實驗生）▲にきびにて困つて居るが何か良き治療法を教へて下さい（きよし）▲僕は日韓館附屬の大門機關所に度々難物を求めに行く中に驚くのは其上多くの客が出張所は大へん狹くて押し合ひへし合ひして受付に至ればあいにく本の賣切れこんな所で山から度々通ふのも大變苦痛です何とか仕用はあるまいか（困り者）▲山牧水氏の謁行されて居る短歌雜誌の發行所をお知らせ下さい（大邱生）▲御問の牧水氏宅です（係）▲繊維病者テンカン病等でお困りの方は特効藥一人分ほどあるので差上ます（鐘原賢母）

範模 全乳 ▲李王職御用 ▲總督府醫院御用 東亞牧場 太正東京牧場主製 （電話二五五番）

販賣安全なる鑑定書附 家各官署御下命 衛生理想要品 ハイトリ紙 （見本郵券十錢要す） 發賣元 名古屋市枇杷島町 谷田商店 振替大阪一八七三番 電話本局四六四〇番

るいれき



首の周圍ゴムネ腋の下までにあるものグリグリ、グリンパ、セン腫の毒にて治る難病も短日に全治す 時に切手封入御申込次第詳報 ▲明石市郡役所前 横山家本郎

往診 自午前八時至午後十時 宅診（午後二時以後） 花柳特病には夜間診察 仁川仲町二丁目（仁川倶樂部前） 壬生醫院 電話六一六番 入院隨意 痔瘻、淋病、梅毒其他の外科手術に細菌檢査診斷

良品の 廉賣 仁丹の ハミガキ
在來品に比し優越 量に於て又三割安
德用包十錢

消化と鼻けし 仁丹の 懷中藥
常に仁丹召せば……胃腸强健
金言 運命は自ら開拓するによりて得（西諺）

新装なれる コーザンワイン
新らしき時世相を盛せる高雅清新の意匠と葡萄酒中の葡萄酒として推奨さるゝ品質の絶對優越……蜂印は終に葡萄酒中の葡萄酒たり
品質本位 蜂印香竄葡萄酒

滋味に最も豐厚にして商人の嗜好に適し健康上最も必要にして身力を作る
合名會社 近藤利兵衛商店
2—13

桃から生れた桃太郎
小麥から生れた 日本一の 味の素
日本一と云ひませうか、世界一と申しませうか、他に比較べるものゝない理想的調味料は味の素でございます。手數もいらず、時間も入らずアラユル飲食物に應用して、今じく其の風味を増し、從つて食欲を進めますから、お子様方に常用して頂いたら桃太郎の様な强いお身體になりませう。
日英米佛專賣特許 池田理學博士發明

本舖 鈴木商店 到る所の食料品店にあり
S—K

朝鮮郵船定期
朝鮮郵船株式會社 電話本局二一三三番、二二三一番、二二三一番
○釜山支店 電話一二二番 四六四番 ●元山支店 電話二〇二番 ●仁川出張所 電話二三五 〇京城代理店 電話一一七〇

元山丸 四月十四日 大阪行
咸興丸 四月十四日 下關行
江原丸 四月十二日 江原直行
平安丸 四月十一日 元山直通行
咸鏡丸 四月十一日 清津行
京城丸 四月九日 浦鹽行
平壤丸 四月十五日 浦鹽行
全羅丸 四月十五日 浦鹽行

木浦代理店 出帆
濟州丸 四月十六日 濟州行
…州丸 四月十一日 大阪行
…丸 四月十七日 下關行
新濟州丸 四月二十日 濟南浦行
京畿丸 四月十三日 北鮮行
…津丸 四月十三日 浦鹽行
…城丸 四月十四日 濟州島行
…平丸 四月十二日 江原道行
…原丸 四月十五日 濟州島行
…丸 四月九日 木浦行

木浦代理店 大谷商會
盛山丸 四月十五日 濟州行
新濟州丸 四月九日 大阪行
光濟丸 四月十日 釜山行
關州丸 四月十日 濟州島行
全州丸 四月十一日 多島海行
全羅丸 四月十七日 仁川行
長良川丸 四月十二日 鎭南浦

仁川取扱店 郵船出張所
盛山丸 四月十三日 濟州行
長川丸 三月十九日 大阪行
全州丸 三月二十日 甲濟州行
全州丸 四月十二日 木浦行
每週 四月十五日 豫州行
德丸 四月十五日 鎭南浦行
江原丸 四月十六日 大連行（濟州島經由）
平安丸 四月九日 安東大連青島行

大阪商船出帆
仁川出帆
●大阪行（群山木浦經由）
△甲南丸 月 日午後三時出
△福州丸 月 日午後三時出
×大信丸 月 日午後三時出
×第三世界丸 月 日午後三時出
●南浦門司神戶大阪行
△先鋒丸 月 日午後 時出

元山出帆
●浦潮行
新高丸 月 日午後四時出帆
●釜山、門司、宇品、神戶、大阪行
新祥丸 月 日午後五時出帆

大連出帆
●上海福州基隆高雄行（但し〇印は青島寄港）
湖北丸 月 日午前六時出
隆京丸 月 日午後 時出

內地各港出帆主要航路
●歐洲行每月一回 ●南米行一年一〇回 ●濠洲行每月一回 ●北米行每月一回 ●孟買行每月二回 ●南洋行每月一回
△印一等客御斷◇印船客御斷
大阪商船株式會社仁川支店電一弐一〇番
京城 內國通運會社支店 電話七〇番
仁川 京城通り旅館 電話二六番
東新町 仁川本町 郵船組 電話二八四番
仁川港町 廣島組 電話四二一番
指定取扱所

三菱商事會社船舶
仁川出入
尾道神戶大阪 ○住航 御崎丸 月 日入港 月 日出港
尾ノ道阪神行 勝浦丸 月 日入港 月 日出港
三菱株式會社船舶部 仁川代理店 浦崎商店回漕部 仁川本町四丁目 電話長五〇番 長一〇八番

釜山 博多間 定期航路開始
釜山 博多 隔日正午出帆
汽船 蛟龍丸
鋼鐵一千七噸 旅客一二等、貨物搭載 速力一時間十一浬
玄洋汽船釜山支店 釜山驛前 電話六六一番 同一、三二九番

京城驛發著列車時刻表 [illegible]

京城日報

海軍を強大にせよ と佛海軍卿說く

【巴里五日發電】佛國海軍卿レーテルチ氏は曰く佛國は強大なる國防艦隊を造る能はざる限りは[illegible]之れを完成せざればならぬ海軍無くして佛國の外交政策はあり得ない佛國は陸、海、空を征服しなどと考へてゐる譯ではない防禦用海軍を目的とするものではない佛國は只世界三大海軍國の友邦である

英佛協定成立說 ラインランドに緩衝國創立

【倫敦五日發電】最近英佛間に西部ラインランドに緩衝國創立を基礎條件とし賠償金を減額し荒廢地方の復舊に充つるといふ條件の下に協定成立せりとの報がある

注目すべき會見

【倫敦五日發電】目下英國滯在中の佛國前總理ルウ、シュウル氏は最近の病氣後目下トルケイで靜養中の首相ボナー、ロー氏とトツリッシュに於て會見し二時間に亘り打ち解けた意見を交へたが右は英佛關係より觀て注目すべきことである

東支鐵道の大恐慌

【哈爾賓六日發電】勞農政府外務次官カラハン氏の來ることは確實である。それは露支會議の爲に當るためであるが東支鐵道側は既に恐慌を來してゐる之は露支會議の結果勞農政府側が東支鐵道内に甚り有數の勢力が一掃せらるる虞れがあるためである右のカラハン氏がモスコーより來る風說に對し勞農政府代表次席ダフチヤン氏は否認した

支那の會議提案

【北京六日發電】ヨツフエ氏が日本より歸るを待つて北京に前開會議を開く事は既報の如くであるが右會議に提出すべき要案に付支那側委員は左の三要案を以て當る事に内定したと

一、地理的、經濟的の要求を論ぜず露國の壓迫如何に關せず露國對支那の條約を締ぶを利益とす

二、露國に於ける支那人の損害賠償を通商條約締結の條件とす

三、露國が現在蒙古を占領せるは侵略主義を棄てざるものなれば之を撤退せしむこと

北京政府排日を戒む

【上海六日發電】北京政府は各省に訓電して二十一ケ條問題に就て人民は宜しく其解決を待つべし濫りに排日的行動を執つて他に口實を與ふるが如き事勿れと戒めた

奉直兩軍の探り合ひ

【北京五日發電】河南にある劉鎭華氏は兵數約一個旅團を山海關附近の前線に移動させてゐる最近には奉軍附近の石門に現れたとの說あり奉直共に敵の動靜を探る相互の風說に對し密かに戒嚴してゐる

專任海相 鈴木中將か

【東京電話】第四十六議會前より海相代理は頻りに現内閣の總辭職を噂し議會中には今にも首相の辭職を繰返し了るを俟つて遲くも五月中には加藤首相が後任首相の決行すべしとて後任首相の噂され議會後も之を以て自然の結束を維持し居たるが加藤首相は辭する處かいよく就任當時よりの懸案たりし代理海相後任命の辭を決め目下候補者の物色中なるが其の候補者は村上、財部の兩大將鈴木、岡田、井出の三中將にして其の内現呉鎭守府司令長官鈴木中將說有力なりと

首相は食言せず 反對派の攻擊には相手にならぬ

加藤首相の樞密院の上奏問題に關する樞府は普選に於ける答辯と相反し議會を無視する食言行爲であるとして政府攻擊に一部黨派四派中には之を以て現内閣を糾彈するの具に供せんとするものあり政府側の解する處に依れば首相は去月二十九日の樞密院委員會議に同月三十一日の一般質問官に對する樞府の回答に於て政府は日支郵便約定は樞府と同時に効力を發生するものであるとの樞府の見解と同一の意見を有するものであるとは決して云つてはゐない該約定の効力發生問題に就ては政府は曾て之が言明を敢てした事なく公表した通り**御裁可**を經て始めて完全となる

實際の

事情上已むを得ぬなる處とで政府の心算は依然として力を存するものであるとの見解が致る所謂樞密院の見解も然りと同時に効力は決れく、理論には何ら一致するものではない事實上の問題は何等の...

米國起たずば 世界財界復活未だし 昨今の景氣は恢復に至る一道程

經濟學博士　寺島成信氏

昨年來米國財界の好況に依つて我生糸の輸出貿易は意外の好成績を示し又佛國のルール占領に基因して歐洲方面に於ける物價騰貴の結果、我國に於いても銅、鐵、染料、砂糖等の價格は著騰を告げ、更に株式界亦一時幾分活氣を呈しつゝあつたので、此の現象が果して我財界の恢復の上より見て喜ぶべき現象なりや否やに就て或は爭論上の一問題となつて居た際に見受けらる。思ふに我國が、彼の歐洲大戰に依つて招來せる好景氣は殆ど空前絶後なりしが如く、戰後の所謂

反動も亦

頗る激甚なるものあるを免れないから、財界經濟界の恢復もより一朝にして之れを期し難く一張一弛幾多の起伏を經て漸次その緒に着くものと認めざるを得ない、随つて現時の現象も財界恢復の前提に在る一波動に過ぎぬと觀るのが至當と考へる。申す迄もなく我國財界經濟界の恢復は世界經濟界殊に歐洲財界經濟界の恢復に待つべきものであるのに、歐洲の財界經濟界は政局の依然不安定なると共に今尚混沌として前途の光明の前提に苦しむ所であるが、之れに加へて獨逸賠償問題、聯合國の累債問題等の未解決を始めとし歐洲復興を目的とせる所謂國際の財政、經濟會議の如きも何等實績を擧ぐることを得ず、更に近東問題、ルール占領等不測の出來事が突發して、遺憾ながら再々擱かれたる期待は裏切られて、近東處分の

歩武遲々

たる狀態であつたが歐洲戰爭をしてその終始を早からしめたるものは實に米國の參戰に外ならない、又ヴエルサイユ講和條約の成立にウヰルソン大統領の參畫多きに居ることも否むことは出來ない。而して戰後に於ける英佛の反目衝突は、益々政局の紛糾を來たして財界經濟界の恢復を遲滯せしめて居るのであるから、之が調停の任に當つて克く歐洲復興の實を擧げしむるものも亦米國を措いて他になしと評ふべきである。随つて米國は、戰後官民一致事業の整理に努めた結果、今や財界頗る好況に轉じて萬事活氣を帶び遊資豐富、金物豐富の實業は著るしき改善を始め多數の事業は著るしき改善をなさむとするの氣運勃興、の傾向あるは時に注目に値する。即ち目下羅馬に開催中の國際商業會議所大會へ參列する米國代表者が、獨逸賠償問題、國際信用及爲替問題、聯合國債務問題、國際經濟會議開催問題等を討議すべき國際經濟會議開催の提議に同意したとの情報もあり、又在米獨逸大使より米國國務省を通じて賠償問題及ルール問題に就き何等かの提言を致し、米國を經て獨佛の和の實現を見るべき形勢に一歩を踏み入れたるやの風聞もある。 斯く米國が四圍の情勢に應じて歐洲復興の爲に一臂の力を藉し獨逸賠償問題も目下議題中の會議に於いて主要の對策を認めしその解決を得るものとせば、歐洲に於ける政局の安全、延いては財界經濟界の恢復の上に曙光を認むるのも、蓋し遠き將來にはあらじと信ずる。隨つて

我が國の

財界經濟界も一旦は持ち直して當分は局部的若しくは一時的の變動によつて景氣不景氣の波動を迎へる

朝鮮繼續事業内容 年限及金額の改定

…みに止まらなかつた事は已むを得ない次第であつた。之れが爲從來の繼續事業も多少其期間を延期するの已むなき狀態に立至つたが今朝鮮に於ける繼續事業の改定された年限、金額を擧ぐれば左の如くである

發電水力調査費	
（大正十一年度迄支出）	二四〇、三〇一圓
同	四七、九四三
同十二年度	四五、七二〇
同十三年度	四五、六九二
同十四年度	四五、六九〇
同十五年度	四六、四九九
同十六年度	八、七五七
總督府廳舍新營費	六、三八八、三三三
（大正十一年度迄支出）	三、八〇〇、〇〇〇
同十二年度	八〇〇、〇〇〇
同十三年度	一、〇八九、八三四
同十四年度	六四八、四八九
京城裁判所廳舍新營費	五〇〇、〇〇〇
大正十二年度	一〇〇、〇〇〇
同十三年度	二〇〇、〇〇〇
同十四年度	二〇〇、〇〇〇
警備[illegible]艇費	五、八一三、八〇四
（大正十一年度迄支出）	一、〇〇〇、〇〇〇
同十二年度	六七〇、〇〇〇
同十三年度	五〇〇、〇〇〇
同十四年度	一、〇〇〇、〇〇〇
同十五年度	一、〇〇〇、〇〇〇
同十六年度	一、〇〇〇、〇〇〇
同十七年度	六四三、八〇〇
驛舍新營費	七、三二三、一三三
（大正十一年度迄支出）	四、二五〇、〇〇〇
同十二年度	三八〇、〇〇〇
同十三年度	四〇〇、〇〇〇
同十四年度	六〇〇、〇〇〇
同十五年度	六〇〇、〇〇〇
同十六年度	五〇〇、〇〇〇
同十七年度	五九二、一三三
道路修築改良費	三九、一四〇、〇〇〇
（大正十一年度迄支出）	二〇、八七〇、〇〇〇
同十二年度	一、六七〇、〇〇〇
同十三年度	一、八〇〇、〇〇〇
同十四年度	二、六〇〇、〇〇〇
同十五年度	三、六〇〇、〇〇〇
同十六年度	二、六〇〇、〇〇〇
同十七年度	三、〇〇〇、〇〇〇
同十八年度	三、〇〇〇、〇〇〇
同十九年度	一、〇〇〇、〇〇〇
港灣工事費	二八、六六八、〇五三
（大正十一年度迄支出）	二、七四〇、四九五
同十二年度	八七〇、〇〇〇
同十三年度	一、二五〇、〇〇〇
同十四年度	一、〇〇〇、〇〇〇
同十五年度	一、〇〇〇、〇〇〇
同十六年度	一、〇〇〇、〇〇〇
同十七年度	一、〇〇〇、〇〇〇
同十八年度	八〇七、五九八
[illegible]治水工事費	八二七、〇〇〇
同十二年度	四一五、〇〇〇
同十三年度	四一二、〇〇〇
朝鮮鐵道建設及改良費	三〇二、二七四、三七八
（大正十一年度迄支出）	一六二、三六六、二一八
同十二年度	一五、〇〇〇、〇〇〇
同十三年度	一五、〇〇〇、〇〇〇
同十四年度	一六、五〇〇、〇〇〇
同十五年度	一六、五〇〇、〇〇〇
同十六年度	一八、五〇〇、〇〇〇
同十七年度	二〇、〇〇〇、〇〇〇
同十八年度	二〇、〇〇〇、〇〇〇
同十九年度	一八、四〇八、一六〇
鹽田擴張費	五、七四九、二七三
（大正十一年度迄支出）	二、四二五、〇四七
同十二年度	五一〇、〇〇〇
同十三年度	五六八、六一九
同十四年度	八〇〇、〇〇〇
同十五年度	六〇〇、〇〇〇
同十六年度	六〇〇、〇〇〇
同十七年度	二四五、六〇七
砂防事業費	一三、九二三、八六八
（大正十一年度迄支出）	
同十二年度	三〇〇、〇〇〇
同十三年度	二〇〇、〇〇〇
同十四年度	五〇〇、〇〇〇
同十五年度	七〇〇、〇〇〇
同十六年度	八〇〇、〇〇〇
同十七年度	一、五〇〇、〇〇〇
同十八年度	二、〇〇〇、〇〇〇
同十九年度	二、〇〇〇、〇〇〇
同二十年度	二、〇〇〇、〇〇〇
同廿一年度	二、〇〇〇、〇〇〇
同廿二年度	一、七二三、八六八
煙草專賣創業建築及設備費	四、七六三、八一一
（大正十一年度迄支出）	三、二三二、四三〇
同十二年度	一、〇〇〇、〇〇〇
同十三年度	五三一、三八一

以上は國庫に依る繼續事業であるが更に政府の補助すべき繼續事業としては京城府漢江改修工事、群山府下水工事、大邱府市街改修工事、鎭南浦水道工事、釜山水道擴張工事、平壤府三期擴張水道工事、新義州市街整理工事、元山府防水工事、春川水道工事、漢江修築工事等があるが以上は即ち大正十二年度以降の朝鮮繼續事業の一班である

郵府功勞者表彰

遞信局では近く全鮮に於ける郵便所に對する功勞者を表彰し記念品を贈るべく詮衡中であるが...

廣告資料調査

京城商業會議所では...

學校組合本會議

京城學校組合會は去る四日から三日間開會中であつたが七日午後三時から本會議を開き組合費賦課等級査定を選擧する由

七日退職となりたる　渡邊高等法院長

私鐵合同と各代表の協議

【東京電話】朝鮮私設鐵道合同問題に關し朝鮮森林、中央、京南、西鮮、南朝鮮、兩江、拓林、の七會社の各代表者が寄々協議中なる事は既報の如くなるが六日は午後四時より丸の内工業倶樂部に於て各社代表大川平三郎氏外十四名會合し合同問題に關して慎重協議を重ねたる結果...

…べしとは云へ、遠からず一陽來復の光明に浴して數年來の狂瀾も鎭靜するることが出來ると思はれるのであるが果して然りとせば空しく現狀に安んぜず、深く鑑察を怠らずと同時に恢復期の到來を待つて活躍するの用意を怠らぬことが最も肝要である。

李殿下總裁辭任

協議中の總督府側の提案を基礎とする合同計畫に付いて各社の意見を交換せしが何等の具體案を得ざると...

李堈公殿下には御都合に依り今回全州李氏大同宗約所總裁を御辭任あらせられたりと

鮮人神輿會事業

神戸市オリエンタル、ホテル應接室に於て先づ神戸市附近にて鮮人救濟を爲すべく目下計畫を進めつゝある神輿會は先づ會員の貯金と寄附金二千五百餘圓を基とし救濟事業を興すべく兵庫縣武庫郡西郷村に工場を設けて職業の紹介をなす等失業者救濟の見込なり（東京電話）

辯護士會長改選

少壯派八日總會開催

京城内地人辯護士會長の改選期は來る二十二日任期滿了となり...

渡邊法院長退職

四月七日附左の辭令あり 總督府高等法院長判事　渡邊暢 總督府裁判所令第二十六條の六に依り退職

渡邊法院長退職につき...

麥酒需要漸減 價格下落せん

昨年内地に於けるビール消費は好況時代に一時二萬石を突破したる事ありしが其後一萬七八千石に減少しつゝあり...

舞鶴宮津寄港認可

豫て北鮮航路へ申請中なりし舞鶴及び宮津へ寄港の命令航路の認可は四月二日附を以て認可されたり

新義州楚山間航行

結氷のため休航中なりし鴨綠江航路新義州楚山間の航路は最近解氷したるを以て何れも六日より復舊航行を開始せり

光州高女設立認可

告示を以て三月三十一日左記高等女學校設立の認可さる 光州公立高等女學校（全南光州郡光州面）

陸大入學試驗

本年度陸軍大學校の入學試驗で第二十師團管下の初審試驗は九日より十四日まで第二十師團司令部で執行する事となつたが受驗者は三十名である

渡邊暢氏送別會

渡邊高等法院長退職に付府内の有力官民二十名發起となり來る十二日午後四時より朝鮮ホテルに於て送別會を開催する筈、會費は五圓五十錢（當日持參）希望者は十日午後四時までに高等法院書記長若くは發起人宛申込まれたしと

三博士歡迎會

朝鮮協會總裁、河津暹、堀江歸一、福田德三の三博士の歡迎午餐會を有賀殖銀頭取及び釘本藤次郎氏の發起で八日正午より朝鮮ホテルに於て開催する由

丸山局長招待

丸山警務局長は七日午後六時半より總督府出入記者全部を本町花月に招待盛大なる宴を張つた

新庄課長挨拶

新任總督府新庄高等課長は七日午前各局部長其他に挨拶をなした

辭令（四月一日）

總督府警察官講習所教授　山田一隆
歐米各國に於ける刑事制度調査を囑託す

人事消息

▲小西釜山府尹　新任挨拶を兼ね事務打合せの爲め七日朝入城四五日滯在の筈
▲奈良太三郎氏（新任羅南憲兵隊長）七日朝入城同夜赴任の筈
▲天日常次郎氏（朝鮮精米社長）穀物大會出席の爲め七日釜東上
▲武内半平氏（勸信社長）七日入城
▲韓相龍氏（漢銀頭取）行務を帶び往復四週間の豫定にて六日東上
▲山内忠吉氏（新任開城郡守）家族同伴十二日赴任の豫定
▲中川少佐（第二十師團附）徵兵事務視察の爲め五日釜山へ向ふ
▲中馬大尉（同上）七日出發釜山へ向ふ

茶話

歐洲の銀行も六日頃々合同に決したと云ふがこれには朝鮮銀行が大に躍起したとある▲久しく救濟を唱ばれた鮮滿の經濟界も之れが實現すれば多少目鼻が着くだらうが▲歐洲の財界恢復は取りも直さず朝鮮の經濟界の活躍となる譯であるから我々は大に其實現の早からんことを希望して歇まぬ▲業務...

京日案內

每五號活字十六字詰五行一回壹圓五十錢增一行每ニ貳拾錢（但シ前金ノ事）

株券 金融 自九時至五時 日步安確實便宜に取扱申上候 明治町一ノ五九 京城本町郵便局前 電話本局二一四〇番

旅館 上女中入用 素人の人に不及 京城旭町二丁目 御希望の方は東本七一一九番へ

採用 販賣係にして月收八十圓以上確實 希望者至急來談あれ 本町通三ノ六十九號 京城醫學館

下宿 大勉強拾八圓 京城黃金町方面よりは 二階建新築 二丁目入 南大門前に 附木屋

讓渡 本町通り目抜の場所 營業讓渡す 電話本局一八七五番へ

職求 但し穀物商に限り履歷書 年齡二十五歲地方にても差支なし

觀相 五位勳五等（加藤）酒井三郎太 京城本町五丁目八十一番地

恩給 年金退隱料扶助料 京城並木町八十八番地 新町高野山下 安藤商會

ほね つぎ うちみ くじき 治療 明治町二丁目フランス教會前 荒川仁 電話本局二一五九五番

空間 黃金町二丁目 市内の中央と親切丁寧と以て特長と致して居ます

鑑定 姓名術の運命循環法 並に命名一般鑑定に應ず 京城府本町二丁目八十六番地 日本哲名學館京城研究會

ほね つぎ 一切の治療御依頼に應ず 京城明治町二丁目 柔術道場

恩給 年金退隱料扶助料 立替公債及び軍事郵便貯金證書 京城古市町三〇 江州屋木村商店

恩給 年金立替 賞與貸 京城若草町一〇六 電話二六三番 西村商會

採用 一、新聞社外交員數名 一、印刷部外交員數名 會計係 右希望者八日午前中に履歷書持參 京城明治町一ノ四〇 鮮和工印刷株式會社

貸間 新築建二階五疊押入付 希望の方は左記へ御來談あれ 市内新町一二番地 京城藥店

招聘 堅實なる外交員を求む 履歷書携帶御來談あれ 京城南大門通二丁目 日本生命朝鮮支店

美人 澤山入用 春が來ました、何處に來た 鳳山遊園に

園丁 園藝の心得あるもの至急雇入れたし 鳳山遊園 荒井

借家 小さい家を求む 本町黃金町附近に向き 以下貸家が商店 山元町二丁目四二 渡邊

果樹 櫻桃、李、桃、林檎 收穫年五十一年以上 外に三年生十六 愛國有る苗木も有り 内地引揚に付 讓渡す 付日賣

貸家 明治町二丁目 五間二間半 借家月金五十圓 植木等有り 希望者は左記へ

特別欄

バイオリン尺八 通信教授 何人もスグ上達する新發明講義録 わしき規則書進呈す（郵物注意）福岡市中島七〇 大日本家庭音樂

特許インキ

水液粉末

萬年筆用筆記用

時代ノ要求

物價ノ調節 品質ノ撰擇ニアリ

△特許ヲ得タル國名
日本、英國、米國、佛國、墺太利國、英領加奈陀、英領濠洲、英領印度ノ八ケ國

合資會社 川崎商店 仁川龍里
電話長二六六番 振替京城八四九八

丁子屋特獨
舶來のセル 着物地
▲直段は十八圓以上二十八圓迄 各種
▲日本毛織製十二圓以上十五圓迄各種
着心よく柄合麗く丈夫な事三倍以上
南大門通 丁子屋洋服店
電話本局 六二 九二二 CO三 番

●野には花 家庭には
アルボース石鹼
皮膚美麗 香氣馥郁

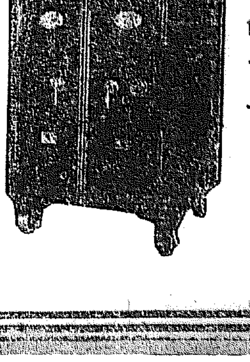
三田會
明八日午後四時より朝鮮ホテルに於て田、河江兩博士の御入城を機として ティーパーティー二會催ニ付御出席の方は電話本局一五九〇番へ御申越被下度候
追而會費金六圓當日御持參の事
京城三田會

▲開店御披露▲
七日より三日間二割引（開店披露の爲）
御便宜御愛顧を賜り度來る七日より開店致しましたから何卒御贔屓御引立の程御願申上ます
京城本町三丁目櫻井町入口
エビス喫茶店
各位

東京竹内製金庫

△符合機は金庫の生命です

▲世界で最も高名なのはエール會社製百萬變化の符合機です
▲エール製は實に巧妙に出來て居て廻轉快よく永久故障がありません
▲日本でエール製を使用するのは唯竹内金庫のみです



朝鮮特約店
熊平商店
京城本町

北白川の宮のことども

禮儀の正しい聰明な方であつた

北白川宮殿下と勤務してゐた　遞信局長　蒲原久四郎氏談

遞信局長蒲原久四郎氏は大正八年頃まだ遞信省の書記であつた時代に參謀本部の高等郵便所長を兼ねて居たが其當時故北白川宮成久王殿下は參謀本部出仕として第三部に御勤務になつて居たので自然蒲原氏との關係が多かつたそこで此度殿下の御遭難を拜聞した氏は當時を追懐し稀んで左の如く語る

私が參謀本部の高等郵便所長として勤務して居た當時殿下は參謀本部出仕として第三部に御勤務になつて居られたので自然殿下に咫尺する機會も多かつた或時殿下に郵便事務に關する事を一時間を越へて御說明申し上げたことがある此時殿下には殊の外御熱心に御聽きになり時々御質問があつたが中々肯綮を穿つた緊要な御質問ばかりであつたこれを以ても殿下が如何に御聰明に渡らせられるかを拜察することが出來ると思ふ而して殿下は大變平民的な御方で參謀本部の第三部で御執務を終らせられた時は御殿で慰安を御催しになつたが其時私に拜謁を仰せつけられたので御座所近く咫尺し歡談を絡つて退出せんとする際殿下には愉快な御質問で此間は有難うと仰せられたそれは中央郵便局へ御供申上げた時の事を仰せられたのである又殿下は大變禮儀の正しい御方で參謀本部御執務中でも殿下は砲兵少佐の御資格であり私は大佐に相當する官等であつたので私共の室に御入りになる時でもドアーを御開けになると直ぐ不動の姿勢で御會釋を賜はつた斯樣な次第で常に私共は恐懼に堪へなかつた其後大砲隊兵隊に御轉勤になつたが竹田宮殿下がお離れになつた時殿下が御上京遊ばされたので私共も伺候した其時は其の隊附將校と姓名を申いて拜謁したのであつたが其後御隊附の際まで御見送り申上げたところ前に拜謁した姓名をよく御記憶になつて『蒲原此間は度々有難う』と仰せられた斯事が斯くの如き御態度であつたので何とも言へない御親しさと愉快さとを感じた斯樣に特別お親しみが深かつただけそれだけ此度の御遭難を承はつて身にひしくと迫つてくる誠に何とも申上げ樣のない次第であると語つて次ぐ言葉もなく目をしばたゝいて居た

兩宮御見舞の聖旨を奉じて渡歐す

兩陛下攝政宮殿下の御見舞品を捧持して　北白川宮御用係　山邊知春氏出發す

北白川宮妃の御見舞として巴里に御差遣はさるゝ宮內官は愼重の結果北白川宮御用掛りなる山邊知春氏に決定した同氏は六日二號御用邸の上御出に御陪從中の北白川宮大妃殿下に拜謁御聽取した氏は十五日神戶出帆の箱根丸にて渡歐の際兩陛下攝政宮殿下の御見舞品を捧持するであらう同行者も多數で其內には特に兩殿下を御看護のため日本赤十字社より派遣なる看護婦二名加はることとなつた（東京電報）

各醫師拜診の結果 御恢復疑ひなし

北白川朝香兩宮殿下の症狀

各醫師が北白川宮妃殿下及朝香宮殿下拜診の結果兩殿下とも御恢復の見込みあると云ふ事に意見一致した（巴里電報）

御痛はしき妃殿下

御兩足は切斷の外なし

房子內親王殿下は佐藤病院にてアルトマン博士曰く妃殿下は御快復になつても御兩足は切斷するより外ないと（巴里電報）

成久王 御遺骸 歸還期

【宮內省發表】北白川宮成久王殿下御遺骸は四月二十三日佛國マルセイユ港解纜の箱根丸にて御附武官太田中佐附添ひ御歸還五月二十九日東京御着の筈に決定途中炎熱の故殿下御遺骸は二重の棺に御納め御出遊へとして宮內省より派遣さる（東京電報）

攝政宮

臺灣行啓は十二日頃ならん

今明日中に正式に仰出さる

攝政宮殿下臺灣行啓は愈々十二日頃御出發今明日中に正式に仰出さると（東京電報）

管外生の爲に二萬圓の犧牲を拂つてゐる學校組合

教育聯合組合を拵へよ

管外兒童一人に三十圓　某議員語る

京城府學校組合會議に於いて問題になつたものゝ中に管外生に關する問題が一つある、之に就いて議員側の意見と總督府當局の意見とを聞くに大體斯うである

京城學校組合には現在約七百名の小學校兒童と約二百五十名の中等學校生徒の管外生を收容して居る、小學校だけに就いて之れを見るも兒童一人當の經費は約四十圓である然るに該管外兒童から組合へは僅かに授業料を十一圓納むるのみであるから是等の兒童一人に付三十餘圓の犧牲を拂つて居る譯で二萬餘圓に上つて居る、組合の經費としては輕い額でない而して交通機關の關係や何かで逐年兒童は增加して行く情勢であるから益多額の犧牲を拂はねばならぬことになる

今一歩皮肉な遣り方をしようとするならば府外に居を構へて寵事でも利用すれば夫れこそお手輕である併し團體そんな横着な人間も居るまいが現今の制度は出來得る方法であるから仕方がない。所で一方から考へて見れば國民教育であるから管外生なるが故に入學を拒絶する譯にも行かぬ、又田舍から子女を京城に送つ

教育聯合組合を組織せよ　總督府當局談

京城の學校組合に限つては尤もな問題である、之に就いては內地に於いて施行されて居る町村教育聯合組合の制を採つたら問題は案外に容易く解決されると思ふ、卽ち京城の學校組合と附近の學校組合とが聯合して仕拂ふのである、そして經費を全部で負ふのだ、京城と地方と同一率で行かぬかも知れぬが宜を受くる度合に依るとする樣にすれば宜い、之れの改正と云ふことは問題であるから更に手ッ取り早い方法て居る父兄の負擔は減る譯組合に對しては僅少であるが教育の爲めに多大の負擔をして居る事も諒解せねばならぬ、それに朝鮮人側から見ても田舍に居住する人に便宜を與へると云ふことは大變な事であるから此際も考慮して府民の御諒解を求めて貰ふか何等かの方策を講ぜねばならぬ問題である。

勞農食糧委員長 斧て首を打落さる

胎兒の

七日午前七時……箇月位の胎兒……

春季……乘會

撤水馬

讀者優待

『東への道』に劣らぬ『國境を越えて』公開

來る十日より 愛讀者デー

來り觀よ！大正館へ

……米國の大映畫たる『東への道』に比して敢て遜色のない映畫である松竹は此の好映畫を逸せず同館に交涉した結果漸く其了承を得來る十日から十三日まで讀者優待二回を擧行することにした……

『國境を越えて』梗概

監督……ヘンリン、スタンロー氏
原作……ギルバート、パーカー氏
△役割△
ジエーン、ガルブレース ……ベテイー、コムプソン孃
トム、ブラーテイー ……トム、ムーア氏
ピーター、ガルブレース ……
ヂエーフアーレル、マクドナルド氏
雪の魔 ……シドニー、ダルブルーク氏
ヴアル ……キャッスン、フアーグソン氏
『美男子』ピエール ……チヤン、ド、ブリアック氏

雪深きカナダの山中に咲き出でた一輪の花ジエーンガルブレースはカナダの乘馬警官のトムブラーテイと睦じい仲であつた。ジエーンの親ピーターと弟のヴアルとはカナダから米國モンタナ州へ國境を越えてウイスキーを密輸入する群の頭であつた。トムの外にジエーンに深く思ひを寄せてゐる者に混血兒の『雪の魔』と云ふ男とピエールと稱する男との二人があつた……トムと別れて歸る時ジエーンは乘馬警官隊の一群が我家を目指して來るのを目撃して急ぎ我家へ馳せ歸らんとしたが、警官の一人に嚴しく追はれ彼女は警官馬のを射つた。折から來合せた、トムは職責上ピーターとヴアールを捕縛した。その爲めにジエーンとトムの間は面白くないことになつてしまつたヴアールは或る日の事姉の前から『雪の魔』と爭つて遂に彼を殺して了つた。運命の戲れは又もやトムをしてヴアールを追跡せしめた。之を留めんとしたピエールはピーターと共謀してトムを毒殺せんとした。トムの勢れたのを見たジエーンはトムの職責の重大なるを知つて彼の爲めに吹雪の中を冒して報告書を運隊の分署へ傳達した再び吹雪を冒して彼女は歸つて來た。その時初めて自分の總ての爲めにしたことは已が弟を殺すことに外ならなかつたと知つた彼女は思はず父親の胸に倒れた、朝の八時が來た此劇を以てトムの警官生活は終つた。新しい身の上になると共に蘇生したトムは人情を守り男としての責任を果す爲に總人の弟を救んとした。ピーター親子にトム並にピエールを合せた五人が警官に追はれて逃る途中ピエールは警官の射つた彈丸に當つた死んだその死期に際して彼は『雪の魔』を殺したのは自分であると自白したヴアールははかくて何等罪なき人間になつた。朝日に輝くカナダ雪原に疑心を抱て死んだ。ピエールを閉んだトムとジエーンは聖賢の淨化を祈つて去つた

大正館
名畫『國境を越えて』公開
京日讀者優待券
一等 八十錢 引 四十錢
二等 六十錢 引 四十錢
京城日報社

アの字も言はずに我が鑑様を馬にとか戲たとか全然馬鹿にして居るせめて馬扱ひにして呉れたらよき相なものを、我が鑑はおとなしい

いて第一番の栄を擔つたる『アサマ』號だ、次に控へしは第五號に於いて第一番の『タイセイ』號だ、どうだ恐れ入つたらう、おと

緣談纏らず投身自殺す

德壽丸の身投女の素性

去る三日朝連絡船德壽丸の船客名簿に熊本市細工町二丁目鶴田イッ（三二）と記載し同船甲板から投身自殺した美人の素性については其後各山署に照會中であつたが此程判明したる處によると鶴田イッとは全く一時の假名で實は福岡市博多大濱新町二丁目藤瀨泉の娘秀子（二三）で同家は附近に聞ゆる豪家で彼女は數年前から同町某氏との間に縁談が持ち上り既に婚約まで出來た後先方の都合で婚約が破れる事になつたので秀子は男心の頼み難きをかこち遂に自暴自棄に陷り家を飛び出し一時居酒屋公などに身をくづして居たが之れが遂に彼女の煩悶を紛らすに由なく次第に世をはかなんで全く發作的に自殺を計つたものである（釜山）

三度脫營した二等卒

引き戻さる

本年一月入營以來三度の逃亡をした龍山步兵七十九聯隊第十一中隊二等卒上野忠一（二二）は去月廿五日夜馬から逃走し同地憲兵隊より七日朝龍山分隊に護送して來たが彼は大膽にも營服に營內靴を穿ち鳥致院まで逃走し同地郵便局で貯金を引出し鷄馬に飛びしたものであつた

前夫に說諭願

勞働がましい手紙

本町三の三一番地魚商松岡藤吉（三〇）は大正三年頃より黃金町一丁目鈴木ヤストと同棲したが……

共產黨員銃殺さる

軍艦日進乘組員

軍艦日進乘組員の水兵中に共產黨員あり……一名水兵二名銃殺された（浦鹽電報）

允子內親王御渡佛

朝香宮妃允子內親王殿下には御渡佛の御豫定を早められ多分三ヶ月後御出發あらせらるべしと（東京電報）

拐帶犯捕はる

預金を引出す

……

同情ある求刑に淚を流して服罪す

兄の商業缺損に公金を貢いだ三楙甫長

七日京城地方法院……工兵第二十大隊本部附曹長……公金を……

軍縮後第一期檢閱

……

亂讀を避けて眞面目になつた

京城圖書館閱覽者の傾向

三月中に於ける京城府立圖書館の閱覽人員は……

六百の警官道廳前に馳せ參ず

素破事だ！と驚いたが　實は警察部長の召集實驗

京畿道警察部では七日午前一時非常召集を行つた……

共生會講演會

ギュ博士講演

二萬頭の牛を平げた　京城府民

大正七年から十一年度に至る五ヶ年間に京城府內の屠殺頭數は牛が……

お手植の銀杏樹

安東の追憶

今回不慮の御災禍で薨去遊ばされた北白川宮殿下は大正四年陸軍大學卒業の當時鮮滿戰跡御見學の途次當安東縣へ御立寄り遊ばされたが、其の際安東神社に成らせられ同社前に一本の銀杏樹を御手植遊ばされたのはあるが當時御手傳ひせる都甲神宮を訪へば氏は謹嚴なる態度を以て語る當安東神社と北白川宮殿下とは淺からぬ因緣で御立寄りの當時自ら鍬を採らせ給ひて御手植遊ばされた銀杏樹は年々に伸び榮へ行くに連れ日常我々として殿下の御幸福を祈つて居ましたのに圖らずも此の悲報に接し當時を追憶して何とも言ひ知れぬ感に打たれました安東市民としては當神社と此お手植の銀杏樹の在る限り殿下の御事蹟に就ては永久に忘れる事の出來ぬと共に適に殿下の御冥福を祈つて居ます云々（安東）

映畫の國

……

もみぢ饅頭　一箇金參錢五厘

本町二丁目　電話本局四七五　龜屋
本町二丁目　電話本局九三　橋屋
本町二丁目　電話九二　橋屋

金剛饅頭の姉妹饅頭　家庭用おつかい物用

綿　フトンワタ　中入ワタ　小袖ワタ　製造販賣　朝鮮製綿會社　京城菅　町

りん病　急性も慢性も只一剤で奇妙にヨクナル他に類なき專門良藥あり切手三錢送れ秘密に敎ゆ　名古屋市中區　小栗作造

奇蹟的靈効あり禮狀山積　スクリンム　東京市淺草區松葉町五十九番地　蛇類研究所　滿鮮代理店　川村詮造

四月七日より一週間　最新流行　洋傘　關稅撤廢新荷着　大賣出し　小供洋服　夏カタカケ　クレバ　夏トンビ　セル厚司　洋服雜貨卸小賣商　京城府本町二丁目　八木權商店　電話本局二五九四番

▲德用經濟なる燃料としては能率高　本溪湖中、小塊炭を御試用願上候
●本溪湖、中、小塊炭分析成績發表!!
（特にペーチカ、ストーブ用としては本品に限る）
販賣店　大連大宮組、奉天大昌煤局、福記煤局、長春大昌煤局　其他滿鐵各地特約販賣店にて取扱申候
ギルド型ラヂエターは價格の低廉、品質の優秀已に定評あり續々御用命を乞ふ
營業品目　煤、鐵、石炭、銑鐵、コークス、暖房材料、暖房釜並に鐵作品、耐火煉瓦等
商辦本溪湖煤鐵有限公司

日米英佛專賣特許　池田理學博士發明
主婦となり
常に御愉快の御食事遊ばす事は
團欒の基責任も亦多ふ御座います
愉快な食事……夫れは經濟で美味しいお料理、唯一匙の味の素で解決します
文化的調味料
味の素
味の素本舗　鈴木商店
東京　大阪　名古屋

取引所組織の優劣【下】
會員組織と會社組織
群山米穀商組合長　森菊五郎氏談

而して仲買人を營業者とするのみならず、其の賣買の成立より終末に至るまでの間に於て負ふべからざる不安や危險を感ぜざるを得ないのである。これが會社組織の取引所の缺陷の一つであるが、會員組織は當事者間の相對賣買で仲買人を介在せしめないから、此の缺陷は會員組織にはないのである殊に會社組織の定期取引は、殆ど投機に始まり投機に終るといふ状態にあると云ふも過言でないのである。

賣買手數料は、取引所の維持費を賄へば充分である關係上、實費的の手數料を徴收すればよいのである。ちソレだけ賣買物件の上に來るべき負擔が輕くて濟む譯で、此の負擔の輕くなるといふことは、之を賣買物件の上から見れば、運賃、保險料等の安くて濟むと同じことで、生産者の爲にも消費者の爲にも利益で、是又見逃すべからざる會員組織の特長である。

斯の見地よりして私は賣買手數料全廢を理想として居るのであるが、此の理想は會員組織の取引所に於て積立金を蓄積して其の利殖に依り經費を支辨し得るの方法に出づれば、容易に實現し得る可能性を有つて居るので、現に我米穀商組合に於ては此の可能性に向つて進行中である。

次に會員組織の缺陷、會社組織の長所として指摘せらるゝ唯一の主張は會社組織の取引所は其の擁する資本金に依りて完全に賣買履行を有つて居るが會員組織は之を有つて居ないと云ふに在る。これは如何にも以前はソウであつた、大抵の論者の指摘する所が亦玆に在る。けれども近來取引所の經營振りが學者の學説以上に進歩して、會員組織の取引所には、右に申した積立金を蓄積して利殖は勿論、元本は彼の生命保險の掛金式の如く、之を會員共通の違約賠償金に備へて居る。

我日本では、昨年新取引所法に依つて設立せられた名古屋の會員取引所が其の適例である。且會社組織の取引所では、完全に賣買履行を有つて居ると云ふけれども、之を正直に聞いた明治三十三四年頃以前の取引所中には之が爲に解散した實例が少くなく其後の取引所に於ては吾人の實驗に於て一回も之を聞いた實例を聽かないのである。又之を定款に規定せる通り賠償せねばならぬ場合に於ては例の立會停止の慣用手段を濫行して公益關係たる市場の働きを中止し、一方其の賣買行爲解合に終らしめ、仲買人や委託者の利害を顧みずして、唯取引所のみ損せずして株主の利益を保護するといふが、各地の取引所を通じての實相であるといつても差支へはないのである。

斯の如き實相であるから、取引所の使命の大部分である公定相場の作成及其發表も、之を中止せらるゝ場合が多いのみでなく正米取引と殆ど縁故少なき仲買人に依りて取扱ふる賣買は定期取引（所謂相場師）で直及延取引等と何等相關聯せざる關係上、會社組織の取引所の公定相場は、正米市場と全く飛び離れたるものが現れ、之を會員組織の取引所で日々正米を取扱、正米相場に出發して行はれたる多數取引の結果である所の公定相場に比較すれば、甚だ權威のない場合が多いので、斯かる權威のない公定相場は果して社會の公益の爲に貢獻しつゝあるか否やかを疑はざるを得ないのである。

其他會社組織に見逃すべからざる缺陷は會社と仲買人との關係は常に利害相反する立場に在ることである即ち仲買の人は會社の爲に大切な御客であるに拘はらず、會社は自己の營利の目的のために仲買人の利害を顧みるの遑なく、唯會社の利益をのみ是れ圖るに汲々として仲買人を泣かせる實例に乏しくないので、彼の恰も小作爭議の如き紛紜が現に某地の取引所にか起つて居るのである。

之を取引所は會員自身のものであるとの觀念で、常に利害を相一致して圓滿に經營して行く會員制に對照すれば、そこに到底比較にならない相違を見出すではないか其の他賣買證據金に關しても、兩者の間に其の根本觀念を異にして居るのであるが要するに會員組織は一種の家族制であるから、會社組織の仲買人の他人同士であるに反し、會員相互相戒め相扶押して市場の經營そのものに付ては利害を共にする立場上、總ての場合に甘く協調が保てるのである。

若し、又萬一その協調を破つて會員多數の意思に反し、內部を攪亂する等の行動を敢てする者あるに於ては、取引所は其の者を斷然除名する而して此の取引所の除名といふことは、普通の團體の除名と異なり、商取引上被除名者の人格、信用は全く地を拂ひ、同業者中誰も其の者を相手にしない、結局自己の營業上の生命を斷れた悲慘な末路に終るのであるから、現に我群山米穀商組合の組合員でも除名は愚かモットく輕微な制裁でも、組合から制裁を受けるといふことは、之を非常の恥辱とすること、猶彼の昔の借用證文に『萬一期限に元利金を返濟しないときは衆人の前にて御笑ひ下さるべく候』と、書いたのと相似通つた會員氣質が會員間に共通して居るのである。

會員制と會社制との比較をすれば、まだく話すことがあり、尚且に存在する取引所の歷史及び現狀を説明すれば、會社制の如何なるものなるかを、赤裸々にし得るのであるが、これは其の取引所の名前を用ゐねばならぬことになるから、此の邊で一段落を告げて置く

大新義州建設の基礎
本年度の豫算に計上された
國境都市としての理想實現に努む
錦織新義州府尹談

【新義州】本年度の新義州府豫算は二十九萬五千圓で此の豫算は府協議會も終了したがこれを昨年の豫算廿二萬七千圓に比して六萬餘圓の增加で更に大正六年の一萬九千三百三十圓七年の十三萬四千八百二十八圓八年の十六萬八千三百七十五圓九年の二十萬五千九百六十七圓十年の十六萬四千九百十三圓に比せば素晴らしい增加率を示し既に三十萬圓に手がとゞく迄になつた然も七年から九年迄は水道の經費が這入り十年十一年の土木臨時費等が多大の食ひ込みで豫算の膨大を見たのであるが本年度は該計畫に殆てたる臨時費で斯く府制度以來見ぬ大豫算である右に就いて錦織府尹は語る『從來事業として見るべきは水道と土木位であつたが本年は大新義州建設上是非共必要である諸事業を臨へ實施の機運に向つたので經常部八萬九千餘圓に對し臨時費二十萬六千といふ破格な豫算が組まれた譯になる、此の臨時部の主たる歳出は新計畫としての日用品市場新設、道路の移轉後に備へる塵芥水道附水池一部の施設に府營墓地及び火葬場とで其他は總て事業として見るべき土木費、下水工事費等である、右の內市場は最も新しい試みで監獄跡の空地に設け物價調節の一端に宛てる積りである尙新義州中の道路附近一帶の道路工事は歲々計劃されて居た傾きがあつたが愈々來年移轉と決定したる今此の上グズくはしてみられぬから年度內に是非共見るべきものとしたいし老松町常盤町の二大下水も此の六月には完全を期すべく工事を取り急いでゐる、斯うして當府としては急激な膨脹で破綻して行けば未だく大きな計畫もあるそれで或るヒントを持つて突進し唯一の國境都市としての誇るに足る都會にする目的を抱き猛進する秋に當つてゐる譯である、目下財界不況で何れの事業も手控へられ豫算も消除されつゝある他都市に比して多くの負擔に堪へつゝ新義州建設に努めねばならぬ事は一面に於ては斯うした必要に迫られてゐる事は敢て私の言を待たない事だが同時に他に比して不況の今日活氣を呈してゐる事は爭はれぬ事實である、尙當府としては土木費は玆二三年繼續事業があり十三年からは新計畫あり理想實現は着々步を進めつゝある次第である』

仁川停車場移轉
＝會議所から陳情書提出

【仁川】仁川驛移轉の問題は既報の如く商業會議所並に仁川府協議會等に於て研究を重ねたる結果萬難を排して移轉方を陳情すべく決定せるが仁川商業會議所は左の如き陳情書を總督へ提出した

仁川停車場移轉方陳情書

仁川停車場は市の西端に偏在し市の中心を距ること遥く加ふるに支那居留地一帶の高地を以て市街地と分離せられ僅に附近居住者數百戸の旅客によりて利用せらるゝに過ぎず仁川府民及仁川に下車する乘客の大部分は何れも桃山驛を利用せる事は統計の示す處に有之乃ち大正十年に於て仁川驛乘降者十五萬九千二百二十六人に對し桃山驛は七十五萬三百十六人同十一年に於ては仁川驛二十六萬一千五百七人に對し桃山驛は六十六萬八百二十二人の比を示し仁川驛が主要停車場として如何に無意義に存在せるやを想像せられ候目下仁川に於て月尾島に海水浴場等の諸施設の結果旅客の利便を圖り月尾島線設置の計畫として仁川驛構內より路線を設け旅客乘降場設備の計畫之有るやに拜承致し候處之が利益は僅に二三町の迂廻を縮少し得るに止まり施設經費に比し得る處の利益頗る僅少なるやの感有之寧ろ月尾島行乘客の爲には寧ろ停車場を設置せられ同時に仁川停車場を船渠構內に移轉せられて完全に交通機關としての機能を發揮せしめ一般府民の利便を企圖せらるゝに於ては現在桃山驛を利用する乘客の大部分は仁川驛に變更するに至るべく一般の便益勘からずと存じ候船渠構內に於ける停車場敷地としては幸ひに官有地にして利用せられざるものの有之（片隅に未局出張所ある）も之が移轉經費は數百圓に過ぎず目下移入税撤廢の今日に於ては貨物の碇泊場の特別裝置の必要も著しく減少致し居り候に付停車場を移轉し乘客貨物の輸送上利便を供せられ候事一般府民の切に希望する處に有之候尙右當所議員會議に於て一致の決議により茲に陳情仕り候幸ひに最善の御考慮相仰ぎ度懇願の至りに堪へず候也

大正十二年四月　仁川商業會議所會頭　吉田秀次郎
朝鮮京管局長宛

油斷も隙もない
國境關稅の取締
密輸入者の多くは婦人
今村鎭南浦新稅關長は語る

【鎭南浦】昨年早々久しく國境方面の管內巡視旁々新任挨拶をかね出張中なりし今村新任鎭南浦稅關長は語る『關稅事務は初めての事にてマダ何事も判らぬ、只之れから大に研究して折角其の責務を全ふしたいと思ふ國境方面の關稅事務は頗る繁劇で然も對岸より密輸入を試むる者年々增加するの傾向あり從つて之れが取締は今後一層嚴重にしなければならない、併し御承知の通り對岸支那地とは纔に一衣を隔てたるのみにて交通其他取引關係等も亦接々密接なれば之れが取締は頗る困難である、現に予が出張中僅々一時間位の間に對岸より密輸入を企てた者が見るく十餘名檢擧されたやうな次第で鴨綠江流域七十里の間に監視人の眼を偸んで果して如何なる密輸入が常に企てられ居るか略想察するに餘りあるであらう、而して其多くの密輸入者は鮮婦人であつて時に應じて巧妙なる方法を須ふる如になつて來たとの事である、數年前までは支那鞋附を密輸入するには鐵鍋に用ふる鐵鍋類似の容器であつたが最近に至りては氷嚢を用ひ一人に大概三四個を股間に垂下して居るさうである、之が發見には相手が婦人だけに監視人も手古摺つて居るやうだ、殺述の次第で當分の監視線は非常に長いのと國境を控へて居るので夫れ丈け骨が折れる譯だ、殊に國境方面の監視事務に勝つて居る者に對しては尙一層同情に堪へないのである、彼の移入稅撤廢に就ても本署の如きは寧ろ人員增加し其增加したる七八名の者は主として新義州支署管內に配置する者であつて今後は特に國境方面の取締を嚴重にする積りである、尙鎭南浦は仁川や元山等の移入港とは違い常に貿易狀態は輸移出超過を示して居るので移入稅撤廢に伴ふ當然の歸結たる人員の異動に就ては何等の影響をも受けないのである』

旅順競馬會社
設立協議會

【旅順】旅順市は主として遊覽地として樹立せし關係上同市民有力家が發起人を組織し旅順競馬會社設立を出願し居りしが今回關東廳にて競馬法細則が決せられ關東廳にも要領に於ては此儀會社出願者に對し認可を與ふることゝなつたので旅順に於て何分決すべき都合であるが該組織になるにより出願者側に於ても此際有志諸氏を加へ議すべき事あり七日午後七時から旅順市役所に集合協議會を開く

面目を一新した
京義線南川邑

【南川】昨秋八月二十日南川邑の記錄を破り百年來稀有の大出水に家屋と云ひ橋梁と云ひ凡有人工的建設物を流失せしめ殆ど全滅の慘境にありし慘澹たる南川邑は中央並に道當局の同情に依り各方面に涉つて之れが復舊に工を急ぎつゝあり就中作業中の護岸工事即ち右岸六百七十間左岸本支流を合せ七百六十間其工費八萬二千四百三十圓の大工事及鐵橋（南川橋）は工費四萬五千三百圓の工事外今回鐵道用地の同橋附近下は當地方をして一層人氣を煽り現在郵便所の新築外三十餘戸の家屋建築を見越し工事を目下盛に工費其他方々入り込むもの日々跡を絶たず斯く盛なる人氣の漲り居れり尙鐵工事は六月迄に竣功すると云へば七月の候には南川驛の偉觀と共に邑內の面目は一新されるであらう

海運業者喜色滿面
大連出入船舶激增
中間景氣でも喜ぶべき現象

【大連】大連港貿易は昨年來引續き殷賑を極めつゝありて三月中の如き出入船舶は汽船三百七十六隻八十萬二千五百八十七噸帆船三百七十七隻七十六萬九千二百十六噸の多きに達し輸出入貨物は輸入七萬一千四百九十二噸輸出普通貨物四十四萬三千八百四十七噸石炭十一萬二千四百卅二噸計五十五萬六千二百七十九噸を算し之を前年同期に比すれば出入船舶は汽船七十五隻十八萬四千百七十六噸帆船六十六隻十六萬一千三百八十三噸の増加を示し輸出入貨物は輸入七千六百五十八噸を増し輸出普通貨物一萬七千四百十噸石炭一萬一千五十一噸計十二萬八千四百六十一噸の增加を示したるに而して同月末現在の在港船は如何と云ふに千噸以下五隻三千噸以下十五隻五千噸以下五隻計三十九隻十一萬七千九百六十七噸沖待船十二隻の多きを算し前年同期に比し在埠船は十三隻四萬八千七百八十一噸沖待船十一隻の激增を示した樣である海運業者は稍喜色滿面の體であるが中には中間景氣ではあるまいかと警戒して居る向もある尤も中間景氣でも何でもよい景氣の良いのは歡迎すべき現象である

荷客の積替へで
釜山機橋混亂

【釜山】既報の通り四月一日から關釜聯絡船が大型船三隻で旅客の運搬を爲め新羅丸高麗丸の二隻が貨物運搬用として就航し釜山は特に荷物の外三等の船客に限り收容の便を計るので從來朝着の聯絡船は南北四五百名の積み殘し客を出して居たのが好都合に捌けて居るが其大型船が折り返し運航をする事となつたので釜山着後三時間で客荷の積替へをするので機橋は恰も戰場の樣な大混雜を呈して居る之れが爲從來朝の機橋の特急の機關車を全部本驛に變更したので本驛では非常に混雜し假造りの腰掛等では倍不足で非常なる迷惑を感じ殊に郵便行李、荷物の運搬等は最も苦痛を感じて居る夫れに目下ホームの修繕中である爲め此の二三日の如き雨では泥田の樣な道をしかも草履ばきの儘雨にぬれて機橋に往來して居るが驛は一日も早く時間の改正と之れ等不便を除去してほしいと或る客は語つて居た

本當の如な噓
飛機の著陸場も出來ると
釜山の要塞築城調査が生んだ與太
實は地價の釣上げ策

【釜山】目下釜山要塞城部に於ける要塞築城の調査計畫が漸次進捗を告げつゝあるにつれ種々流說が流布されて居るが最近に於て或る一部の人々は將來釜山が軍事上の重要地點として要塞地帶を設定するに於ては牧の島方面に一大飛行機の着陸場をも設置せらるゝに至るべしと殆ど決定的事實かの如く傳へつゝあるが右は全く地價釣上げの奸策を弄したるものゝ如く當局に於ては全く之を否認して居る

安東普校增築

【安東縣】當地普通學校にては近來鮮人移住者の增加と共に就學兒童數激增し現校舍にては到底全部の收容困難なるため當局者たる錦織新義州府尹始め新義州普通學校長の兩氏は昨年來之が擴大につき日夜奔走中の處此程に至り漸く總督府當局の了解を得るに至り三期に分ち漸次增築の豫定なるが本校の豫算は約十二萬圓にして之が第一期分として設立されたる由にして其在校生は在安鮮人の子弟にして其何れに屬すべきや明かならざるため自然施設等に對しても在鮮校に比し幾分遜色ある狀態なりしが總督府に於ても其必要を認むるに至り且つ滿鐵本社に於ても深く此點に留意し相互分の援助を與ふる事に決し本校も之に依つて一新生面を開くに至る可しと因に總督府より補助せらる可き第一期分經費は二萬圓にして滿鐵側よりも同額の補助をなし工事に著手する筈なりと

釜山防火宣傳

【釜山】釜山署に於ては既報の通り火災豫防大宣傳の準備中であつたが宣傳ビラ其他の準備も整ふたので愈七日の計畫により七日午前十時から加藤署長夫人、飛鳥警察官夫人を始め府內鮮一流の夫人連を以て宣傳隊を組織し之を自動車數臺に分乘せしめ尙水管自動車數臺をも出動せしめ三萬枚の宣傳ビラを撒き府內を一巡し途々にては各婦人が交々起つて宣傳演說を試み大に府民の注意を喚起すると同時に七日より愈始まる春季清潔法を利用し警官消防隊員は府內の各戸を訪問し宣傳ビラを配布したる上一般炊事場、風呂場をも詳細に點檢し府內の官公署其他重要なる建物につきては瓦電職員も立會はしめ嚴重の檢査をもなした

滿洲船渠成立
一日より事業開始

【大連】曾て報道せしが如く川崎造船所大連出張所を八十萬圓にて滿鐵に於て買收し之と沙河口工場の船渠部とを合併して滿洲船渠株式會社を組織することゝなり其後準備中であつたが愈成立し新に資本金二百萬圓を以て一日より事業開始したが其重役は取締役岩崎與十郎氏（前川崎大連出張所長）常務取締役尾文雄（滿鐵沙河口工場長）同取締役三澤川口（同）、取締役栗村雪三郎（前滿鐵沙河口工場長）監査役田熊次郎（同）同坂一郎（以上悉く滿鐵社員）の各氏に至つた當會社には社長を置かず取締役五名を以て直接經營の任に當り前記の如く川崎側より岩崎與十郎氏一人のみ入つて取締となり其他は常務二人及び取締監査共全部滿鐵社員を以て網羅し就任せしめ滿野滿鐵運輸部長が之を監督することになつて居る

平壤電車
開通式
試運轉は五日

【平壤】平壤府にては五月二十二日より電車開通記念展覽會開催は既報の通りなるが會期の切迫と共に諸般の準備に係員は忙殺されて居る、會場は公會堂、大同門、練光亭、鐵路普通校に決定し之れが建物其他總ての設計を大阪の平澤製氏に委囑した平澤氏は勿論地方各所に於ける展覽會や共進會に造詣深く五日來平六日會場地を視察して居る、猶電車試運轉は五月六日開通式は同十六日に決定した

平北高等官異動

【新義州】平北高等官級で今回左の異動を見た

任道理事官（平北道在勤）　囑　林澤安太郎
任道理事官（同上）　囑　春日林八
命平北道鐵山郡守　郡守　李炳烈
任郡守（平北道慈城郡守）　囑　根鳳二
任郡守（全北益山郡守）　囑　佐野照馬

淸州よりはチット
忙しいやうだと
元の古巢に返り咲きした
新任平壤署長　岡本馨視談

【平壤】新任平壤警察署長岡本馨之吉氏は五日午後四時十六分平壤驛着列車で前任地淸州から着任したが同氏は十四年前に平壤警察部として同署の落成式を行つたと云ふ二度のお勤めだけに凡てに懷かしいものがあるらしい『只今も各部を巡つて見ると當時に使用されて居た郵便札が今尙使用されて居るのを見て懷しく感じました、當時は僅に六十名の巡査が今日では大分增して居るし、平壤も大分變つた、大同門、練光亭、乙密臺等懷しい處だらけだが今日では人口も大分殖えて居るし平壤署は二百二十名も居るのだから從前の淸州よりは隨分忙しいやうだ、平壤は中々忙しい處で各方面から氣が淸々して仕事に手が出來ないので落付いて居る譯にはいかない、赴任早々で各部の注意を與へて居る次第だ、淸州に比べると平壤はチット忙しい隊だ大に勉强するか』と快活に元の部下を見て語つて居た。

隊引揚送別會

【義州】三月限り撤廢となつた義州憲兵隊本部は兩三日中引揚を修了し目下隊長以下隊員は一先京城の司令部に落付く事となつたので四日義州郡守以下は公會堂にて盛大なる送別會を催した尙隊長尾關警官片山主計は當分殘務整理の爲滯在する事となつてゐる

安東商議役員會

當地商業會議所にては七日午後三時より役員會を開き來る五月開催さるべき滿鮮商業會議所聯合會に提出すべき議案に就き協議せり（安東）

父兄から
校長の謝恩會
生徒の成績がよいので

【新義州】新義州公立尋常高等小學校の新入學兒童は百十名で本年の卒業生は八十二名だから二十八名增加であるが此の外各學校へ轉學して來た者が二十餘名あるので都合五十餘名許り增した事となる現校長栗長五郎氏は昨年七月赴任以來兒童の成績頗る良好で本年卒業生中京城平壤其他中學女學校程度の學校に入學せる者は七割の多數を見然も入學試驗成績は未だ見ない優秀なもので京城中學に及第した新義州府尹令息、安東高女に及第した井口文彥氏令嬢の如きは平均成績九十點以上と云ふ優秀なもので此の外二十餘名の入學を見たので各兒童の父兄は近く謝恩會を催し大いに我栗校長の功績を賞すべく計畫中であると

浦潮鰊の
輸入激增
淸津港賑ふ

【淸津】昨今淸津港への浦潮鰊の輸入激增し鮮人ペイにて陸揚げさるゝもの夥しき數量に達し之れを元山に輸送するが爲め沿岸航路の小汽船が競爭で引受けて居るが大抵每回滿載して元山に直航する狀況を呈して居る且つ近來淸津近海に於ける鰊漁も漸次好況を呈し沖合より漸く接近すべき大群が遂次沿岸近く押寄せつゝある由にて漁業家は近く大漁獲を豫期し手ぐすね引いて待ち構へて居る

平安南道の桃

【平壤】平南道に於ける大正十一年度桃の優良品種栽培數並に收穫高を種類別に示せば左の通りである

種別	樹數	收穫
上海水蜜	九、三八七	一九、七四二
大津水蜜	七、四二一	一六、一三八
アムステンシュン	一、〇三七	四、三五九
合計	一八、七四四	四四、七六九

因に前年に比し樹數千四百九十三本收穫高五百九十一貫を減少したのは本年の變氣特に嚴しく枯損したものが多かつた爲であると

平壤府內務課長決定

【平壤】平壤府元內務課長山下正道氏の晉州郡守に榮轉するや其後任として忠南道稅務課長佐藤德治氏の決定を見るべく黃海道稅務課長立川鶴雄氏は安州郡守に榮轉決定した後任者として現財務課長桑原恕天氏の異動を見、桑原氏の後任は現平南道稅務課長深津一郎氏に內定近く發表される筈

新任南浦署長着任

【鎭南浦】新任鎭南浦警察署長鈴木紋太郎氏は來る九日午後六時四十分鎭南浦驛著列車便にて着任の筈

守備隊長檢閱

第二守備隊長新井中佐は來る十一日管內碧潼、昌城、朔州の守備隊第一期檢閱の爲め片岡副官を帶同出張の筈だが日數約一週間で鴨綠江上流行汽船で水路に依る豫定である（新義州）

川村社長に陳述

六日朝…十時北行した川村滿鐵社長を釜山商業會議所會頭香椎源太郎及同評議員石原源三郎、小原爲三、戶塚巳之助の四氏は鐵道[illegible]ホテル問題に大く公會堂、東萊溫泉等の諸問題に付いて三十分餘希望を陳述したが香椎會頭は近く詳細なる調書を作製し[illegible]長を訪問し陳述する筈である（釜山）

新義州青年會總會

【新義州】新義州青年會は三日午後一時から公會堂にて總會を開き會長多田榮吉氏の演說役員選擧等あり後懇談會に移り午後四時半散會した

鎭海自轉車大會

鎭海市自轉車店組合にては八日自轉車競爭大會を開催し選手は馬山釜山京城よりも參加申込みがあつた（鎭海）

地方集會

▲松寺檢事長歡迎宴【釜山】釜山地方法院及び監獄視察の爲め來釜中の大邱覆審法院檢事長松寺竹雄氏の爲め釜山法院、監獄、水陸兩署及び辯護士會主催の下に六日午後六時から東萊溫泉鳳來館に於て歡迎會を開催した

▲鴨鳴吟社句會【新義州】六日夜營林廠官舍伊藤東次郎氏方に四月例會を開く出席者二十餘名兼題は『木の芽』『三句吐』其席上卽吟もあり名句百出したが尙同夜は二十二日新安州に開催の西鮮俳句大會出席準備の打合せもあつた

▲ギ博士歡迎會【平壤】九日朝渡鮮中のギュリック博士來壤に付き國際親和會平壤支部にては同日午後二時中公會堂に於て歡迎會を開催する

地方人事

▲劉鎭淳氏（平北道參與官）四日來新
▲中川國美氏（同林師）同上
▲野田實氏（同農務課長）同上
▲中島繁之氏（同財務部長）同上
▲服部三方治氏（義州慈惠院醫員）四日來新（新義州）
▲宮國武氏（楚山同）同上
▲川崎平北道技師　白馬治商品評會用務中の處六日歸任（義州）
▲澤田忠治北道學務課長　病氣加療中なりしが內地にて靜養の必要ありて四日夜行列車にて嚴父と同伴歸省（滿州）
▲鈴木兵作氏（新任京城本町署長）八日夜家族同伴赴任と決定し同日當府五日安東を歷訪（新義州）
▲前田平北道警務課長　內地出張中の處五日歸任（義州）
▲藤井周太郎氏（新釜山憲兵分隊長）五日着任（釜山）
▲古岳新治氏（前釜山憲兵分隊長）十日夜任地京畿通寺に向ふ筈（釜山）
▲劉平北博川郡守　來新中の處六日歸任（新義州）
▲野田平北道農務課長　博川定州兩水利組合視察の爲め十日間の豫定で六日出發（鐵州）
▲中川平北道技師（同上）
▲渡邊平南內務部長　九日發出府（平壤）
▲荻原八十盛氏（安州署長）十日發赴任（平壤）
▲春日林八氏（新任平北道學務課長）十日頃來任の豫定（義州）
▲中島平北道財務部長　六日管內事務視察に出發（義州）
▲飯島警視（新任咸興警察署長）十日頃出發の筈（全州）
▲神宮興太郎氏（新任新義州署長）十五日咸北から來任の筈（新義州）
▲吉田久藏氏（新義州驛長）七日出發內地へ滯在三週間の豫定（新義州）

大田名所寫眞競寫大會

▲場所　隨意選定撮影、一人五枚キャビネ型に限る
▲締切　四月十六日までに大田支局へ持參のこと
▲審査　審査員伊關大田郡守、關本大田教育會長、渡邊面長、北村寫眞師
▲賞品　一等賞　銀カップ　二等賞　金メダル　三等賞　金メダル
▲余興　入選場所を當てた方に金メダル壹個を贈呈します當選者多數の時は抽籤、締切十三日

主催　京城日報社大田支局

資本金貳百萬圓　諸積立金六十二萬七千圓
京城府南大門通一丁目十九番地
株式會社　朝鮮商業銀行
頭取　趙鎭泰
電話　五五八番・一五五〇番・三一〇七番　長六八一番・振替京城一六三四番
專務取締役　岩崎虎次郎
京城南大門支店・同本町支店・同東大門支店・仁川支店・平壤支店・群山支店・利川支店
內地・朝鮮・滿洲・青島・上海・滿洲の各樞要地なる地に爲替取引の便有之候
釜山支店　電話　一九九〇番　一〇六六番

痔疾專門　入院隨意
京城久枝肛門病院
京城明治町二ノ三三　電話本局二一〇二番病院用　三七一二番宅自用

はいろくまくきかんしせんもん
◎呼吸器病專門　▲入院期限なし▼
轉地療養所　▲別府町海岸通　電話五四四番▼
麻生內科醫院

資本金五千萬圓
積立金參千五百五十萬圓
京城府南大門通二丁目九番地　電話長二一〇一番　長二一〇二番　一八八五番　二五八六番（來客用）　振替貯金京城一二番
株式會社第一銀行京城支店
頭取　佐々木勇之助
支配人　藤森忠一郎

生殖器機能衰弱
腦病神經衰弱＝ヒステリー
薄暗い燈火へ　油をさす樣に……
戸塚博士の一回一粒『トツカピン』
＝健康男女も精力增進の爲に＝

[illegible]

◎醫學博士　戸塚隆三郎創製
一回一粒トツカピン　廿五錠入三円、五十錠入五円、百廿錠入十円、二百八十錠入二十円（大箱）　用法　一回一錠一日三回
▲全國到る所の名ある藥店にあり
▲品切の節は發賣元へ　前金注文送料不要代金引換送料實費
東京市芝區愛宕町二丁目一番地
發賣元　丁子堂藥局
電話芝二四五五番　振替東京一八一五八番
特約店　東京　大木、玉置、中田、廣井　大阪　高橋、丹平合資、小林　名古屋　小林　横濱　伊勢佐木町

婦人と子供

婦人講座

戀愛と法悅（下）

自己を捨てゝ對象と一致する處に兩者の接近がある

文學士 馬場剛

法悅とは 神秘主義者の云ふ如く、神と一になることである即ち神を愛し神に愛せらることである。それは神人合一の妙境である。此神人合一は宗教の眞髓である。この妙境に人を導くためには宗教的儀式が必要である。又その儀式には

音樂 が必要である。古代ギリシアのオルフイク教徒は夜の山上で血の滴る生肉を食ひながら、亂舞して法悅の狀態に入つたと云ふことである。中世の時代は隨分變つたものである。セントジエロームは肉の誘惑を斥くるために寒中氷を破つて池に入つた感覺的美を斥くるためにアルプスの絶景を通過する時には目を蔽ち

食物 には灰を混へて食つた聖者もある。かう云ふ戒律的態度は佛教に於ては一層甚だしく印度、支那日本等には數多くある。何故彼等はかくしてまで肉を感げなければならないのであらうか。彼等は肉を感げなければ靈の光りは表はれないと云ふのであらう。六慾を絶たなければ救ひに入れないと云ふであらう。その救ひとは何にか

小我 を脱した境地である。人は自己を捨てた時にこの境地に入り得る。戀人のために凡てを捧げるものは、容易にこの境地を味はひ得るのである。ワグネルの『救濟』はそれである。斯くの如く、戀と法悅はその心境に於ては同一であるたゞその對象が一は具體的相對的人間であるに反し他は抽象的絶對的な人であると云ふ差があるのみである。の對象は具體的相對的人間であるから人の死や變心が心を傷める場合もあらう又戀が妨げられる爲に

苦惱 を味はふ事もあらう。然しその交渉は現實的であり、その抱擁は切實である。法悅に於てはその對象は抽象的絶對者であるから、完全無缺、圓滿美の極致とも云ひ得るであらう。又その抱擁は永續的であるとも云ひ得る。併しながら一方から云へば、それは現實を遠く去つた架空の世界の作用である。それだけ其感情は淡い。神の戀の偏みは隣人のための偏みほど深刻ではない。愛者が人間のために凡てを犧牲にし藝術家は藝術を妻とするのは、法悅に於ける場合と同じである、その

對象 が何者であれ、自己の全心を打込むことが出來る人達は幸福である。そこに救ひがある。けれども科學や藝術が戀の對象より優れたものと云ふことはできない、我々は一面に於て現實の人間であると云ふことを忘れてはならない。ファウストは遂に戀愛を出なければならなかつた。要するに戀も法悅も自己を捨てた時に味へる感情である。自己を捨てた瞬間に自己はより偉大なるものとなる。自我が兩斷さるるために一度狹い自己の中より出なければならない。キリストが『生命を得んとするものは失ひわがために生命を捨つるものは之を得べし』と云つた眞意はこゝにあるのである（完）

梟の眼鏡

齋藤正一

梟の眼がねは
大めがね
鼈甲ぶちの
色めがね
闇の山から
見すかす
不思議の眼鏡
遠めがね。

夜だけかける
夜めがねは
三本足の
椋の木の
枝に吊るして
あることは
梟ばかりが
知つてゐる。

米國は亡びると 婦人連の運動

禁酒に代へて魔醉劑を用ふ

米國婦人民衆は最近ハーデング大統領に全國に渉つて『麻醉藥濫用』を行ふ事を建議した、此の建議の必要を生じたのは米國で例の禁酒令を斷行してからアルコールに代へるに尙一層甚だしいモルヒネ、コカイン、ヘロイン等の麻醉藥を嗜好するものが激增しその習慣が頻々と行はれ各地方で犯罪者が檢擧される、尙驚くべき事はこの常習者の多くは

婦人て 殊に東部地方が一番多い。紐育の警察取締官の調査に依ると麻醉藥常習者は二十歳前後の青年に最も多い事が判つた。第二の國民の基礎である青年が麻醉藥中毒で日に日に身も心も滅ぼしつゝあることは米國として寒心すべき社會問題に相違ないそこで今度紐育市の婦人裁判所長のノリスといふ婦人判事はこの社會問題を如何に解決すべきかといふ案件を提げて歐洲へ研究に派遣されることになつた、此惡風習の流行し出したのは勿論

禁酒令 も原因には違ひないがモウ一つ見のがす事の出來ないのは職業婦人が自分の子供を留守中靜かに寢かせ附とする爲めに乳と一緒にコカインなどを飲ませる樣な一時凌ぎのことをやる、そしてその子供は赤ん坊の時から既に

中毒を 起すといふ樣な例が澤山あるといふことである、又最近桑港でモルヒネ常習人として告發されたモリスといふ十三歳になる子供は既に起きさへ出來ない、自分も激しい中毒にかゝつて居たといふことである、此の子供は『僕も他の子供達の樣に學校へも行きたいし、又ベースボールもしたいけれど、中毒の爲にモウ私はモルヒネを用ひなくては歩くとも出來ません』と悲しげに陳述した、彼の話によると彼の伯父さんがモルヒネ常習人者の中にで七歳の時からその手先になつて行商し澤山の金を儲けたと銀行の

預金帳 を警官に見せたと云ふ。近頃のアメリカやカナダにはかういふ樣な裁判が毎日あるさうでそのモルヒネやコカインの一部分は東洋からも輸出されてゐるといふことである『アメリカを亡ぼすものはドープ（麻醉藥）である』と叫んで婦人連が禁止運動を起したのである

この頃の齒痛に

齒根膜炎が多い

氣候がぽかついて來る、木や草の芽が萌出して來るときは口中の病氣がソロ／＼起つて來るのは例年の事ではあるが今年は大人も少兒をも問はず齒痛に惱むものが非常に多い、就中齒根膜炎を起して齒齦が腫れ出し

齒が浮いて 困ると云ふ患者が澤山ある一體齒で痛むのには二通りある一つは神經があつて夫れが痛むものと一つは肉が腫れて齒齦が痛むものである、神經があつて痛む方の齒齦にはその空洞へつける藥がある、之れはほんの一時の鎭痛手當に過ぎぬが、藥局で丁香油と云ふ藥を求めて、之れを小さい

綿球に浸し 空洞へ入れて其上を又脱脂綿で蓋をして置くと痛みだけは止まる、此藥は舌に觸れると辛いから觸れぬやうにしなければ不可ない、扨また肉の腫れたのにはヨードチンキを輕く塗布とよいが之れも一時凌ぎの應急手當として外部より溫罨法をすると痛みは一時增すかも知れないが痛みはとまる、

冷罨法ては 溫罨法の際はと時間を要し始めて痛みがとまるので、夫へば溫罨法をして半日で痛みのとまるものなら冷罨法だと一日かゝるといふやうな譯だ尤も齒根膜炎には急性も慢性もあるが、要するに以上の手當は應急の處置に過ぎぬから、完全なる治療法は矢張り專門醫によらなければならぬ（ドクトル宮澤正美）

家庭覺帳

▲牛乳を沸かす時 牛乳を入れた鍋の中にビー玉（ガラスで作つた小さな玉、子供が玩具にするもの）を一個入れると牛乳をまぜる世話が省ける

喜多流能樂開催

此度喜多流宗家（喜多六平太氏）の來遊を機とし京城釜山及大邱に於て能樂の記念あり、京城に於ける日時並に番組左の如し

五月十九日（土）午後四時より田村、羽衣、熊坂、同二十日（日）午後一時より巴、鵜法師、猩々亂

お寺と敎會

貞洞日本基督教會 八日午前十時より『信仰生活の力』（秋月牧師）午後七時半より『信仰生活の美』（秋月牧師）

京城組合基督教會（南米倉町）八日午前九時卅分日曜學校午前十時卅分禮拜（說教『三つの救』東京津崎牧師）午後八時聖書講演（長谷川牧師）（來會歡迎）

公設市場小賣値（七日）

品目	數量	金額
落雁	百匁	三六〇
松月	百匁	二三〇
豆煎餅	百匁	二六〇
花アラレ	百匁	三四〇
胡麻煎餅	百匁	二六〇
片栗パナ、	百匁	三〇〇
鷄ノ子煎餅	百匁	二五〇
洋パナヽ	百匁	三四〇

取消 拜啓貴紙先月中旬頃參面記事中戀の捕虜となりたる少尉殿と題したる記事中黃金町四丁目福田キヨ方を密會場所云々の記事は事實相違に付御取消相成度候敬具 大正十二年四月六日 平河彌十郎 京城日報社御中

走馬燈

愛嬌者の大淵の呶鳴でモシ／＼龜さん館で、防火宣傳をやつてゐる。『モシ／＼皆さん本當に火事ほどこわい物はない、どうしても之を防ぎませう、何と云つても火の元は用心第一に氣をつけて內から火事を出さぬよに些度お約束いたしませう。何ぼお家が立派でもヂヤン／＼／＼一度火災を起したら見る間に焔になりませう』といふのだが『あんまり鄭い消防さん……』がぬけてゐる

◇

東京新宿のある遊女屋へ、泥公が推參し、例の如く脅し文句を並べてゐたが、ツト閑散に挑發的な紳縮の何物かを取出し、ニヤ／＼して居る處を『コラツ御用……』危い危險信號は、泥棒よけにも重寶。

東京への飛脚旅行

人間到る處に青山はあるが自分の死處は果して何所か

殘月生【六】

醫院を出てお墓詣りをした。麻布の六本木に學崇寺といふ寂れたお寺がある。私の瀧澤主の菩提寺で瀧士のお墓も澤山あるが、瀧士の墓も大抵は此寺に纏まつてゐる。私の祖父も私の父も矢張り此寺に葬られてゐる。祖父と父との外に私の伯父に當る者や從兄に當る者（秋月胤長の兒）や私の家の隣の人や私の家の向ひの人（セウル、プレスの社長に極つてゐるエム君の祖父と伯父）や其他にも遠くない親戚の者の墓が此寺に集まつてゐる。◇

私の父が參覲交代時に連れて往復した家來の墓もある。此家來は病氣になつて江戶で死んだ。父は病中にも看病してやり遺髮も自分が攜へて郷里に歸つた。然るに父が此遺髮を攜して國の道中にある時、家來は突然郷里にゐる私の祖母や母の前に現れた。祖母や母は父の歸り著くまで本人が死んでゐることはしらないので（昔の事で郵便はないし父は本人が死ぬと間もなく江戶を出立したので其以前に便りをする時日もなかつたのである）それで本當に家來が歸つて來たのだと思つたらしい。シカシ何で父の供をせずに一人で先に歸つて來たかと不思議に思つたが、スグ何處にか行つて仕舞つて家に話をする暇もなかつたさうだ。父は此家來のあつた三日後に家に着いた。そして家來が死んだと云つて遺髮を持つて來た。祖母や母は家來は三三日前に歸國したといふ。そんなことがあるもんかと父がいふ。イヤそれでも二三日前に茲に來たといつて祖母と母とは驚く爭ふ。それには何處にゐると父が詰る。祖母と母とは自分の家にでも歸つてゐるだらうチョット顏を見せたばかりでスグ出て行つたといふ。念の爲に本人の家に使ひをやつて調べて見るとイヤ家には歸らぬといふことであつた。祖母と母とはソレなら興國に遊びないと後々までも堅く信じてゐた。其の家來の墓も矢張り此學崇寺にある。渡邊の墓に私の妹が宅の生垣の櫟木の枝を折つてその墓の前に挿して置いたのが、今日墓參りをして見ると立派に繁いてゐる。何だか今でもその家來が生きてゐるのではなからうかといふやうな氣がした。◇

祖父も父も東京で死んで東京に葬つてある。三代目の私までは矢張り東京で死んで東京に葬らるべき運命を持つてゐるやうにも思ふ。ソレといふのは私は少年時代に學生として離郷後三十年近くも東京にゐたけれども、ツイぞ東京に住居しようなど思つた事はなかつた。學生が濟んだ後も關西や九州に奔馳してあて東京に住むやうにならうとは夢へたことがない。公職を退いたら田舍の自舍に歸つて晴耕雨讀をする事に極めてゐた。然るに人生五十の坂を越して思ひ設けぬ新聞記者になつて僻て考へて見た事もなかつた東京へ家を寄るやうになつた。さゝやかながら離家を日出の郊外に選んで我が家といふものを始めて持つことになつた。鄕里の家は私の東京遊學中に祖先から出た火事で類燒して仕舞つたし、自分は多少諸方を轉々し遷つてゐたので、五十の坂を越すまで我が家といふものを持つたことがなかつた。サテ斯うして轉住に及しい家でも出來て見ると、京城を終の住め處は又東京にやつて行くことになるのではあるまいか。そして矢張り父祖の跡を追つて東京に葬られることになるのではあるまいか。さう迄へて見ると人の運命といふ者しい殊が人間は何處かに窓まつてゐて、知らず識らず皆々其窓に引かれて行くのではなからうかなど、神秘的な宿想を不思議さうに辿つて見た。◇

私の父の墓所と秋月胤長の墓はさんの墓所とは隣り秋月胤長なりの伯父さんの墓所には近頃新かな淋しい石碑を捧げて貰れてゐる。櫟の苗をつけた枝が三本と櫟の枝とが取り交ぜて花瓶に挿れてある。伯父の家の人々は遠方に住んでゐるので、私は直に之は秋月の嫂さんが捧げて貰れたものと考へた。他にも親戚が東京に住んでゐるから必ずさうとは斷はれぬが、さうだと推斷する方が最も穩當な理由の存する事は確である。◇

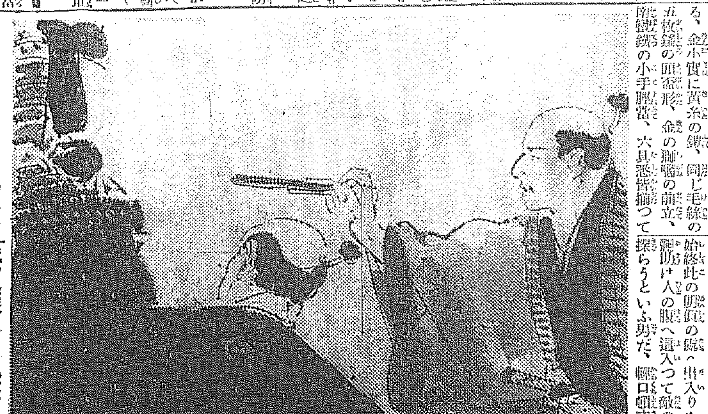
學崇寺もモウ隣寺同樣な哀れな狀態になつてゐる。私の父祖の墓の後ろの方はスグ生垣になつてゐて石碑と垣との間は一尺と隔たつてゐない。そして垣の外には三尺あるかなしの所にドッ街屋の二階が建設されてゐる。以前は斯うではなかつたのを、寺の境内であつた土地を貸たのか斯うまで人家が墓地に肉迫して來たのである。私は今後の事を聊か不安に感ずる。茲ばかりではない、鄕里の先祖以來の墓だつて寺院になつて散在してゐるが何處も安らかには思へない、お墓の問題に考へ及ぶと私は何時も淋しい／＼寂しさを感ずるが、サラバと云つて別に名案も出て來ない。朝鮮も支那も墓に對する態度は內地以上に鄭重な樣子に聞いてゐるが、東洋人は此方の事は能く研究して置かねばなるまい。國民的道德をも傷けず國民發展の障害にもならぬやうに倫理學者や道德家に名案を考へて貰ひたい。そして社會道德から見ても自己の良心に訴へても俯仰天地に恥ない方法を實行して置きたいものと思ふ

通俗太閤記

松林伯知講演 加藤由太郎速記

第八十回

新『ウム、此度舘御上洛になると承知いたし晴れの物の具をいたさんと存じ、好い物が出來て豐『ハア左樣にございますか新『鑑が望み通り上洛あらば、此の新左衛門家の紀念に殘さうと思うて、最も立派に出來さした豐『夫は／＼、如何やうの物の具でございますか新『今日の祝宴の肴に其方に見せやうかな豐『有難い仕合せに存じます、直ぐに拜見を願たく新『コリヤ家來共、先頃新調の鎧を是れへ持て』戶部の家來が支度をいたす、櫃を開くと具足櫃の上にチヤンと六具が飾り付けてある、金小實に黃糸の鎧、同じ毛糸の五枚錣の龍頭形、金の鍬形の前立、前壇鎧の小手臑當、六具悉皆揃つて居る、イヤ其の美くしきこと此上もない新『どうぢや卿中、此度新調の鎧は是れぢや豐『大層お美事にございます』と云ひながら卿中守が鎧の手より拜見をいたした、新左ヱ門が信長から貰つたといふ鎧と云ふのを見ると、山口親子の差上げた書面に認めたのと符合して居る、流石に分別ある戶部氏が信長へ內通いたし、上洛の節は之れを着けて討たんと思つて居た『俺はお家無二の忠臣と思つて居た戶部氏が信長から贈りし鎧を新調と云ふ、上洛の節は之れを着けて討たんとする、家の紀念に殘すなどけイヤ憐むべき處の新左ヱ門と、流石の朝比奈彌太郎も忽ち藤吉郎の計略に陷つて了つた、何うして戶部が斯樣な鎧を新調したのを藤吉郎が知つて夫れを計略の種にしたかといふに、それは妙な處から分つた、勿論藤吉郎の計略ではあるが、夫れにはお話があると藤吉郎の姉婿なる彼の中村彌助が笠寺の城下へ小間物屋となつて始終徘徊をいたし、御城下の大匠明珍といふ具足師がある、此處に娘が二人ございます、彌助は小間物屋で花簪に根掛ばかり商ふ小間物屋で、小間物屋は荷の小さい程好い、大きい荷物を背負つて歩く商人は落るのだ、彌助は大荷物で安賣り、尤も商人らの利益を得なければならんと云ふのではない、元値切りと云ふのはあるが、本値も要らない、儲けと云ふのは笠寺城を乘つ取るのだ、隨分大膽な小間物屋もあればあるもの、彌助は始終此の明珍の處へ出入りをする、彌助は人の膽へ這入つて敵の內情を探らうといふ男だ、輕口噺す、實に氣輕な商人らしい、明珍の處では御贔屓が見ると一家の者が殘らず出て來て大騷ぎをやる彌『今日は』明『オヤ小間物屋さんどうした』彌『エヘヽ、御無沙汰をいたしました』明『どうしたんだ、少とも來ないぢやアないか、何うして來ないのだらうと心配して居た』彌『左うですか、夫れはどうも有難う、實に旦那樣濟みません一寸風邪を引きまして』明『風邪は百病の基、隨分用心をなさいよ』彌『一寸十日ばかり臥れました』明『さうか、夫りやア不可なかつた、でも折角全快で』彌『へエ有難う存じます、お蔭で……』明『娘共や、いつもの小間物屋さんが來たよ』娘『オヤさうですか、オヤ／＼ツアどうしたい小間物屋さん、大變來なかつたぢやアないか』彌『へエ、唯今旦那樣にお詫をいたしましたが、暫らく風邪を引いて居りましたが』娘『オヤ小間物屋さんでも風邪を引くのかい』彌『冗談仰しやつちやア困ります、人間ですから風邪を引くこともございます』娘『鑑の簪が皆んな無くなつて了つたけれども、お前の來るのを待つて居たよ』彌『左樣でございますか、サア／＼お孃さん御覽なすつて下さい、夫れからまた濟みませんけれども時分時でございます、お茶を一杯頂きたいもので』明『アヽお辨當を上げるならお茶の好いのを入れて上げや……オイ小間物屋さんに新茶の旨いのを出してやつてお呉れ』彌助が辨當を濟まして煙草を燻して居ります。



公設市場賣上增

前月より一割增加

京城府四、日用品市場の三月中の賣上高は六萬六千三百八十七圓十八錢にして前月に比し六千三百八圓十六錢即ち約一割の增加である市場別賣上高次の如し

龍山一一、五〇五圓▲明治町二五、五三六▲花園町二三、五一〇▲鍾路七、一三三、

日蓮聖人降誕會

旭町三丁目護國寺では七日午後三時より日蓮聖人降誕會を兼ね春季兒童大會を擧行し午後七時より御伽講話兒童獨唱、琴の合奏等ある由

將棋新手合（二）

於釜山大廳町池田丹次郎氏宅

先手 △五段 池田卯八（平壤）

平手 ▲五段 山田與平（福岡）

（圖は前號指了迄の局面）

△持駒 島田氏 角

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
香	桂	銀	金	玉	金	—	桂	香	一
—	飛	—	—	—	—	角	—	—	二
歩	—	歩	歩	歩	歩	銀	歩	歩	三
—	—	—	—	—	—	歩	—	—	四
—	—	歩	—	—	—	—	—	—	五
—	—	—	—	—	—	—	—	—	六
歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	七
—	銀	金	—	—	—	—	飛	—	八
香	桂	—	—	玉	金	銀	桂	香	九

手順 △和田氏 ▲島田氏

△七七銀▲六二銀△四八銀▲三二金△六九玉（八）▲四一玉△五八金▲五二金△四六歩▲六四歩△四七銀▲六三銀（二）△三六歩▲七四歩（以下次號）

滑石未七段講評

△（八）六九玉は六八玉と上る方敵の模樣に依りて早鬪の時に有利なり

△（二）六三銀は後手方均衡り相殺の戰法に依りたるなり

四月九日

月曜 舊曆二月二十四日 ▲一白 ▲暗劍北方 ▲五子 ▲先勝 ▲成 ▲鬼宿

▼一白▲ 落着きのない日轉居旅行等は不利失せ物用心坤の西が吉

▼二黑▲ 心を勞してばかりゐて利得は少い新規第一の日坤と艮が吉

▼三碧▲ 好運の日思はぬ儲け事に廻り合はする待人必ず來る巽が吉

▼四綠▲ 慌てゝは駄目落着いて事を行うて收益の多い日西と巽が吉

▼五黃▲ 念に念を入れても破れるなる日大阪見合說と東と乾が吉

▼六白▲ 損に比べて利の多い日正しい事は行うて益々吉東と乾が吉

▼七赤▲ 目上の引立に逢ふ事ある日怠らなければ益々吉東と乾が吉

▼八白▲ 足元の見えぬ事がある事むよりは早く利殿と坤と乾が吉

▼九紫▲ 心に迷ひを生じ方針を誤り易い日飲食物注意西と艮が吉

關釜連絡船

釜山發 午前九時四十分 午後七時三十分 午後十時

八日 朝昌慶丸 夕高麗丸 夜景福丸

九日 朝德壽丸 夕新羅丸 夜昌慶丸

十日 朝景福丸 夕高麗丸 夜德壽丸

名物の壹 トキワ謹製 明治屋 販賣元

花は櫻木 人は吉野壽し 京城南山町一丁目松葉亭の右隣 折詰鉢盛 出前專門 電話本局二七四九番 吉野壽司

皮膚科 （診察夜九時迄）（皮膚泌尿器病科 入院隨意） 京城明治町一丁目 佐藤醫院 電話一五七三番

鞄 革具類新調修繕御好ニ應ズ 自轉車 合資會社 丸喜商會 京城本町二丁目 電話長京城本局九六五 振替口座京城二七一二

◎性學大家澤田順次郎最新著 ◆四六判・箱入◆特價金壹圓七拾錢◆代金引換送料廿二錢 註文送料八錢

圖解 處女及妻の肉的研究

▼女の肉體の構造、作用と性慾とを露骨に說明せる最新刊！

女の肉體を、處女、妻、母の三期に區別すれど、肉體の何れに如何なる、變化がある歟が、本書は性學大家澤田先生が多年の研究を隱蔽せしものにして、女の肉體を、局部より毛穴にいたる迄殘る隈なく、寸毫して其構造作用を露骨に解りよく解剖說明し、又心理的には男の心附かぬ、女の性慾及性的苦悶の機微を穿ちて妙を盡し、▼女子生殖器の圖解▼處女の圖解は鮮明にして詳細を極む近來の珍書也

▼處女膜の性慾と男女の性的心持ち▼處女と非處女を簡易に見別くる法▼處女の手淫と性感▼處女の乳房と陰部▼處女の性慾及性交の注意▼姙娠する時期とせぬ時期▼外陰部

▼希望者は新聞名を記入しハガキで（圖解）申込次第代金引換小包にて送る

◎振替東京四九四八四番 電話芝五〇八〇番 東京麻布富士見町六番 正文社

Pompeian

ポンピアン石鹼

數多い化粧用石鹼の中で、これならば——と安心してお薦めの出來る、ポンピアン石鹼、日本婦人の肌にピツタリと適するやうに造られたもので、原料の精選は勿論のこと、殆どすべてが

純植物性油で精製されてあります。芳氣も高尚で、絶對に無刺戟であるのが化粧石鹼の眞價であります、小兒の浴用に供しても亦理想的なものでございます。

純植物性油 絶對無刺戟

是非共一度皆樣の御試用をお薦めいたしたい ポンピアン高級化粧石鹼

米國ポンピアン會社東洋總代理店 東京佐々木商店銀座 ｜ 關東特約店 日本橋山川商店

なまづ、しらくもに

ホシチオール

指で此の藥を塗り込んでおけば、日に日に全快して行くさま、見てゐても痛快の叫びを禁じ得ない。

定價 .20 .50 1.00 2.50 4.00

東京京橋 星製藥株式會社

暴民の怪兇を買て 地方巡閲中此奇禍に罹る

鮮内の小銀行 合同は結構だが

救濟の意味では不可

最近鮮内小銀行の合同問題が大變世間の注意を惹くやうになつたが之は滿洲の銀行合同問題とは大に性質を異にして居る。滿洲のは從前固定と云ふよりも寧ろ回收不能に歸したと云ふ方が適當で其上何ヶ年經過したからと云ふて此儘にして置いたのでは整理が付かぬのである。其處で今回の合同も救濟の意味で具體化した譯である然るに朝鮮の小銀行の現狀は純然たる固定によつて困つて居るのが多く全然回收不能と云ふのは勘い。であるから今後相當の期間さへ經てば固定は自然に去る向が多い。從つて救濟の意味に於ける合同は恐らく總督府でも鮮銀或は殖銀あたりでも考へて居るまい・ツマリ鮮内の小銀行は自ら救ふ意味で合同するの外はない。從つて合同が出來たからと云ふて急に都合よくなると云ふ事も認めまい。そして合同を爲すについては回收不能の見込のものは之を切棄て、株主が多少の損をせねばなるまい。其合同して利益になる事は個々で經營して行くよりは費用が非常に少くなる事で資金の融通を觸むにしても別々の銀行であれば單に五十萬圓乃至三十萬圓より出來ないものが合同して數め百萬圓も出來ると云ふ事になる此點から見れば合同は都合が良いに相違ない又預金者の側でも今日あの銀行では危なくて預金が出來ないと思つて居てもそれが合同して大資本の銀行になれば比較的安心して預金が出來ると云ふ結果になる。故に例へば總督府や鮮銀、殖銀等の援助がなくとも合同が出來さへすれば融資の上に於て多少樂になる事は分つて居る但問題は如何にして合同を實現すべきかと云ふにあるが之は又一つの難事であらう。大きな口を利くやうに見えるかも知れぬが實際現在鮮内にある小銀行と云へば殆ほど皆これも同じ樣な趣味の存續でいざ合同と云ふ段になれば各々自己の主張に熱中して容易に話が纏まい。であるから實際合同が必要であるとならば先づ比較的重なる二三の銀行が合同を實行し漸次他を買收して行くのが最も賢明な策であらう乘に角斯う云ふ機運に向いて來たのは結構な話である（某有力銀行家談）

資金收散

朝鮮銀行調査に係る四月中鮮内資金收散概況に依れば收納總額一千八十二萬八千圓散出總額四十六萬四千六十八圓にして之を前月に比すれば收納三百九十八萬五千圓散出百二十一萬三千九百十七圓の各減少であるが其内容左の如し

收納	
國税及關税	八四四,〇〇〇
諸會社株金拂込	一九五,〇〇〇
殖銀債券拂込	四〇,〇〇〇
計	一〇八二,八〇〇
一月以降累計	四,五〇八,〇〇〇
散出	
諸會社利益配當	一〇五,一〇〇
殖銀社債利子	[illegible]
計	四六,四〇六
一月以降累計	[illegible]

殖銀定時總會

殖産銀行の株式會社殖産銀行定時總會は來月二十日頃開催の豫定

全鮮交換所聯合會

近く實現か―内地有力者招聘

京城組合銀行は六日の組合銀行集會所に於て開催した會に於て全鮮手形交換所聯合會を開催しては如何との提唱をなしたものあり組合銀行代表者は一齊に之に贊成し各々調査に着手することゝなつた、朝鮮に於ける手形交換所は京城、仁川、平壤、釜山、大邱の六箇所にあるが未だ各手形交換所の聯合會を開催した事なく其年四月十日開催の全國手形交換所聯合會に參加するのみに止まつたが朝鮮金融界の聯繫を保持する其必要を感じ茲に一年一回の全鮮手形交換所聯合會を開催することに意見一致した物で調査の結果近く實現するに至るべき模樣だが聯合會を開催するに内地有力者の參加をも希望し朝鮮の交換をなすと共に内地銀行家の有力者に朝鮮の事情を明示し朝鮮金融界の振興に努めんとするの計畫であるとの事である（商通）

短期計算事務

七日より改正

京取市場の短期取引計算事務左記の通り改正四月七日後場取引より實施せり

一、京信會社に於ては賣買手數料中より仲買人組合積立補助金を控除し收入致居候得共今後は週間取引同樣に取扱可申候事

二、京信會社に在りては手數料其の他諸計算金の通帳と頭金通帳と區別致居候得共今後は週間取引同樣とし前者は之を廢止し頭金通帳のみを使用可仕候事

三、京信會社に在りては算定過不足金に關し繰越金に對する分と當日賣買玉に對する分と二回に分ち計算致居候得共今後は週間同樣に取扱可申候事

大豆出廻漸增

大豆は咸鏡、江原、慶南等は殆ど出廻り盡して慶川辨もの時季に入つた之は昨年七月下旬頃迄に四百五十車位出る筈であるが本年は今迄に約三十五車程出廻つた。價格米安に拘らず二十錢に暴騰したが之れは、一昨年の不作で需給が相應して撥越し續々強く一般の豫想を裏切つて十九錢以上の高値を持續して居る

仁取決算

配當二割

仁川取引所は六日役員會を開催して大正十一年度下半期の利益金處分に關し協議せし結果左の如く決定せり

▲收入部	
賣買手數料	二〇七,九九二
雜收入	九八,八三三
計	三〇六,八二三
▲支出部	
租税及公課	七六,六二四
營業費	五七,一五二
當期純益金	一七三,〇四六
計	三〇六,八二三

當期純益金十七萬三千四十六圓二十二錢
前期繰越金一萬五百二十二圓三十九錢
合計十八萬三千五百六十八圓六十一錢
之れを處分する事左の如し
一金八千七百圓　法定積立金
一金一萬圓　賠償責任準備積立金
一金十五萬圓　役員賞與金
一金一萬圓　株主配當金
（年二割の株一株に付二圓二十五錢）
金六千一百六十八圓六十一錢　後期繰越金

森林鐵道總會

森林鐵道株式會社定時株主總會は來る五月十六日頃同所に於て開催の筈であるが今期株主配當は八分の豫定であると

京信合併披露宴

京城取引所は今回京取市場との合併披露の爲め六日午後六時より朝鮮ホテルに官民七十餘名を招待せるが大村社長の挨拶に對し賓客總代鮮銀理事來賓を代表して答辭を述べ一同歡談して午後九時散會せり

京取株引換

京取の京信合併登記を爲すべきが京信株の京取との引換は九日より引換證を以て行はるべし

商品市況

ミルク類（低落）關税の撤廢も愈々實現されて一般商品界は一齊に多少安であるが本品も前月に比し六七分の低落なるもさして需要期と云ふにあらざる爲めに賣行には何等目立つた事もなく推移して居る行先も大した活況あらうとも思はれず目下の相場はワシ印中一圓愛印十八圓五十錢熊印十八圓五十錢ラクトーン五十二圓處の見當である

綿糸（弱保合）米綿米著銀塊安に三品市場小緩みなるも現物界は品薄の爲め飽り當地も在荷薄にて相場は保合つてゐる尚當地相場は左の如くである

粕布三エー二百六十六圓九龍二百五十八圓大エー二百五十六圓金剛山二百四十圓金閣二百二十一圓燈管二百十二圓双鶴百八十五圓
細布猟犬（十三手）十三圓七十錢世樂島十二圓五十錢
金巾維鐘十二圓八十錢金鵬十三圓四十錢

洋酒類（保合）酒類酒精の關税は從來の儘である爲めに本品には影響はなく保合の姿にある從つて賣行には變化なく最近に至つて洋酒の需要家年々増加の傾向が現はれて來て一般經行は相當良好である目下の値段は舶來ナイヤガラ丸瓶一打三十一圓トリス二十四圓五十錢角瓶ルメス二十二圓ヘルメル特製二十五圓ビクトリヤ中瓶二打十五圓五十錢ゴールドメタル一打十四圓五十錢プランデー一圓五十錢ペパミント十三圓見當である

茶（品薄）先月來品薄なる爲めジリ高歩調を辿りたるものが愈々手持品拂底を告げ一割乃至一割五分方騰を告げ目下尚強氣配にあるが昨今新茶の大走り弗々市場に現れるに至りたるもホンの初物買好を満足せしむるのみで市場に出廻りの盛況を見るは來月邊よりなるべく觀測されて居る

鮮魚（續落）魚獲豐富なる爲めに昨日に引き續き低落を來せるが本日相場は左の如くである
鯛八十圓小鯛四十五圓もえび二百圓小えび三十圓ひらす二十五圓さば十二圓さわら二十八圓ぼら十四圓あなご十五圓ひらめ三十圓たこ二十五圓いか六十圓あわび三十圓まなおつお三十五圓ちぬ二十五圓

砂糖（保合）天井知らずの品騰續勢を示すに至りたる爲め需要者も一時買控へたると輸入品弗々入荷せる爲めに稍々沈靜の氣味にあり何れも強硬を傳へられて居るも目下の相場はシエ印二十九圓ハエスエッチ二十七圓サイ、アール二十六圓サイビ二十八圓見當である

株務（七日）

現株中値出來値

名稱		前場 今週	前場 來週	後場 今週	後場 來週
京取	寄	…	三三・二〇	[illegible]	[illegible]
	引	…	三三・[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	寄	…	…	一〇七・〇〇	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	四三・〇〇	…	四一・五〇	…
	引	…	…	…	…
鮮銀	寄	九一・八〇	…	九一・五〇	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	三三・八〇	…	三三・八〇	…
	引	…	…	…	…
殖銀	寄	九二・〇〇	…	九二・三〇	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	一三・八〇	…	一三・〇〇	…
	引	…	…	…	…
商銀	寄	一三・六〇	…	一三・五〇	…
	引	…	…	…	…
韓銀	寄	四四・五〇	…	四四・五〇	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	三三・五〇	…	三三・五〇	…
	引	…	…	…	…
漢銀	寄	九九・〇〇	…	三六・八〇	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	九・七〇	…	…	…
	引	…	…	…	…
湖銀	寄	三六・〇〇	…	三六・〇〇	…
	引	…	…	…	…
東拓	寄	三五・〇〇	…	三五・五〇	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	三三・七〇	…	三二・九〇	…
	引	…	…	…	…
鮮土	寄	三六・三〇	…	三四・〇〇	…
	引	…	…	…	…
朝紡	寄	一五・三〇	…	一五・三〇	…
	引	…	…	…	…
晴毛	寄	九・一〇	…	九・一〇	…
	引	…	…	…	…
京電	寄	三六・〇〇	…	三六・〇〇	…
	引	…	…	…	…
京興	寄	一三・一〇	…	一三・一〇	…
	引	…	…	…	…
金剛	寄	一三・〇〇	…	一三・〇〇	…
	引	…	…	…	…
朝郵	寄	三三・〇〇	…	三三・〇〇	…
	引	…	…	…	…
瓦鐵	寄	七・七〇	…	七・七〇	…
	引	…	…	…	…
中鐵	寄	四四・五〇	…	四四・五〇	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	八・〇〇	…	八・〇〇	…
	引	…	…	…	…
圖門	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
京南	寄	一三・五〇	…	一三・五〇	…
	引	…	…	…	…
金剛	寄	一三・四〇	…	…	…
	引	…	…	一二・八〇	…
南鮮	寄	九・六〇	…	九・七〇	…
	引	…	…	…	…
滿鐵	寄	一〇六・〇〇	…	一〇六・〇〇	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	四六・五〇	…	四六・五〇	…
	引	…	…	…	…
東電	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
京信	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
現信	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
勸信	寄	七・〇〇	…	七・〇〇	…
	引	…	…	…	…
朝信	寄	七・八〇	…	七・二〇	…
	引	…	…	…	…
殷信	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…

乙の部

銘柄	短期取引 寄付	大引	高値	安値
安取 寄	…	…	…	…
安取 引	…	…	…	…
奉信 寄	…	…	…	…
奉信 引	…	…	…	…
大新 寄	…	…	…	…
大新 引	…	…	…	…
京取 前	三六・〇〇	三七・〇〇	三七・九〇	三六・八〇
京取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取 前	一〇七・八〇	…	…	…
仁取 後	…	…	…	…
同新 前	四一・二〇	四一・五〇	四一・五〇	四一・二〇
同新 後	四一・四〇	四一・五〇	四一・五〇	四一・五〇
大新 前	九一・〇〇	九一・三〇	九一・三〇	九〇・八〇
大新 後	九〇・八〇	九一・〇〇	九一・〇〇	九〇・六〇
朝紡 前	…	…	…	…
朝紡 後	…	…	…	…
中新 前	…	…	…	…
中新 後	…	…	…	…
拓新 前	…	…	…	…
拓新 後	…	…	…	…
安取 前	二三・五〇	二三・六〇	二三・六〇	二三・五〇
安取 後	二三・六〇	二三・六〇	二三・六〇	二三・六〇

大阪株式

銘柄	七日 前場寄付	六日 後場大引
大株	一一一、六〇	一一一、八〇
同新	九一、五〇	九三、一〇
郵船	九九、二〇	九八、二〇
商船	四八、八〇	四八、九〇
同新	…	…
鐘紡	三〇三、〇〇	三〇三、九〇
同新	二八一、八〇	二八二、六〇
東紡	一二三、三〇	一二三、〇〇

大阪短期取引

銘柄	七日 前場大引	七日 後場寄付
株大	一一一、一〇	一一一、〇〇
同新	九一、八〇	九二、〇〇
郵船	九八、四〇	…
新	三八、四〇	…
商船	四八、三〇	…
同新	…	…
鐘紡	三〇〇、六〇	三〇〇、三〇
同新	二七九、四〇	二七九、九〇
東紡	一二四、〇〇	一二四、〇〇

○七日前場

銘柄	寄付	大引
滿州	…	…
大新	九二、〇〇	九一、三〇
蒲新	二七八、一〇	二七六、六〇
天取	…	…

○七日後場

銘柄	寄付	大引
路消	…	…
大新	九〇、九〇	九二、四〇
鐘新	二七六、八〇	二七七、九〇
天取	…	…

安東株式

○六日後場

	寄付	大引
安取先當	二四、三〇	二四、二〇

○七日前場

	寄付	大引
安取先當	二四、七〇	二四、六〇
安取先當	二四、三〇	二四、四〇

鎭平銀

○六日後場

	寄付	大引
當限	一三〇七	一三〇二
先限	一三〇八	一三〇三

○七日前場

	寄付	大引
當限	一三〇二	一三〇八
先限	一三〇五	一三〇八

▲前場（反騰）

昨朝の氣先後場は洋勵保合の氣先今朝は大阪大新九十二圓ドタ寄り九十圓九十錢の低落を入れた三圓安の爲め京取は短期激戰の拐摘事情あり大阪の前況に迄反騰し漸騰歩調を辿つて二圓九十錢を呈し漸騰の新規の日本賣とも云はれ株は前一般的に一戰を見たる爲め買進み氣配下活況は相當昂まつたが未だ新株の賣氣になる程ではない、

前場（續騰）

前場仁取 後場は大阪の安報を入れて保合氣分なりしも京取は短期を撤廢せら物は甲崎猛烈に買進みて好勢を呈し今週五十二圓五十錢と二十錢高に始まり示二週り八十一圓大引三圓ドタと暴騰し七十錢三圓ドタは五十二四八十錢と始め二十五圓ドタ錢と弗上げ大引三圓二十錢ドタ好勢に大引其他は堅調十タと閑散に引短期は週間の好勢に剰せられ諸株小高く大引した即ち大新は四十錢高仁取は出來ず同新十錢安朝紡は出來ず安取四十錢高に大引した

算定 京取五十二圓、仁取百〇八圓、仁新四十一圓五十錢、安取二十四圓、大新九十一圓

日歩 京取三十錢、仁取四十錢、仁新二十五錢、朝紡十錢、拓新十錢、逆二十錢、安取二十錢、大新六十五錢

出來高 甲部七十枚累計五萬四千二百や十枚へ乙部出來不申累計二千四百九十二枚▲短期二萬一千五百枚累計〇〇〇

十二圓ドタ新株は四十一圓十錢高

株は一圓十錢高安取親は八十錢高同新は出來取五十錢高仁取親は出取週五十二圓三十錢安に引した即ち短期は京取は出來週五十二圓三十錢と寄り五十錢高値を付け金剛十一圓四十錢と闇散に大引した

あり判明方奎筋の買

進みに親は四〇新株は四

虚偽の宣傳

京取短期喰合

整理期に入る

▲取組高二、七〇〇代引一、二九〇

仁川反騰す

仁川新株は昨一部の猛烈賣りに暴落したが其際一部の軟派には今朝の配當一割八分の説を傳へ人氣の反撥を喚起せしめたが其實は配當二割の成行を見越して一人の株を傳へ一割八分の誤報を傳へた...

報を傳へ一割八分の誤

内定し尚七千餘圓の後期繰越金

今朝に至り右配當は平役會に於て二割に内定し尚七千餘圓の後期繰越金を成すことゝなつた際に株價は一段安となりたが...

組合積立金補助

七日後場より半減

從來仲買組合の積立金に對して京取市場から前場一株に付一錢つゝ都合二錢の補助をなし居たが今七日前場迄は京取短期を撤廢せらるゝと共に七日後場より右補助金を半減し賣買一株に付五厘つゝ都合一錢つゝ補助するやうになつた

連帶債務免除

シンヂゲート殘金

仲買組合に於て嚮に京信會社より借入れたるシンヂゲート殘金三萬八千餘圓の結果京取京信合併を機とし右債務を免除さるゝ事となつた

京取制戻制除外

從來短期手數料は一計算區域内に於ける賣買の對等數（一銘柄、同一期限）に對しては其一方の賣買手數料を割戻す事になつて居たが七日前場京取が短期より撤廢せらるゝと共に同日後場より右割戻制から京取株を除外する事になつた

整理中の日歩

短期撤廢後の整理期中の京取株に對する日歩は從來の率に依らず期間と出方法の率に依りて日歩を附することに決定して居る

米況（七日）

仁川期米

前場不勢

前日後場大阪の止め高に二十六圓八十五錢と小戻しに打止めしが今朝大阪寄三十一圓九十九錢と二十錢安を入れ忽ち人氣一變りて立會は當出來すも中二十五圓六十一錢先二十六圓六十六錢と十九丁安に引

▲第一節 當出來ず中二十五圓六十一錢先六十五錢より押目待の買いに七十二錢と小戻し引

▲第三節 當出來ず中六十五錢より七十五錢と跳返しヽれは先七十一錢より四錢と縮りて引

▲第四節 當出來ず先七十錢より二錢の持合ひに引

▲第五節 當出來ず中七十錢の寄止め先七十一錢より七十錢の閑散に引

▲第六節 當出來ず大阪止め八十錢の安移りに中二十五圓六十一錢より六十錢と崩れしが小口の投げ物に更に五十八錢と下寄り六十錢に引引は弱氣の利喰ひに六十一錢と戻し六十錢に大引せり

米期 定限 前場

	寄付	
一節	二六、六六	二六、六六
二節	二六、六〇	二六、六〇
三節	二六、七二	二六、六七
四節	二六、七一	二六、七三
五節	二六、七〇	二六、七一
六節	二六、五九	二六、六〇

格附と採算

三月限より標準米並に格付間隔が變更されたる結果大正十一年の四等米が如何なる格差を以て合格すべきかとは地方採算家の注目を拂ひつゝあつた處であるが今年には少なくて七十錢位と見るくすれば百丁前後の格落となるや知れずとの説もあつたが前報の如く取引所の審査格附が實際に依る時は丸子米の四等格が平均十五錢より其格落を見積つて採算しつゝの格下げに止まり數に七八十丁乃至百丁の格落の差に從つて採算しなれば今日は二三十丁餘分に利する譯である自下の格付と正米との鞘ありとは其の邊の事情から來たものでなからうかとも見られて居る

新規乘出迷ひ

今朝阪神の不振なる其の原因は主たる不明なる爲め株式紙界安に牽制されたるものならんと觀測せられて居る當市場は何の手も出し能はざる形勢もあり米格を受けて大に懸念が高く見限は③の玉に賣氣を狙ひ得されたかの容易に頭を擡げ能はず新規何れにも手出しの出來かねる樣子であるらしい

強氣の主張

昨年五六兩月の米は豐饒の恐れある月迄けに之れ迄隔一買で受米を締めし來つた者も此二ヶ月は可成受米を避けんとする傾向ある爲め結局に商い相場としても强角伸び悩み勝となり易く昨年今のチャリ安も畢竟此等の事を語つて居るとも見らるゝ然し正米の期限を經れば依然手堅き持合を持續して居る状態であるから是等を綜合すれば依然期米の推せば列舍氣分を迎へる事が出來るけれとも彼はし各當地の情勢の相當所が多い樣であり例年に比し既に相當して來る定期の限月に比し殊に二十五限月の寂れもの所が多い様であり例年に比し... 定期米の格付は正米の格に追越し居る位であるから...

賣買差引殘

	買	方	賣	方
	買			
①②	一、九〇〇		一〇、三〇〇	
⑩	一六〇〇		九〇〇〇	
⑪	六〇〇		二〇〇〇	
⑫	九〇〇		一三〇〇	
元	五〇〇〇		六〇〇	
九	九〇〇		二〇〇〇	
徳	四〇〇		一〇〇〇	
張	二〇〇〇		一〇〇〇〇	
成	一〇〇〇		二七〇〇〇	

株式會社京城株式現物取引市場仲買人
中津留株式仲買店
電話長九〇七番
（京城）市場內
京城 六、八四二五（○株）
受渡 〒ヶイ ゼンマ

京城穀物

正米現物

今朝合格四等二十五圓二十錢仁川正米か騰五錢高迄出來したる仁川正米か騰五錢一杯處の不景乘りを移し其の他各地正米も期米が三四十丁方低落の際とてある人氣は軟弱に傾きつゝあり尚且つ一等米數日の如き等自然人氣は軟弱に傾きつゝ格二十五圓三十錢の期米が下落せしも在格以上に相場は弛ます三等合格の相場なし、是等一帯値は今日よりも後値に比し正米は昨年に比して、然ても

米界餘聞

不景氣が續くやうで九十丁から上騰にを生れたら小の落ち又手十丁下げも直に足にたツ丶一ト押しる度ち、今年は手つ取りをつ見たり...

延

四月末限二十五圓十〇八錢五月中限二十五圓五十錢五月末限二十錢より六十錢五十

大豆

内地より引續き多少の管注入込み來る模樣なるも今朝は聊か頭間への形を示し龍山物が値が既に賣詰まりたるものらしく十九圓の持合ひ唱へながら前日來の如く實際を進め來らず其他金汗十八圓五十錢處原小玉十八圓一杯處を唱へられて居る

在米更に増加

三月末日現在の京城在米高は玄米三萬二千五百三十六叺白米百〇四叺で同月中旬に比し玄米五千〇七十餘叺の増加を示して居るが其の後鮮米入荷減と地方に消化されて三千二百袋の減少を來し現在の内譯は左の通りである

玄米三二五三六叺 ▲白米一〇四叺

仁川正米

▲朝鮮七七〇叺▲大麥二二一七叺▲小麥四五九五叺▲栗四三九一叺▲大豆一七八五叺▲小豆七六一叺▲胡麻二〇六五叺▲雜一〇九五叺▲黍二二七三叺

定期安を受けたる地場正米は前日來二三十錢安の丸半三等合格二十五圓三十錢や等二十五圓見當を唱へつゝあるも賣唱する向も少なく取引閑散也

釜山正米

期米の安移りと買入の見送りに三四十錢安の改良都二十六圓神力二十五圓二十五錢處にて一千個出來

延四月末限二十五圓六十錢五月中限二十六圓八十五錢五月末限二十四圓
大豆持合ひの十七圓五十錢見當に三十五個出來

群山正米

現物二十五圓十錢五月中限二十八十錢より八十九錢五月末限二十十錢より〇八錢

大邱正米

五月中限二十五圓十五錢五月末限二十五圓四十錢より三十錢

東京期米

○七日前場先限

寄	三三、七一
二節	三三、七四
三節	三三、七八
四節	三三、六九
五節	三三、六七
六節	三三、六五

七日後場 三三、六三 三三、六九 三三、六六 三三、六七 三三、五六

大阪期米

○七日前場

	寄付	七日後場
當限	三〇、五〇	三〇、一八
中限	三〇、二〇	三〇、一一
先限	三一、一〇	三〇、八〇
二節	三〇、七六	三〇、七九
三節	三一、九九	三一、七九
四節	三一、九五	三〇、八〇
五節	三一、九六	三〇、七六
六節	三一、九三	三〇、七二

兵庫期米

○七日前場

二節	九五
三節	九二
四節	九六
五節	九五
六節	九三
七節	九三
八節	八五
九節	八〇
十節	八〇

下關期米

○七日前場

	寄付	止め	七日後場
寄付	三一、〇六		三〇、八六
止め	三〇、九四		…

○七日前場

	寄付	止め	寄付	止め
當限	…	…	…	…
中限	…	…	…	…
先限	三〇、〇一	元、九一	元、九三	元、九六

桑名期米

○七日前場

	前場	後場
寄付	三一、六八	三一、三七
止め	三一、四六	…

各地期米

○六日後場止め

東京	三三、九九
兵庫	三二、二二
桑名	三一、六九
熊本	二八、九五
大阪	三二、一九
下關	二九、九七
名古屋	三二、三一
金澤	三〇、三五

大阪三品

○七日前場寄付（米綿 前場大引）

月限	前場寄付	前場大引
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]

○七日後場寄付

月限	後場寄付	後場大引
四月限	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]

謝出火御見舞

今般所轄米所出火の際は公私とも非常の御迷惑且御力を煩はせ候段深く御拳謝候殊に深更早速御鳴付御見舞被下たる儀馳略儀以紙上を以て厚く御禮申述候

鎭南浦旭町 新井精米所　新井新藏

鎭南浦府民各位

今般母國視察中各界人士の御愛顧を蒙り豫想の通り期日以內に無事還著致居候略儀乍ら紙面を以て各位の深殊なる御厚情を感謝し謹で御健康を奉祈候

四月六日

北滿視察團一同

賣地（住宅向）

旭町一丁目通 千代本附近 坪八百坪

右土地分割廉價に賣却す内に家屋附あり御希望の方は

電話二四五〇番　松田へ

一、石炭二百萬斤

右購入供給希望ノ者ハ四月五日以降ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ

土木部　山田出張所

時

時ヲ愛セヨ

凡テハ時間ガ正確ニ依テ支配セラル

本町二

村木時計店

電本四七一番

平壤泉町十九番地（元三和醫院跡）

桐木 民衆療院

電話六五三番

● 金融組合登記公告

春川金融組合（變更）ス出資ノ總額金四千九百圓ト變更出資口數貳百十拾四口拂込ミタル

右大正拾貳年四月五日登記

京城地方法院春川支廳

● 法人登記公告

金堤金融組合變更〇出資總口數ヲ七百五十五口拂込ミタル出資總額ヲ金七千百七拾七圓八錢トス

右大正十二年四月五日登記

全州地方法院金堤出張所

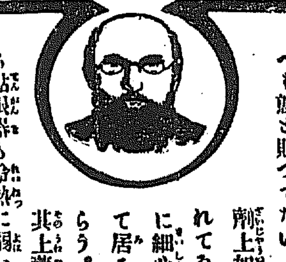
● 商業登記公告

株式會社京城汽船株式會社 …（社債ノ總額金…）…

右大正拾貳年參月貳拾四日登記

京城地方法院水原支廳

眼病ならば



眼病ならば先づ第一に大學目藥と言ふ事になつてゐる。これは言ふまでもなく藥効が優れてゐるからである。大學目藥は醫學藥學の大家の不斷の研究に因つて成り、臨床上にも充分の自信を得たもので小兒には小兒用大學目藥を特製し其獨特の製造技能には最善を盡してある。であるから赤道直下の酷熱地に於ても北極に近い寒地に於ても巧妙に治療上の偉効を顯はして居る。そして此大學目藥は如何はしい沈澱物などの無い事を見定め易い樣に透明つた瓶に入れてあつて一葉のレッテルさへも態と貼つてない。之を見ても調劑上如何に技術が優れてゐるか、又如何に細心の注意を拂つて居るかゞ判るであらう。

其上藥瓶に添へてある點眼器も冷熱に弱いゴムの樣なものは使用はず、冷熱、乾濕、藥液にも侵されぬ特許のバネ附點眼器であつて、亦包裝も特許權を得た獨得のもので、他人の模造し得ない幾多の優れた點を有つて居るのである。

斯樣に大學目藥は名實共理想的な眼科藥であるから、其の製造高の巨額な事も我國無比であつて年中注文に忙殺されてゐる有樣である。

其の愛用者も廣く海外に擴つてゐて一度足を外國へ踏出した諸君は其の異數の發展に驚いて居られる次第である。

効能　はやり目、トラホーム、星目、かすみ目、たゞれ目、こり目、打撲目、血目、其他炎性諸症

大阪市北濱　參天堂合資會社　電話本局　長一二〇〇番　五五八五番

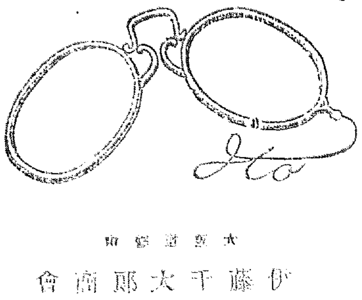
キ・メ第一は製劑本舖たる我社の信念なり

關稅撤廢紀念

株式會社 萬年社 扱

滋養強壯藥

眼鏡印肝油



飲みよい肝油
よい肝油

◎到る所の藥店にあり

大阪道修町
伊藤千太郎商會

夏物荷揃
蚊帳蒲團
(定價表進呈)
麻布・諸綿・毛布・膝掛

商標 印 ぬいめなしかや
ハンモツク、子守蚊帳
印 小供かや、提灯形釣手紐
衛生御膳食卓おほひ

西川甚五郎商店
大阪市東區本町壹丁目角
電話本局長五八番一五五九番 五三〇九番
振替口座大阪六九四番
各地本支店 近江八幡、東京、大分、京都、金澤、舘

半衿問屋
丹井上良商店
大阪安土町四
物價表送呈

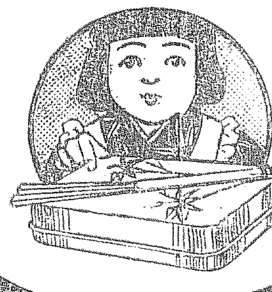
東京
佐倉金庫

櫻花は將に開かんとす
此期に櫻花商標の佐倉金庫を購はれよ
佐倉金庫は實に金庫界の櫻なり

佐倉金庫店
大阪支店・大阪市東區瓦町堺筋角 電話長堀三〇六四番 振替大阪六三五〇番
東京本店・東京市京橋區松屋町一ノ一 電話京橋二二三三番

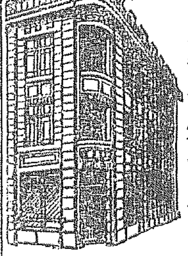
賜宮家御買上之光榮
箸ヲ忘レル事絶對ニナシ
通勤者も
學生も
旅行家も
大好評

アルミニーム特製
三谷式箸箱附辨當函



發賣元 大阪北久太郎町四 樋口商店
到る處の金物雜貨店にあり

鷲印シヤツカラー
I.TSUJI TRADE MARK OSAKA
洋裝附屬品
卸專業

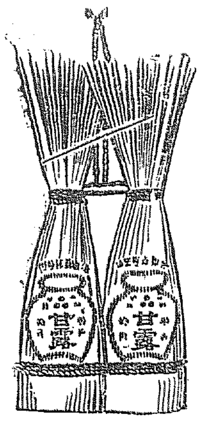


大阪平野町心齋橋角
辻市商店
電話本局一七三四
振替大阪六四〇八

宮內省御用達
(ミツカン)
最上清酢
尾州半田 中埜酢店
攝州尼崎 中埜支店

賜攝政宮殿下御台覽
登錄商標 MOTOR
實用本位 モーター靴下
製造元 大阪市西區京町堀上通三丁目
佐々木商店
電話土佐堀八四四番
太田代理店 津田孝商店
釜山・仁川・京城へ代理店募集ス

周防名產
甘露瓶詰醬油



山口縣柳井町
醸造元 稻田市太郎

地球印 瓦斯コンロ
タイヤモンドランプ

瓦斯コンロはお彩樣で 地球印にきまりました!
本品御試用の方は勿論……本品ト外品ト比較ト本品に限ると云われます
ホヤもいらぬ シンもいらぬ
手提用卓上用柱掛用 (三百燭ト云フ強大ナ光ヲ放チ而モ費用ガ安イノト火災ノ危險ガ絶對ニアリマセンで)
特約店募集御申越乞
豆コンロ…携帯用の型も御送呈

關西一手發賣元 豐房商會
大阪東區松屋町筋內本町一丁目南 電話東長九二九・一九八八番

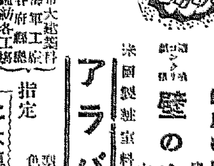
特約店
後山大廳町三 ヤマナカ商會 平天住吉町 日增公司
太田春日町三 金福商會 京城府漢江通三角地 上田商會

專賣特許 原計製丸器

特長
如何ナル藥劑モ製丸容易
素人ノ男女ニテ使用簡便
製品容量均等出來上リ品
品質優良短時間ニ製丸高
十最モ經濟的ナル特許品

營業科目
練合器・攪拌器・丸藥艶出器
乾燥器・錠劑器・煉歯磨器
■各種丸藥ノ製造御註文ニ應ジマス■

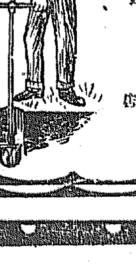
製藥器專門製作 原計商會
大阪市北區南同心町二丁目四五〇
電話北三七五一番
振替 大阪四二〇七七番 東京五六八三三番



鉾屋に最適
素人に出來る
壁のぬり替へ料
左官賃の半値以下
米國製壁塗料
アラバスチン
帝大建築科 海軍工廠 各府郡縣廳 鐘紡各工場
指定 製銘 色見本 送呈

世界的名聲ミ米國式宣傳ミは特約店の
利益を保証す
二大專賣品
特約店募集
農務界 植林界 土木界 勞銀節約ニ利器

最新輸入 スタンダード オーガー
農家用—土木用
どんな土でも 押さず 突かず 力がいらず
迅速に自動的に 大小自在な穴が掘れる
自動土掘器 製銘 採用芳名錄送呈



日本總代理店 合資會社 田中源太郎商店
大阪北區堂島上町
電話北三長六五二 六六七 振替大阪一〇六〇九
東京駐在所 芝琴平ノ門角